

府中市の生涯学習に関するアンケート調査 報告書

令和8年2月作成版

府 中 市

目次

1章 概要版	2
2章 本編	18
I 調査の概要	19
1 調査の目的	
2 調査方法・配布回収状況	
3 アンケート調査の分析に当たっての注意事項	
4 調査項目	
II 調査結果の概要	23
1 市民アンケート調査	23
■生涯学習活動:生涯学習の経験や関心などについて	
■府中市の生涯学習の施策等:市の生涯学習事業への関心や要望について	
■生涯学習の成果:生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験の成果について	
■市民協働を通じた生涯学習:市民の方が協力して行う学習活動や地域の取組について	
2 若者WEBアンケート調査	25
■学びについて:学びに対する意識や関心などについて	
■地域のことについて:地域(市)との関わりの実態について	
III 市民アンケート調査の分析	26
生涯学習活動について	27
府中市の生涯学習の施策等について	48
生涯学習の成果について	64
市民協働を通じた生涯学習について	78
自由意見	85
回答者について	87
IV 若者WEBアンケート調査の分析	92
学びについて	93
地域のことについて	104
自由意見	109
回答者について	110
V 調査票	112
市民アンケート調査票	113
若者WEBアンケート調査票	125

1 章 概要版

◎市民アンケート調査結果からみる傾向

1. 生涯学習は個人で行うもの？

現状では個人での学習経験および意向が強い

学習手段は「スマホ・パソコンやインターネット」

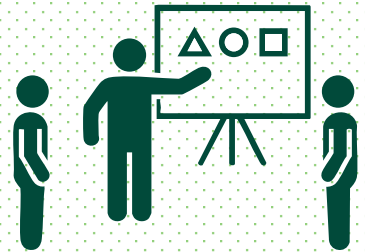
が最も多く、**42.8%**

よく利用する学習場所は
「自宅」が **54.5%**



現在、

グループで学習や活動をする組織に
参加している割合は **16.1%**



2. 生涯学習の情報は 紙とデジタル両方で

「広報ふちゅう」で
情報を得ているのは



55.1%

「市の SNS」の充実を求めるのは

30代で **37.7%**

10~20代で **29.4%**



40代以上では広報ふちゅう、

30代以下では SNS で

生涯学習の情報発信を求めている

4. 「学び返し」は 市民に浸透していない

学び返しを

「したことがある」

と答えたのは

10.3%



5. 生涯学習は幸せや生活の質の向上 (ウェルビーイング)につながる

生涯学習が幸せや生活の質の向上

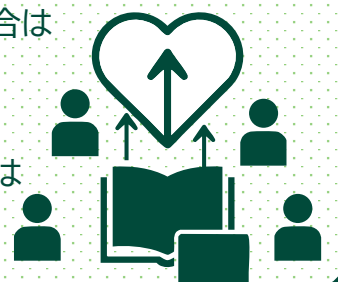
(ウェルビーイング)につながるかという質問に

「とてもそう思う」と答えた割合は

36.9%

「ややそう思う」と答えた割合は

38.6%



3. 多様な講座やプログラムの充実

今後、市の生涯学習を通して充実してほしいサービスについて…

最も求められているのは
「各世代のニーズに合った
多様な講座やプログラム」で

57.7%



10～20代で
特に求められているのは
「インターネットを活用した
オンライン学習」で

45.9%

7. 施設に求められるもの

新たな生涯学習センターに
最も求められているのは
「カフェや休憩スペースの併設」で

44.6%



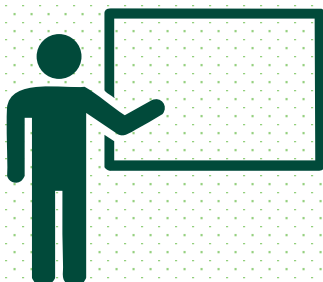
文化センターに
最も求められているのは
「各種の講座や教室」で

42.2%

8. 担い手不足

生涯学習ファシリテーター・サポーター
養成講座について
「知らなかったし、受講したいと思わない」が

68.7%



9. 市の生涯学習を盛んに するためには

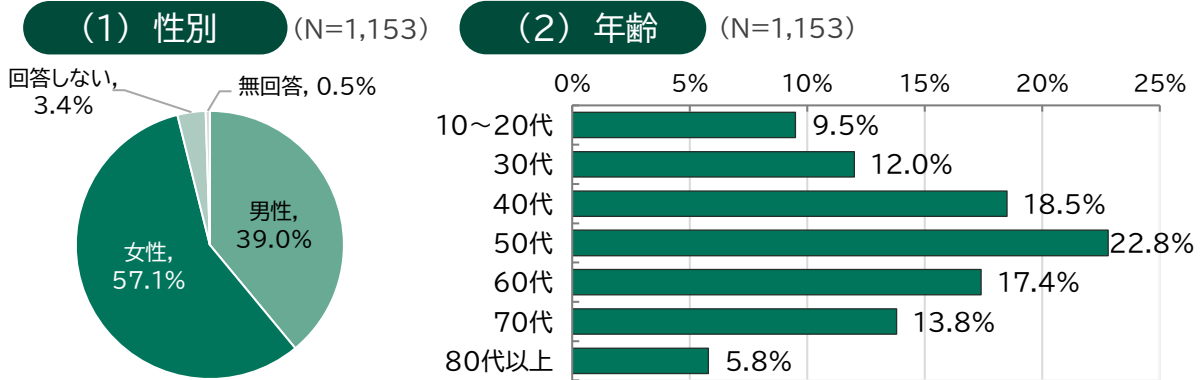
最も重要だと思うことは
「誰もが安心して利用できる施設環境を整える」

で43.5%



◎ 市民アンケート調査の結果概要

■ 回答者について

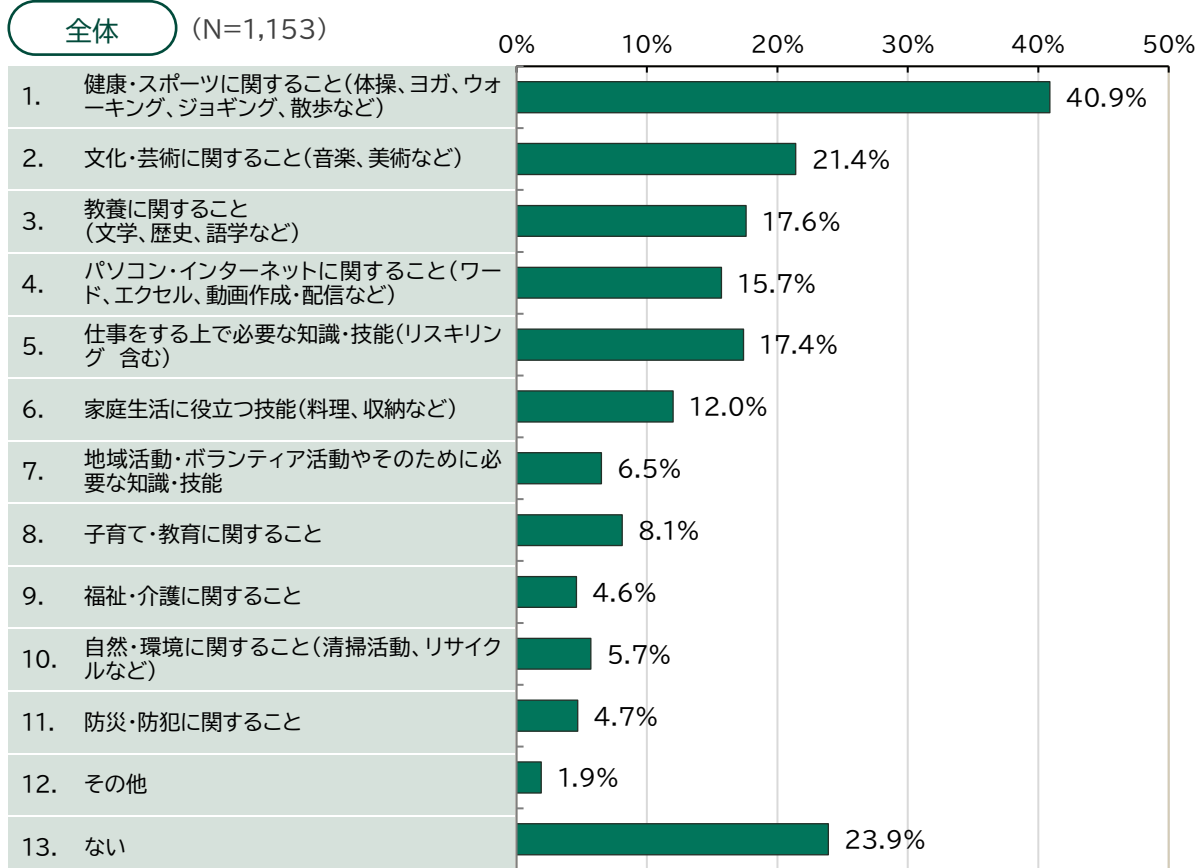


※無回答・無効は省略

■ 生涯学習活動について

問1 生涯学習の経験・意向 : 現在(今やっていること)

・現在行っている生涯学習で割合が最も高いのは「健康・スポーツに関すること」で**40.9%**



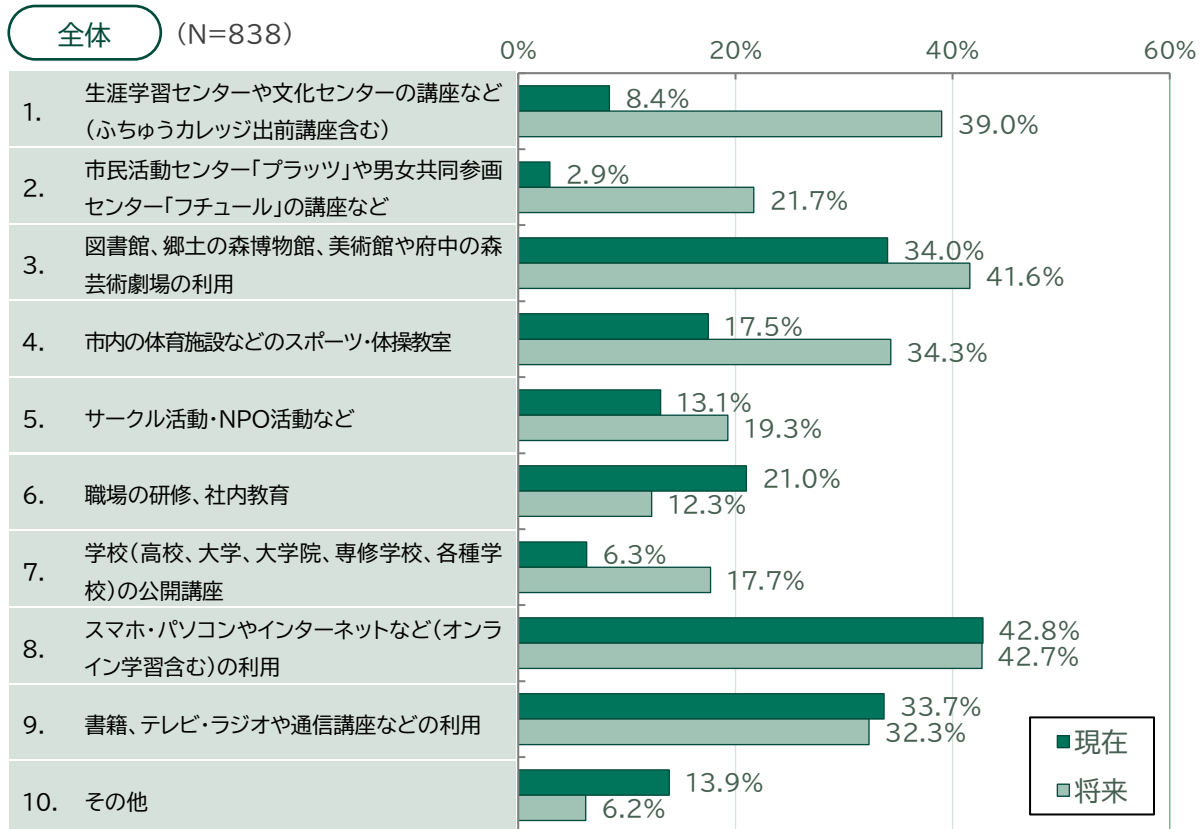
※無回答・無効は省略

問2 生涯学習をする手段・場所：現在(今やっている方法)、将来(今後してみたい方法)

・現在、最も高いのは「スマホ・パソコンやインターネットなどの利用」で**42.8%**。

・「生涯学習センターや文化センターの講座」では 現在**8.0%** ⇒ 将来**39.0%**

・「プラッツやフチャールの講座など」では 現在**2.9%** ⇒ 将来**21.7%**

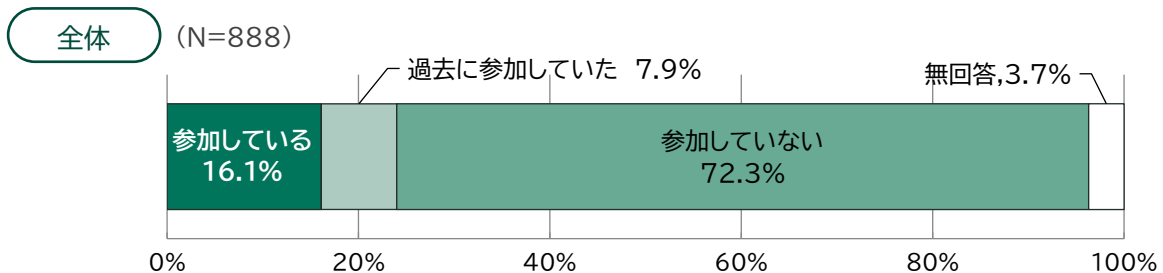


※無回答・無効は省略

問5 グループで学習・活動をする組織への参加経験

・グループで学習・活動をする組織へ「参加している」割合は**16.1%**。

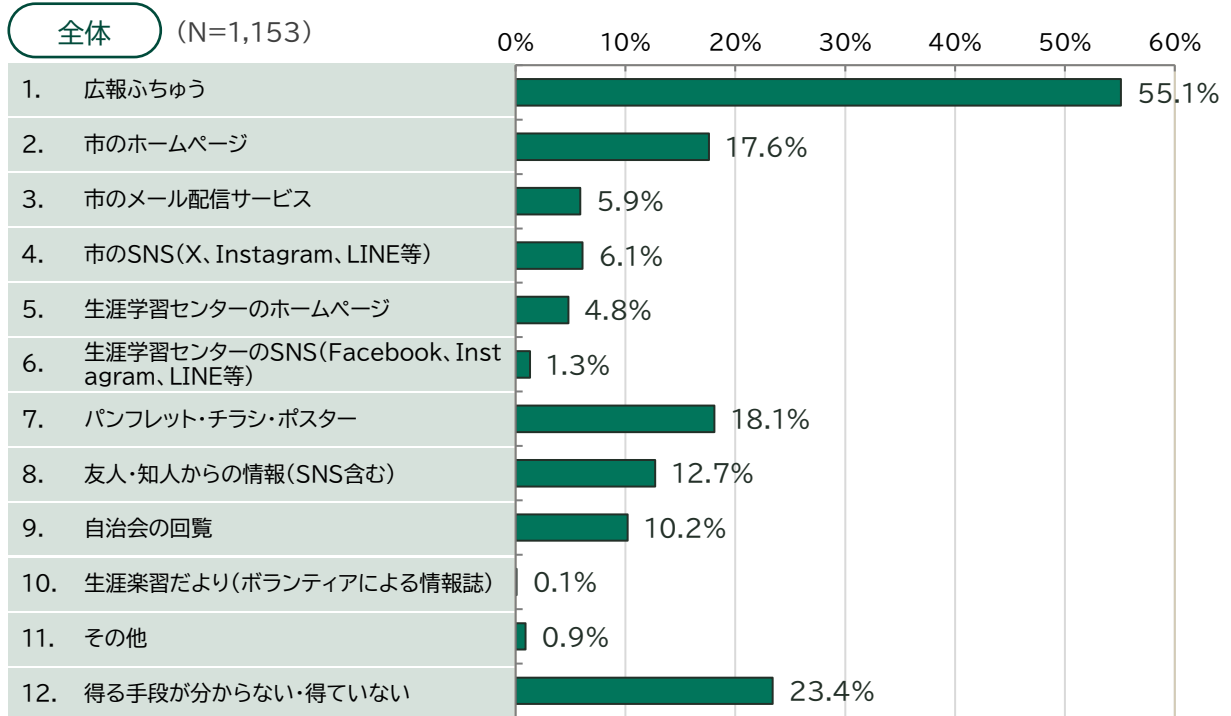
・参加経験があるのは**24.0%**



問7 生涯学習の情報入手先

・「広報ふちゅう」で情報を得ている割合は**55.1%**

・「得る手段が分からない・得ていない」の割合は、**23.4%**



※無回答・無効は省略

問8 生涯学習の情報入手手段の中で最も力を入れるべきだと思うもの

・40代以上では「広報ふちゅう」の割合が最も高く、70代では**61.6%**

・30代以下では「市のSNS」の割合が最も高く、30代で**37.7%**、10~20代で**29.4%**

年代ごとの順位

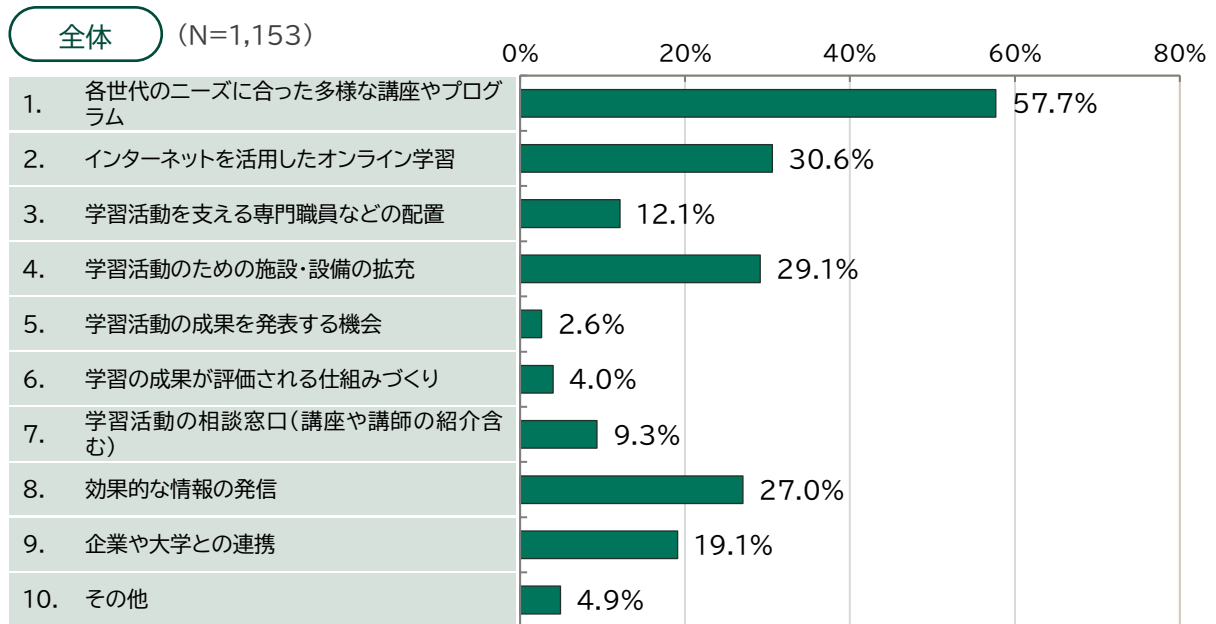
年齢	回答数	1位	2位	3位
全体	1153	広報ふちゅう(32.5%)	市のSNS(15.8%)	市のホームページ(9.2%)
10~20代	109	市のSNS(29.4%)	パンフレット・チラシ・ポスター(15.6%)	広報ふちゅう(14.7%)
30代	138	市のSNS(37.7%)	パンフレット・チラシ・ポスター(15.6%)	市のホームページ(13.0%)
40代	213	広報ふちゅう(28.2%)	市のSNS(20.2%)	市のホームページ(16.0%)
50代	263	広報ふちゅう(27.8%)	市のホームページ(22.1%)	市のSNS(13.7%)
60代	201	広報ふちゅう(35.3%)	市のホームページ(14.9%)	市のSNS(8.0%)
70代	159	広報ふちゅう(61.6%)	市のホームページ(6.9%)	生涯学習センターのホームページ(4.4%)
80代以上	67	広報ふちゅう(59.7%)	パンフレット・チラシ・ポスター(4.5%)	自治会の回覧(4.5%)

府中市の生涯学習の施策等について

問9 生涯学習のために充実してほしいサービス

・割合が最も高いのは「各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム」で**57.7%**。

・10～20代で割合が最も高いのは「インターネットを活用したオンライン学習」で**45.9%**



※無回答・無効は省略

年代ごとの順位

年齢	回答数	1位	2位	3位
全体	1153	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(57.7%)	インターネットを活用したオンライン学習(30.6%)	学習活動のための施設・設備の拡充(29.1%)
10～20代	109	インターネットを活用したオンライン学習(45.9%)	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(44%)	効果的な情報の発信、企業や大学との連携(26.6%)
30代	138	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(56.5%)	インターネットを活用したオンライン学習(47.8%)	効果的な情報の発信(29%)
40代	213	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(56.8%)	インターネットを活用したオンライン学習(40.4%)	学習活動のための施設・設備の拡充(35.2%)
50代	263	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(63.5%)	効果的な情報の発信、企業や大学との連携(32.3%)	インターネットを活用したオンライン学習(31.9%)
60代	201	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(63.2%)	学習活動のための施設・設備の拡充(32.3%)	効果的な情報の発信、企業や大学との連携(29.9%)
70代	159	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(55.3%)	学習活動のための施設・設備の拡充(25.8%)	効果的な情報の発信、企業や大学との連携(21.4%)
80代以上	67	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(52.2%)	学習活動のための施設・設備の拡充(22.4%)	効果的な情報の発信(29%)

問11 新しい生涯学習センターに求める機能・サービス

・全体で割合が最も高いのは「カフェや休憩スペースの併設」で**44.6%**。

・60代以上では「高齢者でも利用しやすい環境」の割合が最も高く、80代以上で**61.2%**。

年代ごとの順位

年齢	回答数	1位	2位	3位
全体	1153	カフェや休憩スペースの併設 (44.6%)	多様な講座やセミナーの開催 (40.9%)	高齢者でも利用しやすい環境 (27.9%)
10~20代	109	カフェや休憩スペースの併設 (56.9%)	自習・学習スペースの充実 (36.7%)	子ども・若者向けのプログラム (35.8%)
30代	138	カフェや休憩スペースの併設 (52.9%)	子ども・若者向けのプログラム (42.8%)	子連れでも利用しやすい環境 (39.1%)
40代	213	カフェや休憩スペースの併設 (45.1%)	多様な講座やセミナーの開催 (43.7%)	子ども・若者向けのプログラム (35.7%)
50代	263	多様な講座やセミナーの開催 (53.2%)	カフェや休憩スペースの併設 (46.8%)	利用手続の簡素化 (25.5%)
60代	201	高齢者でも利用しやすい環境 (47.3%)	多様な講座やセミナーの開催 (44.3%)	カフェや休憩スペースの併設 (39.8%)
70代	159	高齢者でも利用しやすい環境 (59.1%)	多様な講座やセミナーの開催 (43.0%)	カフェや休憩スペースの併設 (43.0%)
80代以上	67	高齢者でも利用しやすい環境 (61.2%)	カフェや休憩スペースの併設 (37.3%)	多様な講座やセミナーの開催 (29.9%)

問13 文化センターに求める機能・サービス

・全体で割合が最も高いのは「各種の講座や教室」で **42.2%**。

・10~20代は「自習スペース」が**32.1%**、30代は「子どもが参加できるイベント」が**52.9%**

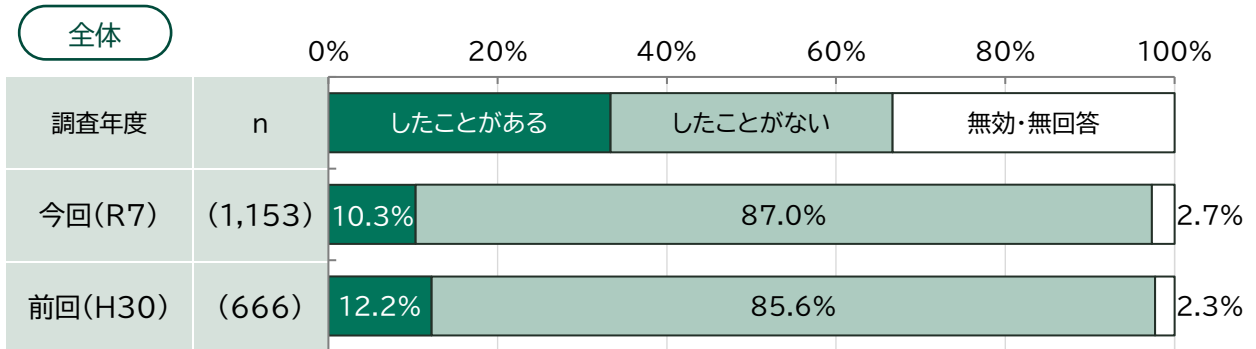
年代ごとの順位

年齢	回答数	1位	2位	3位
全体	1153	各種の講座や教室 (42.2%)	音楽や演劇の公演・上映会 (27.1%)	デジタル環境の整備 (22.8%)
10~20代	109	自習スペース (32.1%)	各種の講座や教室 (27.5%)	特にない (26.6%)
30代	138	子どもが参加できるイベント (52.9%)	各種の講座や教室 (35.5%)	音楽や演劇の公演・上映会 (27.5%)
40代	213	各種の講座や教室 (43.7%)	自習スペース (35.2%)	子どもが参加できるイベント (34.7%)
50代	263	各種の講座や教室 (47.9%)	デジタル環境の整備 (29.7%)	音楽や演劇の公演・上映会 (28.1%)
60代	201	各種の講座や教室 (47.8%)	音楽や演劇の公演・上映会 (26.4%)	特にない (24.4%)
70代	159	各種の講座や教室 (42.1%)	音楽や演劇の公演・上映会 (28.3%)	特にない (20.8%)
80代以上	67	各種の講座や教室 (35.8%)	音楽や演劇の公演・上映会 (32.8%)	特にない (25.4%)

生涯学習の成果について

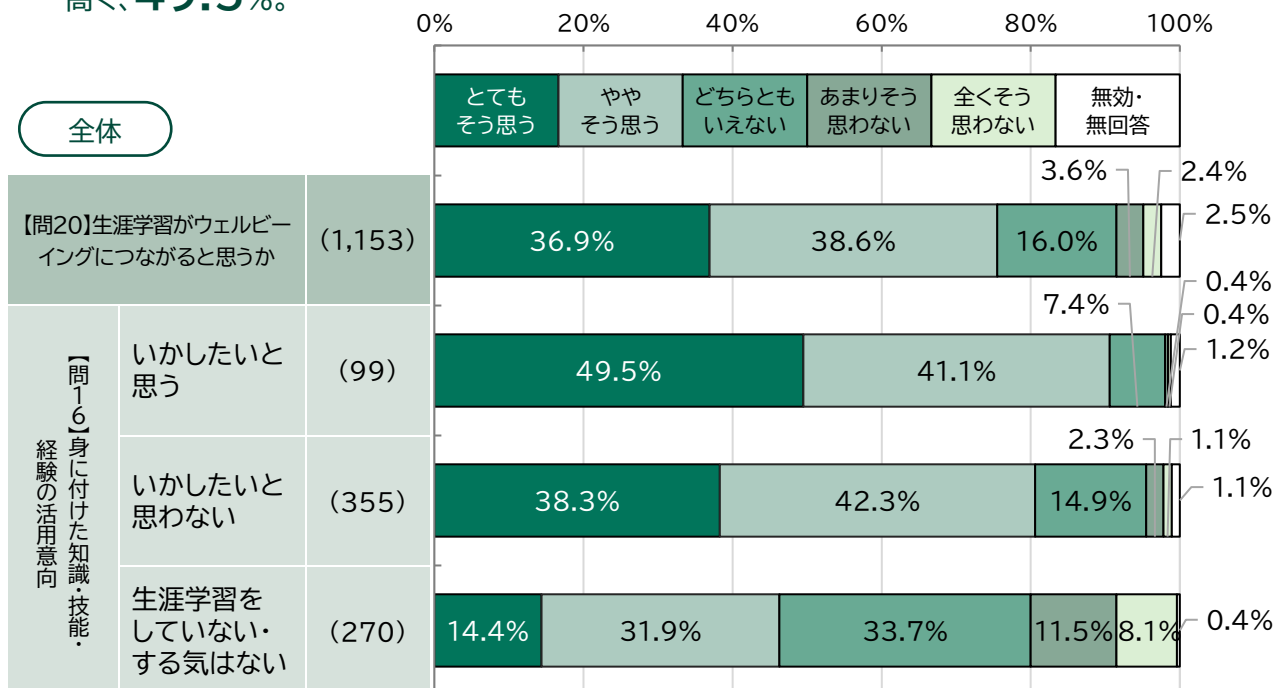
問14 学び返しの経験 : 前回(平成30年度)との比較

- ・今回は「したことがある」が**10.3%**<前回は「したことがある」が**12.2%**
- ・今回「したことがない」は**87.0%**



問16 身に付けた知識・技能・経験の活用意向(いかしたいと思うか) × 問20 生涯学習がウェルビーイングにつながると思うか

- ・生涯学習がウェルビーイングにつながると「とてもそう思う」割合は**36.9%**。
- ・「とてもそう思う」の回答者では、身に付けた知識・技能・経験を「いかしたいと思う」の割合が高く、**49.5%**。

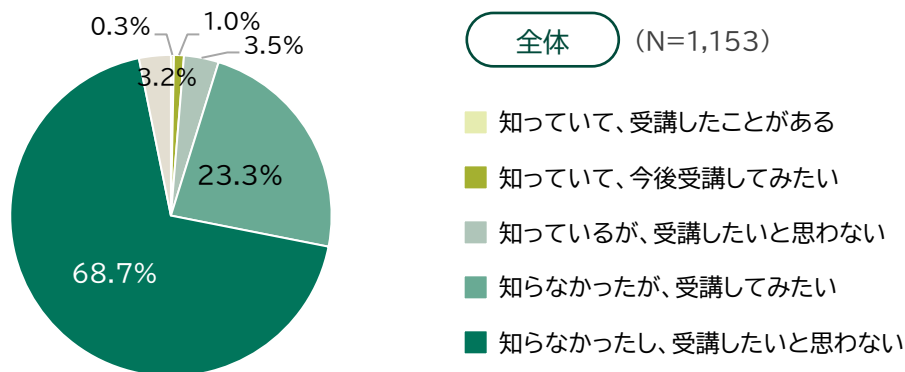


■ 市民協働を通じた生涯学習について

問22 生涯学習ファシリテーター・サポーター養成講座認知・受講意向

・「知らなかったし、受講したいと思わない」の割合が最も高く **68.7%**

・「知っていて、受講したことがある」が最も少なく **1.0%**

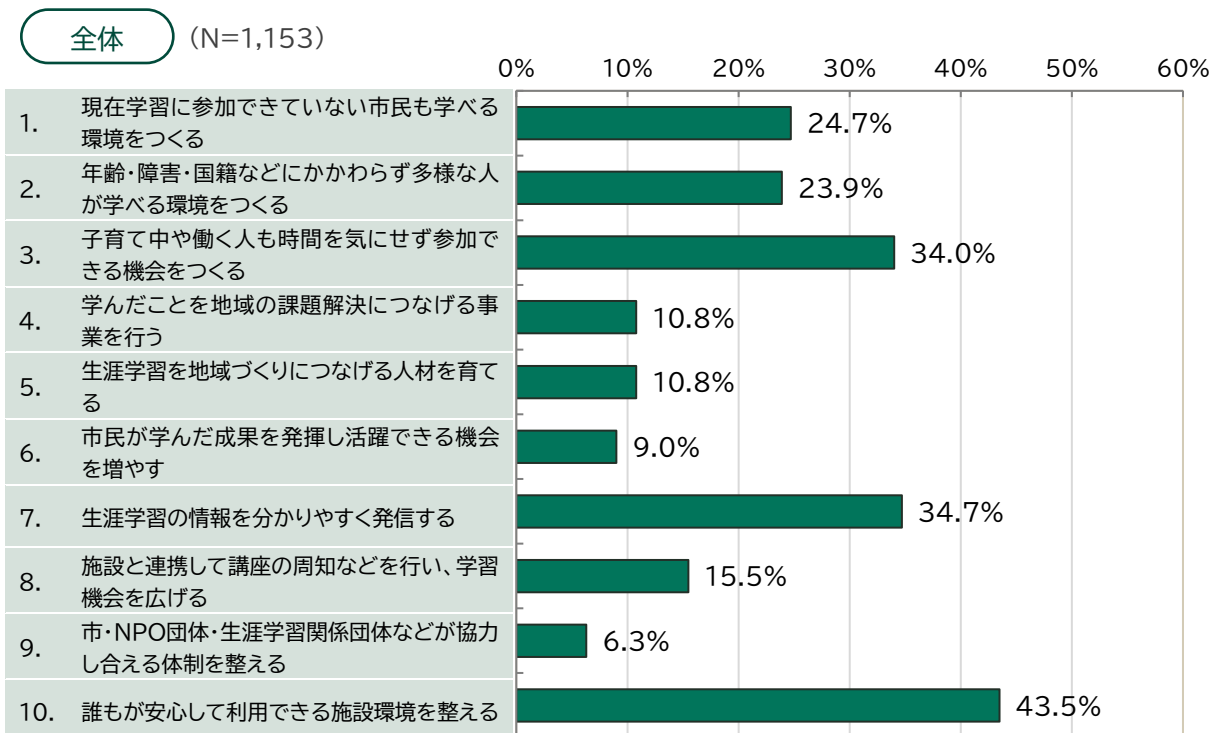


問24 生涯学習を盛んにするために重要だと思うこと

・割合が最も高いのは「誰もが安心して利用できる施設環境を整える」で **43.5%**。

・「生涯学習の情報を分かりやすく発信する」は **34.7%**。

・「子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる」は **34.0%**。



※無回答・無効は省略

◎若者 WEB アンケート 調査結果からみた傾向

1. 学校の勉強以外にも一生懸命取り組んでいる

学校以外で一生懸命やっていることや学んでいることが「ある」と答えたのは **59.1%**



その中でも最も行われているのは
「スポーツ系(球技、水泳、武道、陸上など)」で

28.4%

2. 学びを将来仕事や 社会にいかしたい

将来仕事や社会にいかしたいと



「強くそう思う」は

35.8%

「少しは思う」が

45.5%

3. 学びの場は自宅で

これから学んでみたい・

取り組んでみたいことを

「自宅」で行いたいと答えたのは

76.6%



4. 地域活動への参加の経験・意向は少ない

府中市内の行事やイベント、
ボランティア活動などへの
参加経験が「ない」と答えたのは

63.8%

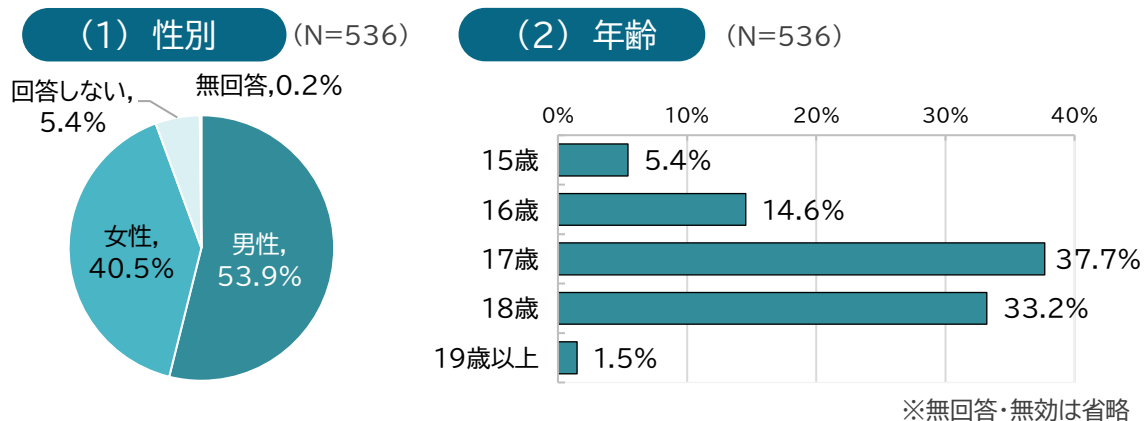


今後、府中市内の人から
何かを教わったり、
共に取り組んでみたいことが
「ない」と答えたのは

62.1%

◎ 若者 WEB アンケート調査の結果概要

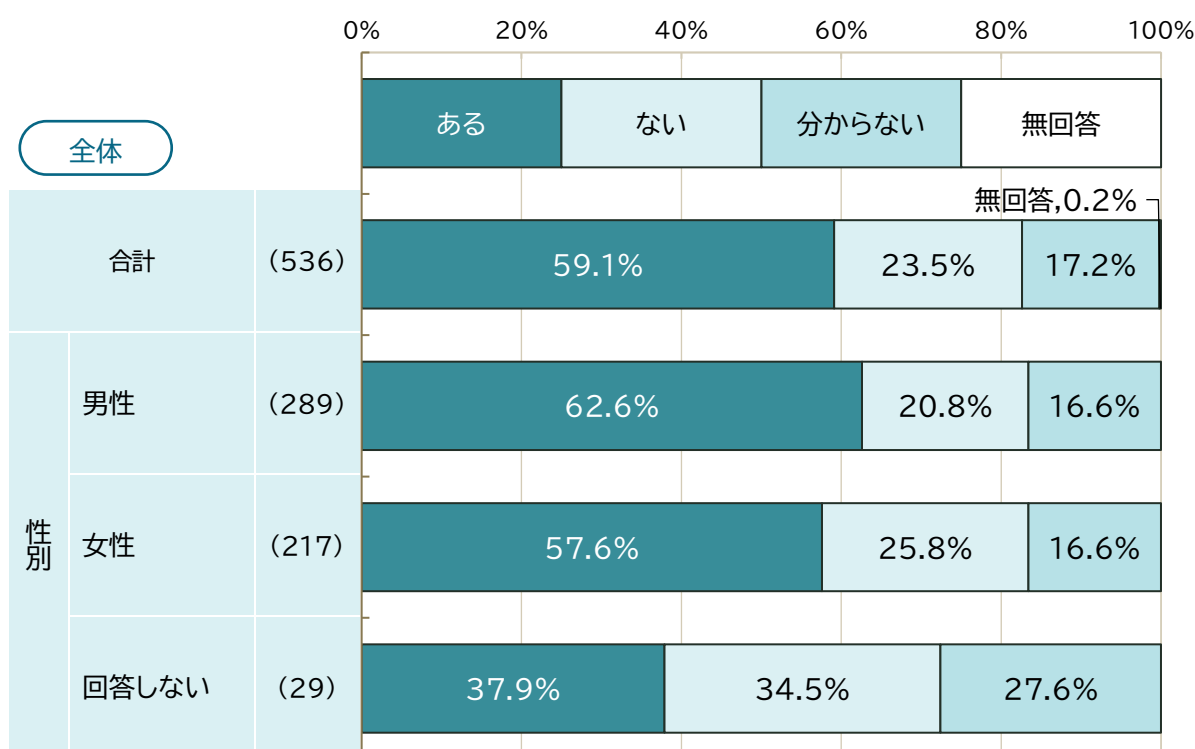
■ 回答者について



■ 学びについて

問1 現在、学校の勉強以外で、一生懸命やっていることや学んでいること

- ・全体で最も割合が高いのは「ある」で **59.1%**。
- ・男性で「ある」と答えたのは **62.6%**、女性で「ある」と答えたのは **57.6%**

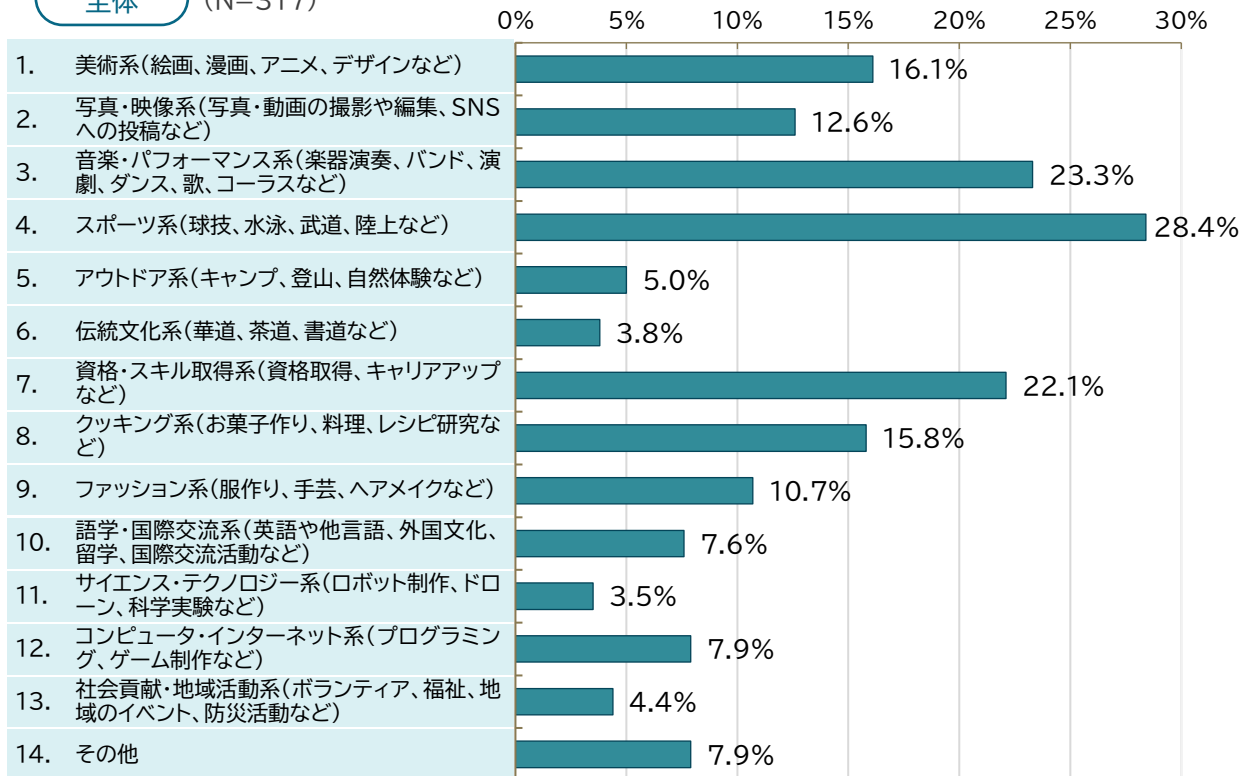


問2 一生懸命やっていることや学んでいることに関する具体的な内容

・最も割合が高いのは「4.スポーツ系(球技、水泳、武道、陸上など)」で**28.4%**。

・「音楽・パフォーマンス」で**23.3%**、「資格・スキル獲得系」で**22.1%**、

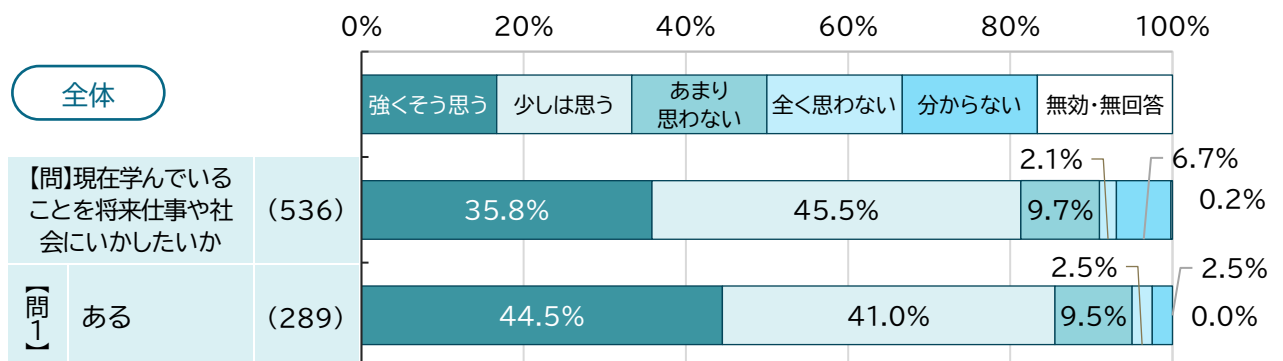
全体 (N=317)



問4 現在学んでいることを将来仕事や社会にいかしたいか × 問1 現在、学校の勉強以外で、一生懸命やっていることや学んでいること

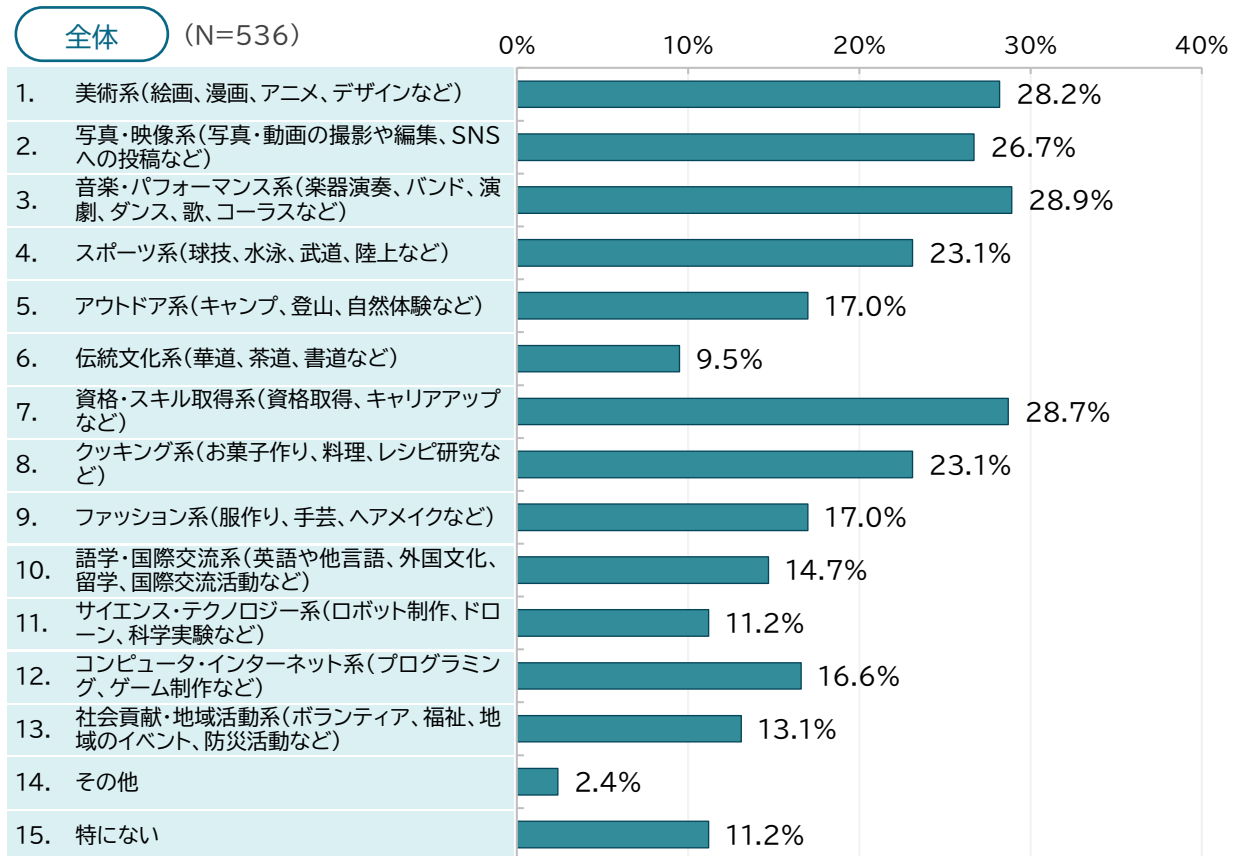
・将来仕事や社会にいかしたいと「強くそう思う」割合は**35.8%**、「少しは思う」割合は**45.5%**

・問1で「ある」と答えたうち将来仕事や社会にいかしたいと「強くそう思う」のは**44.5%**。



問6 これから学んでみたい・取り組んでみたいこと

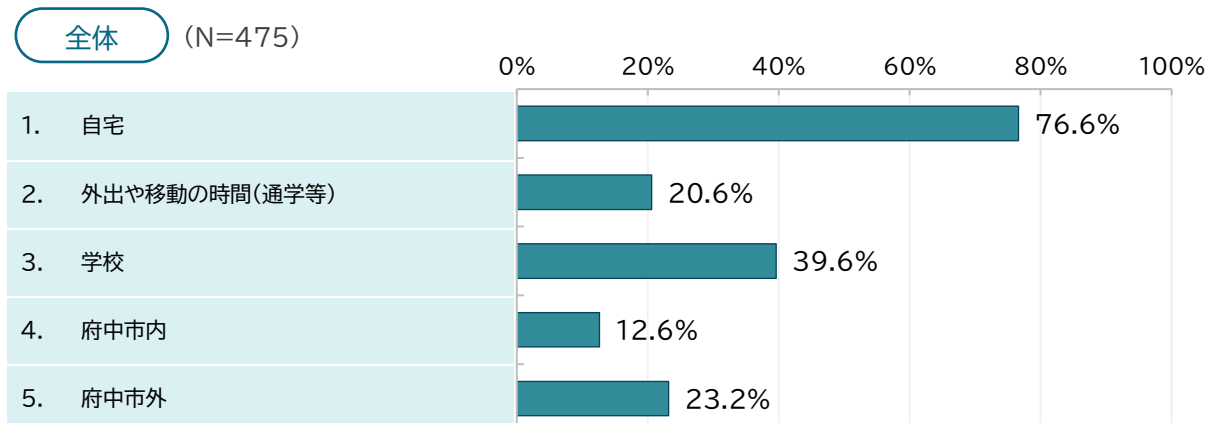
・「音楽・パフォーマンス系」「資格・スキル取得系」「美術系」の3項目が上位



問7 どこで行いたい(これから学んでみたい・取り組んでみたいことについて)

・全体で最も割合が高いのは「自宅」で**76.6%**。

・「学校」と答えた割合は**39.6%**。

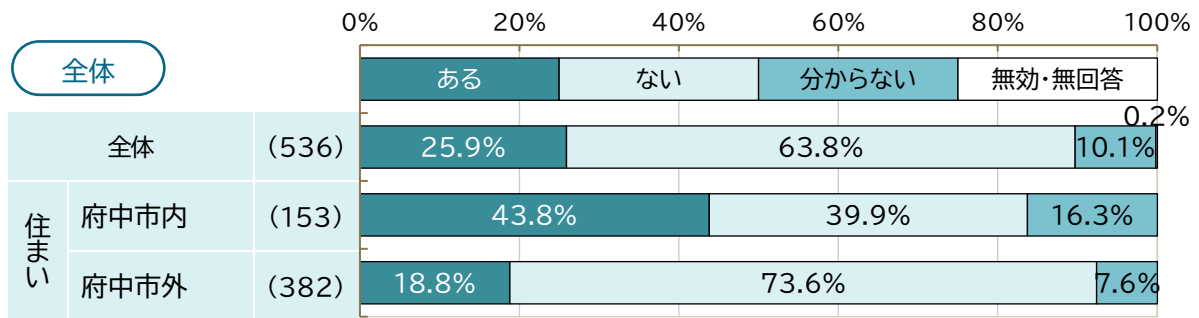


■ 地域のことについて

問9 学校以外で、府中市内の行事やイベント、ボランティア活動などへの参加経験

・全体で最も割合が高いのは「ない」で **63.8%**。

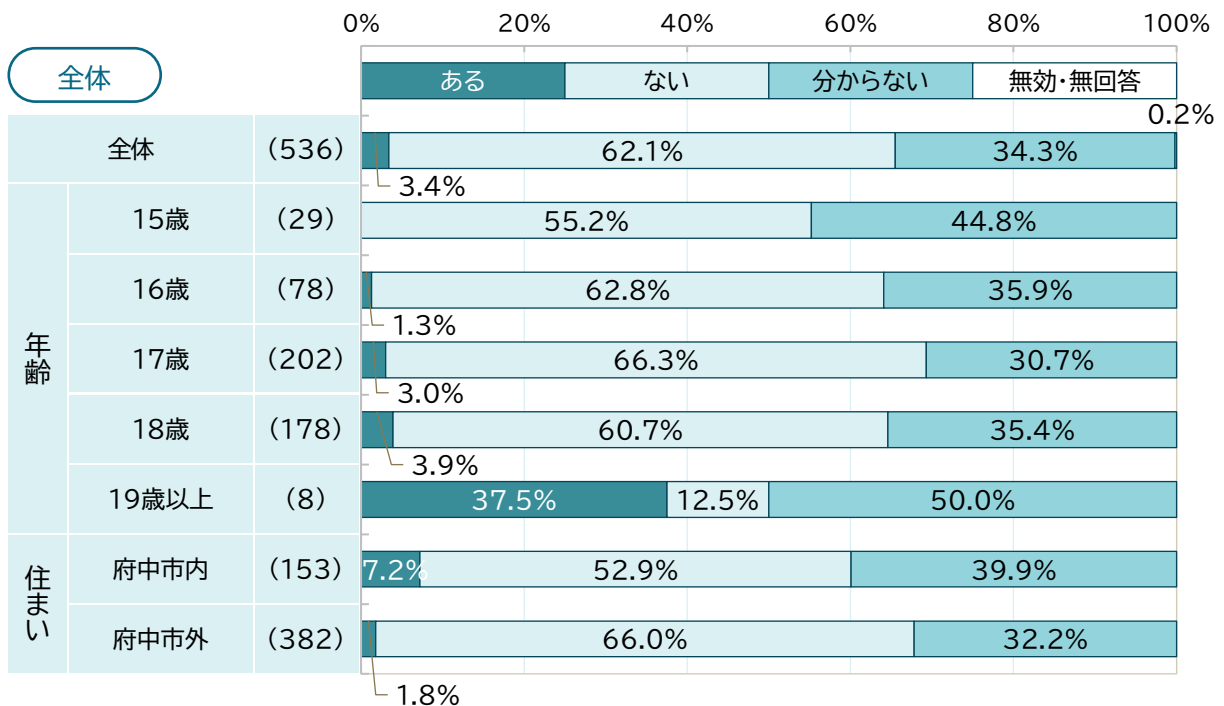
・府中市内在住で「ある」の割合は **43.8%**。



問11 今後、府中市内の人から何かを教わったり、共に取り組んだりしてみたいことはあるか

・全体で最も割合が高いのは「ない」で **62.1%**。

・府中市内在住で「ある」の割合は **7.2%**。



2章 本編

I 調査の概要

1 調査の目的

「第4次府中市生涯学習推進計画」の策定に当たり、18歳以上の市民を対象とした「市民アンケート調査」及び「若者WEBアンケート調査」を実施しました。

「市民アンケート調査」では18歳以上の市民を対象に、生涯学習に対する市民・施設利用者の意識を把握すること、また、「若者WEBアンケート調査」は、本市に関わりのある学生・若者を対象に、学びに対する意識や、地域(市)との関わりの実態を把握することを目的として実施しています。

調査の結果は、市民のニーズにあった施策や事業を検討する際の基礎資料として活用するものとします。

2 調査方法・配布回収状況

(1) 市民アンケート調査(無作為抽出による調査)

調査対象	: 市内在住 18 歳以上の男女(郵送による配布・回収)
調査方法	: 郵送・WEB調査(選択式)
期間	: 令和7年 10 月 14 日(火)~10 月 31 日(金) ※11 月11日(火)到着分まで反映
配布数	: 3,000 票(返戻分12票を除く 2,988 票)
有効回収数	: 1,153 票(郵送 536 票/WEB 617 票)
有効回収率	: 38.59%

(2) 若者WEBアンケート調査

調査対象	: 市内都立学校に通う生徒(特別支援学校含む)、連携協定を結ぶ高等学校(明星高等学校)、大学(東京外国語大学、東京農工大学)、プラッツの府中学生若者ネットワーク参加者
調査方法	: WEB調査(メーリングリスト、二次元コード付きチラシの配布など)
期間	: 令和7年 10 月 14 日(火)~10 月 31 日(金) ※11 月11日(火)到着分まで反映
有効回収数	: 536票

3 アンケート調査の分析に当たっての注意事項

- ・「n=〇〇」は有効回答者数を示しています。
- ・複数回答の設問は、母数を有効回答票数としているため、百分率の合計が100%を超えています。
- ・回答が少数である場合の比率については、特定の意向が強く反映される場合があります。
- ・比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。そのため、百分率の合計が100%にならない場合があります。また、0%のものは数値の表記を省略しています。
- ・設問やグラフ、表中の回答選択肢は、短縮して表記している場合があります。また、必要に応じて前回調査(「前回」と記載:平成30年実施調査)や属性別クロス集計の結果を掲載しています。

4 調査項目

(1) 市民アンケート調査

生涯学習活動について		頁
問1	あなたは生涯学習をしたことがありますか、又はしていますか。 そして、これからしてみたいと思いますか。	27
問2	【問1の①過去～③将来のいずれかで「1～12」を選んだ方のみ】 どのような方法で生涯学習をしましたか、又はしていますか。 そして、これからしてみたいと思いますか。	31
問3	【問1の①過去～②現在のいずれかで「1～12」を選んだ方のみ】 生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験をどのようにいかしていますか	35
問4	【問1の①過去～③将来のいずれかで「1～12」を選んだ方のみ】 生涯学習を行う中でよく利用した場所、又は利用している場所ありますか。 そして、これから利用してみたい場所はありますか。	36
問5	【問1の①過去～②現在のいずれかで「1～12」を選んだ方のみ】 現在、グループで学習や活動をする組織(サークルやボランティア、NPO等)に参加していますか	39
問6	【問1の②現在で「13. ない」と回答した方のみ】 生涯学習をしていない理由は何ですか	41
問7	市の生涯学習に関する情報をどこから得ていますか	44
問8	市の生涯学習に関する情報提供の手段で、特に力を入れるべきだと思うものは何ですか	46

府中市の生涯学習の施策等について		頁
問9	今後、市民の生涯学習活動をもっと盛んにしていくために、充実してほしいサービスは どんなことですか	48
問10	市の生涯学習に関する情報で望むものは何ですか	51
問11	今後、市の生涯学習の拠点である生涯学習センターの移転・統合を見据え、再整備の検 討を進めています。新しい生涯学習センターに、どのような機能・サービスがあればよい と思いますか。	54
問12	市内には各地域に 11 の文化センターがありますが、あなたが利用したことのある施設 はどれですか	57
問13	各地域の文化センターは、地区公民館としての機能があります。文化センターについて、 生涯学習の観点から充実してほしい機能や、利用したいサービスはどんなことですか	61

生涯学習の成果について		頁
問14	あなたは「学び返し」をしたことがありますか	64
問15	【問14で「1. したことがある」を選んだ方のみ】 どのような学び返しをしていますか(又はしましたか。)	67
問16	あなたは生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を、自分以外のためにいかしたいと思いますか	68
問17	【問16「1. いかしたいと思う」を選んだ方のみ】 それをどのようなことにいかしたいと思いますか	70
問18	【問16で「1. いかしたいと思う」を選んだ方のみ】 生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を、自分以外(地域・社会)のためにいかにするには、どのようなことが必要だと思いますか	72
問19	【問16で「2. いかしたいと思わない」を選んだ方のみ】 いかしたいと思わない理由は何ですか	73
問20	あなたは、生涯学習活動が幸せや生活の質の向上(「ウェルビーイング」)につながると思いますか	74

市民協働を通じた生涯学習について		頁
問21	「生涯学習サポーター」をご存知ですか。また、登録したいと思いますか	78
問22	「生涯学習ファシリテーター・サポーター養成講座」をご存知ですか。また、受講したいと思いますか	79
問23	学校と地域が連携・協働して、見守りやあいさつ運動、体験活動やボランティアなど、様々な活動に取り組む「地域学校協働活動」について、あなたのお住まいの地域で、このような活動がある場合、参加したいと思いますか	80
問24	市民協働を通じて、生涯学習が盛んなまちをつくっていくために、特に重要だと思うことはどれですか	82

自由意見	85
------	----

回答者について	87
---------	----

(2) 若者WEBアンケート調査

学びについて		頁
問1	現在、学校の勉強以外で、一生懸命やっていることや学んでいることはありますか	93
問2	【問1で「1.ある」と回答した方】 それはどのようなことですか	94
問3	【問1で「1.ない」と回答した方】 取り組んでいない理由はなんですか	96
問4	学校の授業で学んでいることや、それ以外に一生懸命やっていること含め、それを、将来仕事や社会にいかしたいと思いませんか	97
問5	社会(政治、経済、環境、地域課題など)のことについて、もっと知ったり、関わっていくために、どんな機会があればよいと思いませんか	99
問6	これから学んでみたい・取り組んでみたいことはありますか	100
問7	【問6で「1～14」と回答した方】 それはどこで学んだり、取り組んだりしてみたいですか	102
問8	【問7で「3. 府中市内」と回答した方】 具体的な施設があれば教えてください	103

地域のことについて		頁
問9	学校などでの学習活動以外で、府中市内の行事やイベント、ボランティア活動などに参加したことはありますか	104
問10	【問1で「1.ある」と回答した方】 それはどのようなことですか	106
問11	今後、府中市内の人から何かを教わったり、共に取り組んだりしてみたいことはありますか	107

自由意見	109
------	-----

回答者について	110
---------	-----

II 調査結果の概要

1 市民アンケート調査

■生涯学習活動:生涯学習の経験や関心などについて

・現状では個人での学習が多いが、講座の受講を求める傾向も強い

過去及び現在に生涯学習をしたことがある市民の中でも、現在、グループで学習や活動をする組織(サークルやボランティア、NPO等)に参加している割合は低く、学習方法においては「スマホ・パソコンやインターネットなど」や「書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用」の回答が多い。また、よく利用する学習場所は「自宅」が最も多いことから、現状、個人での学習が多いことが分かる。

一方で、「生涯学習センターや文化センターの講座など」などの割合が将来(今後してみたい方法)で大幅に高くなっていることから、講座で学ぶ機会の充実が求められていることも読み取れる。

・40代以上では広報ふちゅう、30代以下ではSNSで生涯学習の情報発信を求めている

現状、40代以上の世代では半数を超える割合で「広報ふちゅう」から生涯学習の情報を得ており、今後も特に力を入れるべきとしている。30代以下では現状、情報を「得る手段が分からない・得ていない」の割合が最も高く、今後特に力を入れるべき方法としては「市のSNS」を挙げた割合が最も高い。

■府中市の生涯学習の施策等:市の生涯学習事業への関心や要望について

・講座についての関心、要望が多い

市民の生涯学習活動をもっと盛んにしていくための方法として、全世代で「各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム」の充実を求める割合が高く、市からの情報提供のニーズについては、「講座・教室の情報」を求める割合が最も高い。また、30代以下では、「インターネットを活用したオンライン学習」についての充実を求める割合が高い。

・新しい生涯学習センターに求めるもの

新しい生涯学習センターに対しては、「カフェや休憩スペースの併設」「多様な講座やセミナーの開催」を求める割合が高い。また、世代によって求める機能やプログラムも異なり、特に40代以下で「子ども・若者向けのプログラム」「自習・学習スペースの充実」「子連れでも利用しやすい環境」に対する要望の割合が高い。

・文化センターの利用実態と求めるもの

全世代で多くが「窓口」及び「図書館」を利用したことがあると回答しているが、30代以下では、文化センターを「利用したことがない」という割合も高い。また、地域別の利用の実態に関しては、図書館及び児童館の利用において西府文化センターの圏域内の各町(東芝町-西府町-本宿町)の割合が高い。

そして、生涯学習の観点から充実してほしい機能や利用したいサービスにおいては全世代で「各種の講座や教室」が求められているが、10~20代では「自習スペース」の充実、30代では「子どもが参加できるイベント」の充実を求める割合が高い。

■生涯学習の成果:生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験の成果について

・「学び返し」は市民に浸透していない

学び返しを「したことがある」と答えたのは10.3%で、前回のアンケート(平成30年実施)に比べて約2ポイント低くなっている。

また、どのような学び返しをしたか、という記述においては特に「教養」に関する経験が多かったものの、「学び直し」ではなく、「学び直し」に関する記述(過去に学んだことを改めて学ぶ)も多くあり、学び返しの概念が十分に浸透していないことがうかがえる。

・身に付けた知識・技能や経験を、自分以外のためにいかしたいと思う傾向は強い

身に付けた知識・技能や経験を自分以外のために「いかしたい」と答えた割合は全体の約43%となっており、その中でも「個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献」の割合が最も高い。また、いかすためには「活動への参加につながるきっかけづくり」を求める割合が最も高い。

一方、「いかしたいと思わない」と答えた割合は全体の約30%を占めており、その理由として「自己の楽しみや自主学習が目的のため」や「自身の知識・技術が未熟だと思うため」を選んだ割合が高い。

・生涯学習活動が幸せや生活の質の向上(ウェルビーイング)につながる認識が高い

生涯学習活動が幸せや生活の質の向上(「ウェルビーイング」)につながると思うか、という質問に対しては、全世代で「とてもそう思う」「ややそう思う」の割合が高い。これについては活動の実態に左右される部分もあり、例えば現在、「地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能」に取り組む人はウェルビーイングを実感している割合が高い一方、生涯学習活動に取り組んでいないと答えた人では取り組んでいる人に比べて実感が低い。

■市民協働を通じた生涯学習:市民の方が協力して行う学習活動や地域の取組について

・生涯学習サポーター・ファシリテーターの認知度は低く、登録や講座の受講に関する傾向も弱い

生涯学習サポーター及び生涯学習ファシリテーター・サポーター養成講座に関して、全世代で「知らなかったし、登録するつもりもない(受講したいと思わない)」の割合が高い。30代から50代ではほかの世代に比べて「知らなかったが、今後登録してみたい(受講してみたい)」と回答した割合が高い。

・「地域学校協働活動」への参加割合は30代から60代で高い

お住まいの地域で、「地域学校協働活動」があった場合に参加したいかについては、30代から60代で「活動内容によっては参加したい」の割合が高くなっている。

・生涯学習が盛んなまちをつくっていくためには施設環境が重要視されている

市民協働を通じて、生涯学習が盛んなまちをつくっていくために、特に重要だと思うことについては、「誰もが安心して利用できる施設環境を整える」の割合が最も高く、43.5%となっている。施設については、自由意見でも多く寄せられた。

2 若者WEBアンケート調査

■学びについて:学びに対する意識や関心などについて

・いまの学びを将来仕事や社会にいかしたいという傾向は強い

全体の約60%が、学校の勉強以外で、一生懸命やっていることや学んでいることが「ある」と答えており、その中でも男性18歳以下では「スポーツ系」に取り組む割合が高く、女性18歳以下では「音楽・パフォーマンス系」「資格・スキル取得系」に取り組む割合が高い。その上で、学校で学んでいることなども含め将来仕事や社会にいかしたいと「強くそう思う」「少しはそう思う」と答えたのは全体の約80%を占めている。

・自宅に学びの場を求める傾向が強く、学びの内容は年齢及び性別により異なる

これから学んでみたい・取り組んでみたいこととして、全年代で「写真・映像系」の割合が高い。また、男性18歳以下では「美術系」「資格・スキル取得系」、女性18歳以下では「音楽・パフォーマンス系」「資格・スキル取得系」「クッキング系」を学んでみたいという割合が高い。その上で、これらを「自宅」で学びたいと答えた割合が高く、次いで「学校」となっており、身近な場での学びの傾向が強い。また、府中市内の施設の中では「ルミエール府中(市民会館)」の割合が高くなっている。

■地域のことについて:地域(市)との関わりの実態について

・地域活動への参加の経験は全体を通して少ない

学校などでの学習活動以外で、府中市内の行事やイベント、ボランティア活動などに参加したことが「ない」という割合が高く、「ある」は約25%にとどまっている。前段で学校の勉強以外で、一生懸命やっていることや学んでいることが「ある」と答えた人の中でも市内の地域活動への参加の経験がある人は少なくなっている。また、経験が「ある」人の中では、「行事やイベント」の参加経験が多い。

一方で、自由意見においてはボランティア活動についての意見が見られ、関心が寄せられている。

・府中市内の人から「何かを教わりたい、共に取り組みたい」若者は1割未満

府中市内の人から何かを教わったり、共に取り組んだりしてみたいことが「ない」又は「分からない」と答えた割合は、全体で96.4%を占める結果となった。また、市内の地域活動への参加経験が「ある」人は「ない」人に比べて、教わりたい割合が高くなっている。

Ⅲ 市民アンケート調査の分析

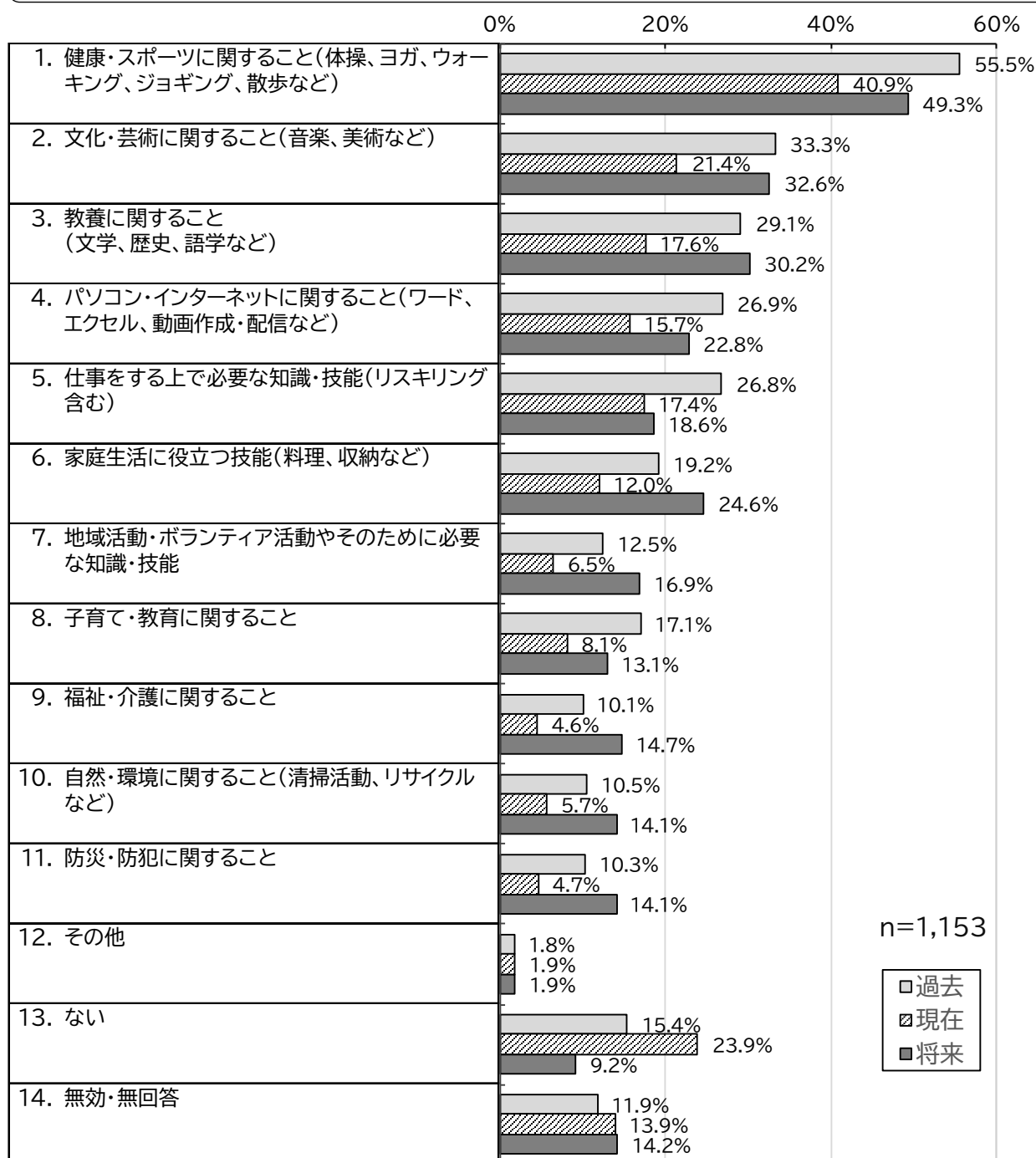
生涯学習活動について

問 1

あなたは生涯学習をしたことがありますか、又はしていますか。そして、これからしてみたいと思いますか。①過去（したことがあること）、②現在（今やっていること）、③将来（今後してみたいこと）の3つの視点で教えてください。（複数回答）

◎ 過去－現在－将来 の比較

- ・過去-現在-将来を通して、「健康・スポーツに関すること」の割合が高い。
- ・各項目、過去と将来に対し現在の値は10%程度低い傾向にある。
- ・「ない」は現在の割合が高いものの、将来では現在の半分以下の割合となっている。



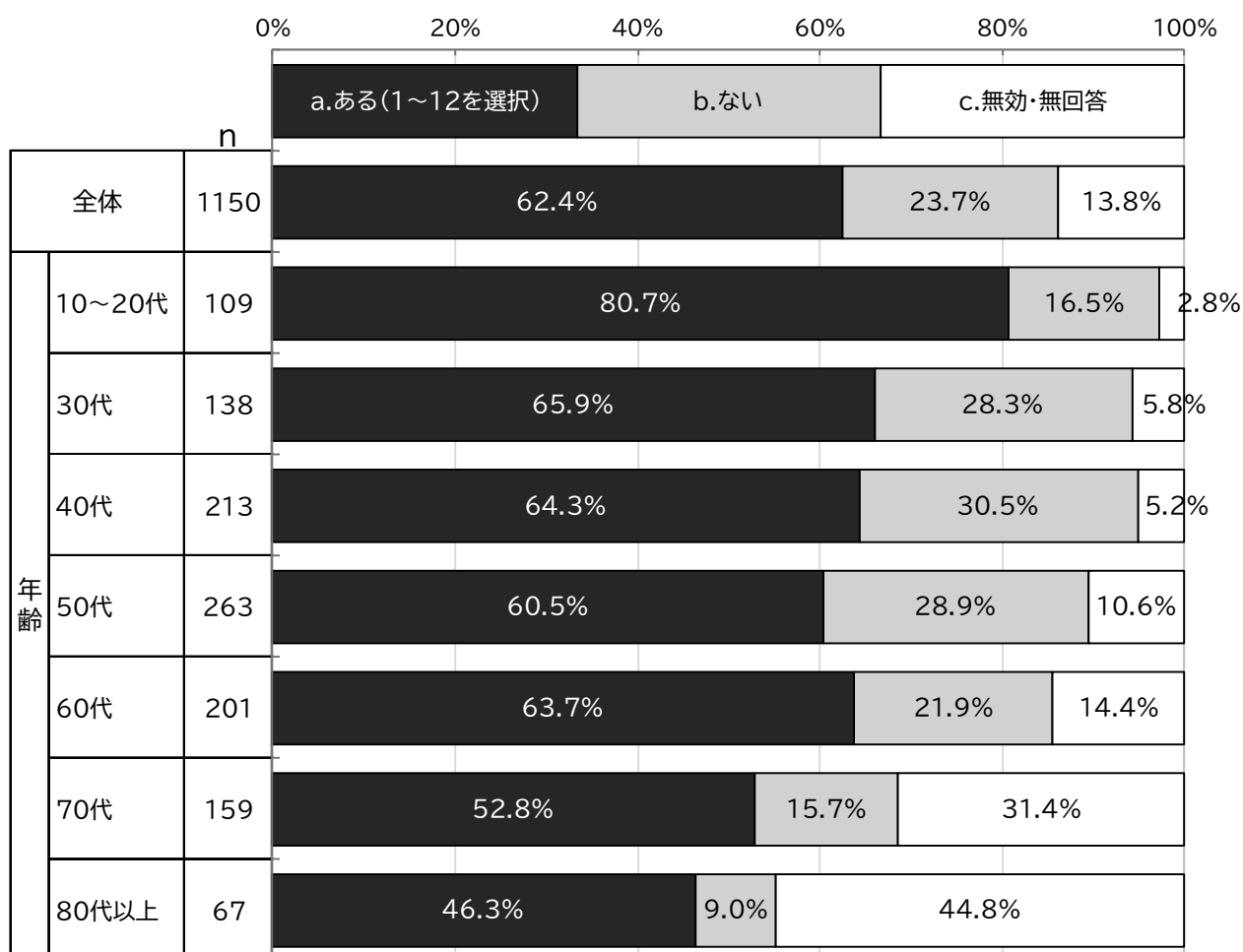
【12. その他について：具体的内容】

過去 (計 20件)	・子どもの福祉に関すること（多胎児支援、幼児サークル） ・放送に関すること ・運転 ・パソコンでゲーム	など
現在 (計21件)	・趣味に関すること（車、菜園など） ・語りの会を聞く ・まち歩き	など
将来 (計21件)	・重度知的障害者支援 ・馬に親しむこと（競馬ではなく） ・手話 ・動物愛護 ・FP、相続など	など

※問1の選択肢(1~12)に含まれる内容は除く

◎ 年齢別：現在（今やっていること）が「ある」か「ない」か

- ・全体で「ある(1~12を選択)」の割合は62.4%となっている。
- ・30代から50代にかけて「ない」の割合が高い。
- ・10~20代では「ある(1~12を選択)」の割合が80%と高い。



※3名が年代無回答のため、回答を除く

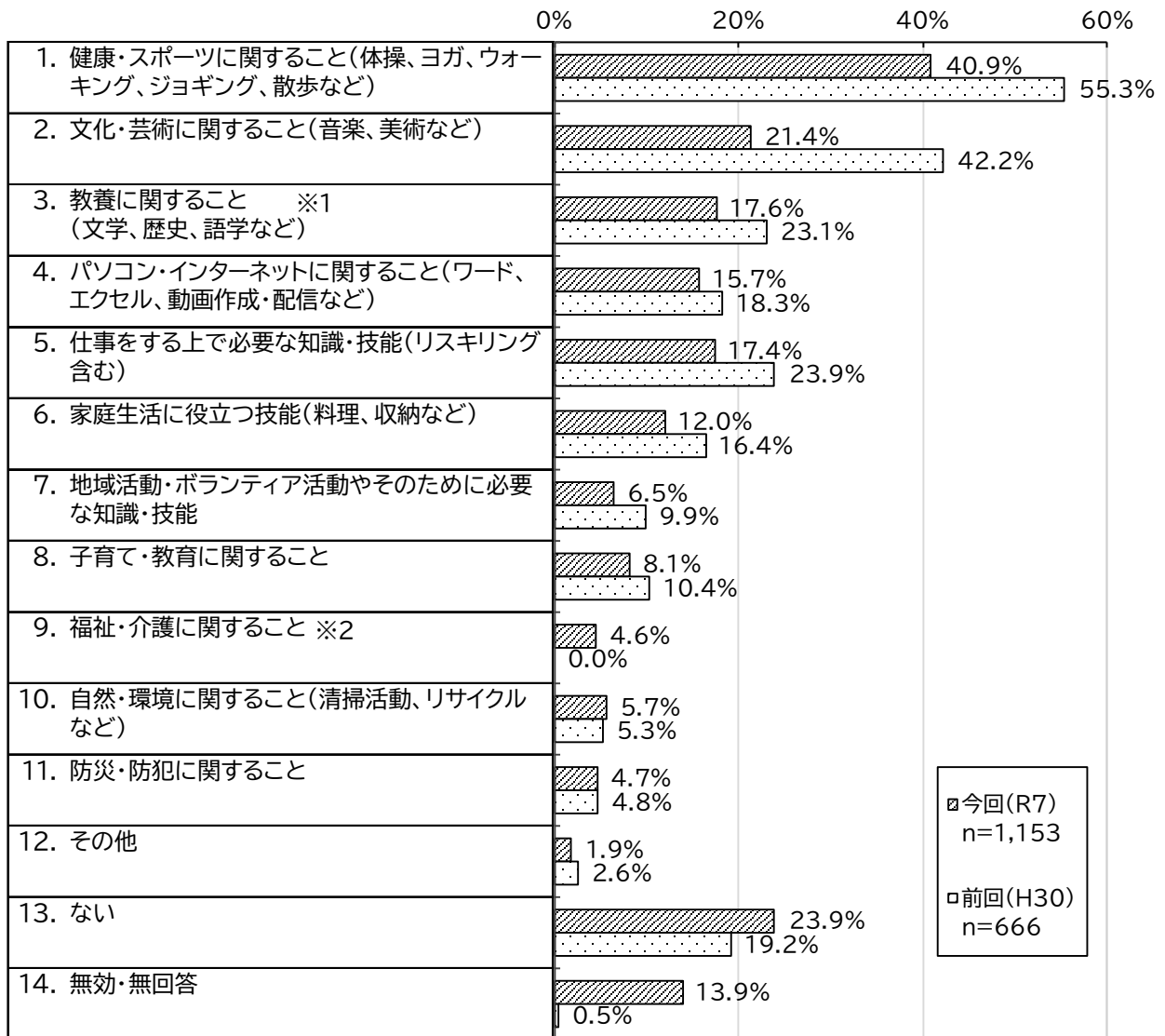
◎ 年齢別：現在（今やっていること）の上位5項目

- ・「健康・スポーツに関すること」は全世代で高い割合となっている。
- ・「文化・芸術に関すること」と「パソコン・インターネットに関すること」はどちらも全世代で取り組まれているが、前者は60代以上での割合が高い。
- ・「仕事をする上で必要な知識・技能」は50代以下での割合が高い。
- ・30代から40代で「子育て・教育に関すること」、70代から80代以上で「地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能」の割合が他の世代に比べて高くなっている。

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
全体	1150	健康・スポーツに関すること (40.9%)	文化・芸術に関すること(21.4%)	教養に関すること(17.6%)	仕事をする上で必要な知識・技能(17.4%)	パソコン・インターネットに関すること(15.7%)	
年齢	10~20代	109	健康・スポーツに関すること (38.5%)	パソコン・インターネットに関すること(29.4%)	文化・芸術に関すること(26.6%)	仕事をする上で必要な知識・技能(27.5%)	教養に関すること(24.8%)
	30代	138	健康・スポーツに関すること (34.8%)	仕事をする上で必要な知識・技能(23.9%)	パソコン・インターネットに関すること(22.5%)	文化・芸術に関すること(21.0%)	子育て・教育に関すること(19.6%)
	40代	213	健康・スポーツに関すること (44.1%)	仕事をする上で必要な知識・技能(24.9%)	文化・芸術に関すること(17.4%)	パソコン・インターネットに関すること(16.4%)	子育て・教育に関すること(15.5%)
	50代	263	健康・スポーツに関すること (40.7%)	仕事をする上で必要な知識・技能(21.3%)	文化・芸術に関すること(19.0%)	教養に関すること(19.0%)	パソコン・インターネットに関すること(10.6%)
	60代	201	健康・スポーツに関すること (47.8%)	文化・芸術に関すること(27.4%)	教養に関すること(20.9%)	パソコン・インターネットに関すること(14.9%)	家庭生活に役立つ技能(12.4%)
	70代	159	健康・スポーツに関すること (39.6%)	文化・芸術に関すること(22.0%)	教養に関すること(16.4%)	パソコン・インターネットに関すること(10.7%)	地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(10.7%)
	80代以上	67	健康・スポーツに関すること (32.8%)	文化・芸術に関すること(17.9%)	パソコン・インターネットに関すること(11.9%)	教養に関すること(10.4%)	地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(10.4%)

◎ 前回調査（平成 30 年）との比較：現在（今やっていること）

- ・「健康・スポーツに関すること」は前回でも他と比べて割合が高く、現在と比べ 14.4 ポイント高い。
- ・「文化・芸術に関すること」は前回に比べて約半分程度の割合となっている。
- ・全体的に前回と比べ低い割合となっている。一方、「ない」の割合は高くなっている。



※1. 前回の選択肢では「趣味に関するもの(ガーデニング、音楽鑑賞、読書など)」

※2. 前回は選択肢なし

※3. 前回調査では回答は 3 つ以内、今回は当てはまるものをすべて回答

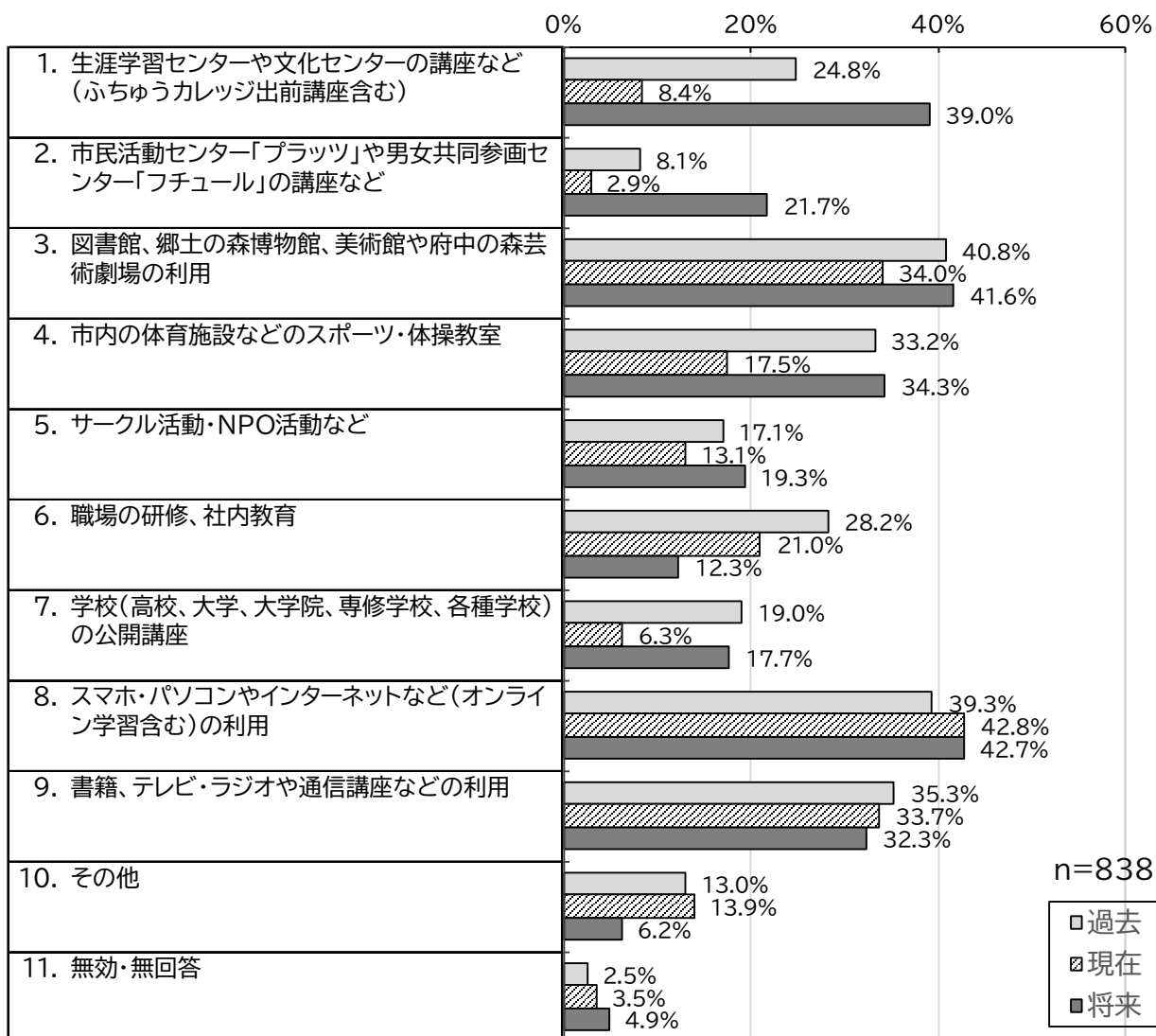
問 2	<p>【問1の①過去～③将来のいずれかで「1～12」を選んだ方のみ】</p> <p>どのような方法で生涯学習をしましたか、又はしていますか。そして、これからしてみたいと思いますか。①過去（したことがある方法）、②現在（今やっている方法）、③将来（今後してみたい方法）の3つの視点で教えてください（複数回答）。</p>
-----	--

◎過去－現在－将来 の比較

・過去-現在-将来を通じて「スマホ・パソコンやインターネットなど(オンライン学習含む)の利用」は40%程度、「書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用」は30%程度となっており、個人の学習経験・ニーズが高いことがうかがえる。

・施設を利用した学習においては、「図書館、郷土の森博物館、美術館や府中の森芸術劇場の利用」の割合が高く、現在で34%、過去と将来で40%程度となっている。

・「生涯学習センターや文化センターの講座など」や「市民活動センター「プラッツ」や男女共同参画センター「フチュール」の講座など」では現在の割合に対して将来の割合が大幅に高くなっている。



【10. その他について：具体的内容】

<p>過去 (計105件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・民間の講座:料理教室や語学教室、新聞社のカルチャースクールなど(41件) ・民間のスポーツジムでのトレーニング、散歩、ランニング(27件) ・独学、習い事:内容は明記せず(15件) ・市内での活動:施設利用、団体での活動(8件) ・商工会議所での講座 ・海外留学 ・ライブ、バンド活動 <p style="text-align: right;">など</p>
<p>現在 (計99件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・民間のスポーツジムでのトレーニング、散歩、ランニング(40件) ・民間の講座:料理教室や語学教室、新聞社のカルチャースクールなど(16件) ・独学、習い事:内容は明記せず(13件) ・市内での活動:施設利用、団体での活動(8件) ・他市での講座受講や団体の活動(4件) ・自治会活動 ・日曜礼拝 ・老人会のカラオケ教室 ・デイサービス <p style="text-align: right;">など</p>
<p>将来 (計54件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・民間の講座:料理教室や語学教室、新聞社のカルチャースクールなど(13件) ・民間のスポーツジムでのトレーニング、散歩、ランニング(12件) ・独学、習い事:内容は明記せず(10件) ・市内での活動:施設利用、団体での活動(6件) ・子ども食堂のお手伝い ・デイサービス <p style="text-align: right;">など</p>

※問2の選択肢(1～9)に含まれる内容は除く

◎年齢別：現在（今やっている方法）の上位5項目

・「スマホ・パソコンやインターネットなどの利用」や「図書館、郷土の森博物館、美術館や府中の森芸術劇場の利用」は全世代で割合が高いが、前者は10代から50代で割合が最も高く、中でも30代では約66%となっている。後者は60代以上で最も割合が高い。

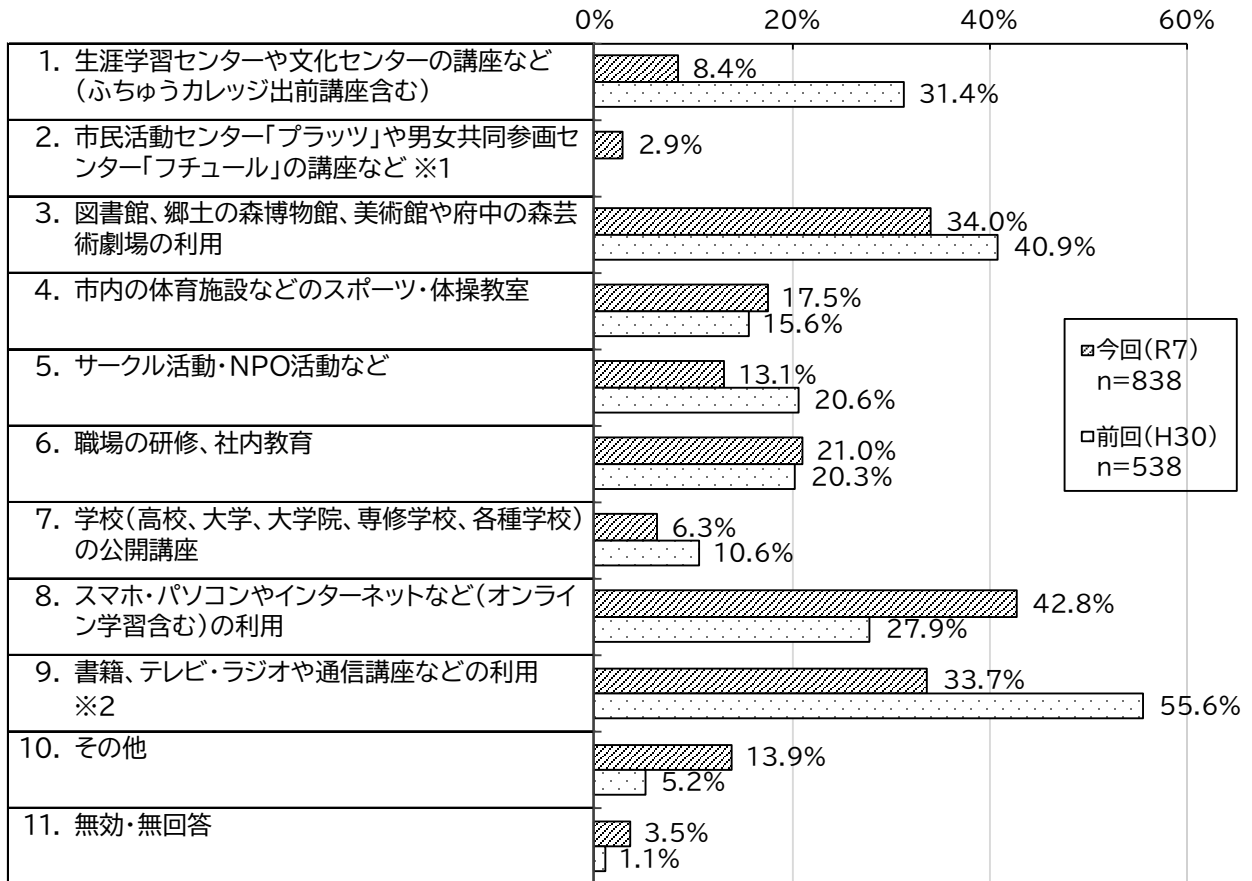
・「書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用」においても全世代で利用割合が高くなっているが、中でも30代から50代で「スマホ・パソコンやインターネットなどの利用」に次いで割合が高い。

・60代以上では「サークル活動・NPO活動など」の割合が高くなっている。

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
全体	838	スマホ・パソコンやインターネットなどの利用(42.8%)	図書館、郷土の森博物館、美術館や府中の森芸術劇場の利用(34.0%)	書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用(33.7%)	職場の研修、社内教育(21.0%)	市内の体育施設などのスポーツ・体操教室(17.5%)	
年齢	10~20代	109	スマホ・パソコンやインターネットなどの利用(51.1%)	職場の研修、社内教育(31.8%)	図書館、郷土の森博物館、美術館や府中の森芸術劇場の利用(30.7%)	書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用(26.1%)	学校の公開講座(13.6%)
	30代	138	スマホ・パソコンやインターネットなどの利用(65.9%)	書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用(48.4%)	図書館、郷土の森博物館、美術館や府中の森芸術劇場の利用(27.5%)	職場の研修、社内教育(19.8%)	市内の体育施設などのスポーツ・体操教室(13.2%)
	40代	213	スマホ・パソコンやインターネットなどの利用(46%)	書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用(33.6%)	図書館、郷土の森博物館、美術館や府中の森芸術劇場の利用(29.2%)	職場の研修、社内教育(24.8%)	その他(16.1%)
	50代	263	スマホ・パソコンやインターネットなどの利用(40.9%)	書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用(37.1%)	図書館、郷土の森博物館、美術館や府中の森芸術劇場の利用(35.2%)	職場の研修、社内教育(28.3%)	市内の体育施設などのスポーツ・体操教室(23.3%)
	60代	201	図書館、郷土の森博物館、美術館や府中の森芸術劇場の利用(39.8%)	スマホ・パソコンやインターネットなどの利用(39.1%)	書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用(34.4%)	サークル活動・NPO活動など(20.3%)	市内の体育施設などのスポーツ・体操教室(18.8%)
	70代	159	図書館、郷土の森博物館、美術館や府中の森芸術劇場の利用(35.7%)	サークル活動・NPO活動など(27.4%)	市内の体育施設などのスポーツ・体操教室(22.6%)	生涯学習センターや文化センターの講座など(21.4%)	書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用(20.2%)
	80代以上	67	図書館、郷土の森博物館、美術館や府中の森芸術劇場の利用(48.4%)	書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用(29%)	スマホ・パソコンやインターネットなどの利用(25.8%)	市内の体育施設などのスポーツ・体操教室(22.6%)	サークル活動・NPO活動など、その他(19.4%)

◎前回調査（平成 30 年）との比較：現在（今やっている方法）

- ・「スマホ・パソコンやインターネットなどの利用」は前回に比べて約15ポイント高くなっている。
- ・「書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用」では前回に比べて約20ポイント低くなっている。
- ・「生涯学習センターや文化センターの講座など」や「市民活動センター「プラッツ」や男女共同参画センター「フチャール」の講座など」では前回に比べて大幅に割合が低くなっている。



※1. 前回は選択肢なし

※2. 前回の選択肢では「パソコンやインターネットなど」

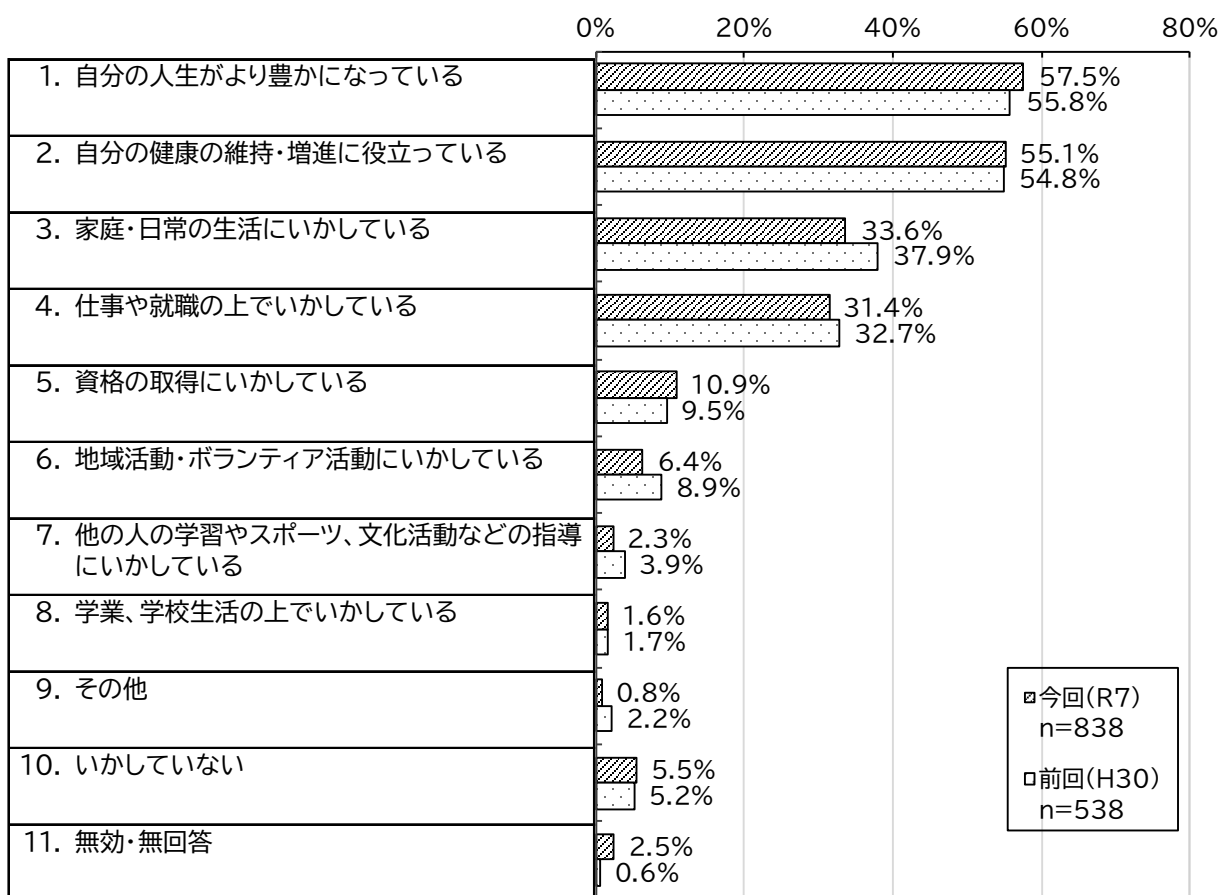
※3. 前回調査では回答は 3 つ以内、今回は当てはまるものをすべて回答

問 3	<p>【問 1 の①過去～②現在のいずれかで「1～12」を選んだ方のみ】</p> <p>生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験をどのようにいかしていますか。(複数回答)</p>
------------	--

◎前回調査（平成 30 年）との比較

・「自分の人生がより豊かになっている」「自分の健康の維持・増進に役立っている」は割合が高く、共に約55%の割合となっており、前回とほぼ同程度の割合を示している。

・「家庭・日常生活にいかしている」「仕事や就職の上でいかしている」はどちらも 30%程度の割合となっており、前回とほぼ同程度の割合を示している。



※前回調査では回答は 3 つ以内、今回は当てはまるものをすべて回答

【9. その他について：具体的内容】

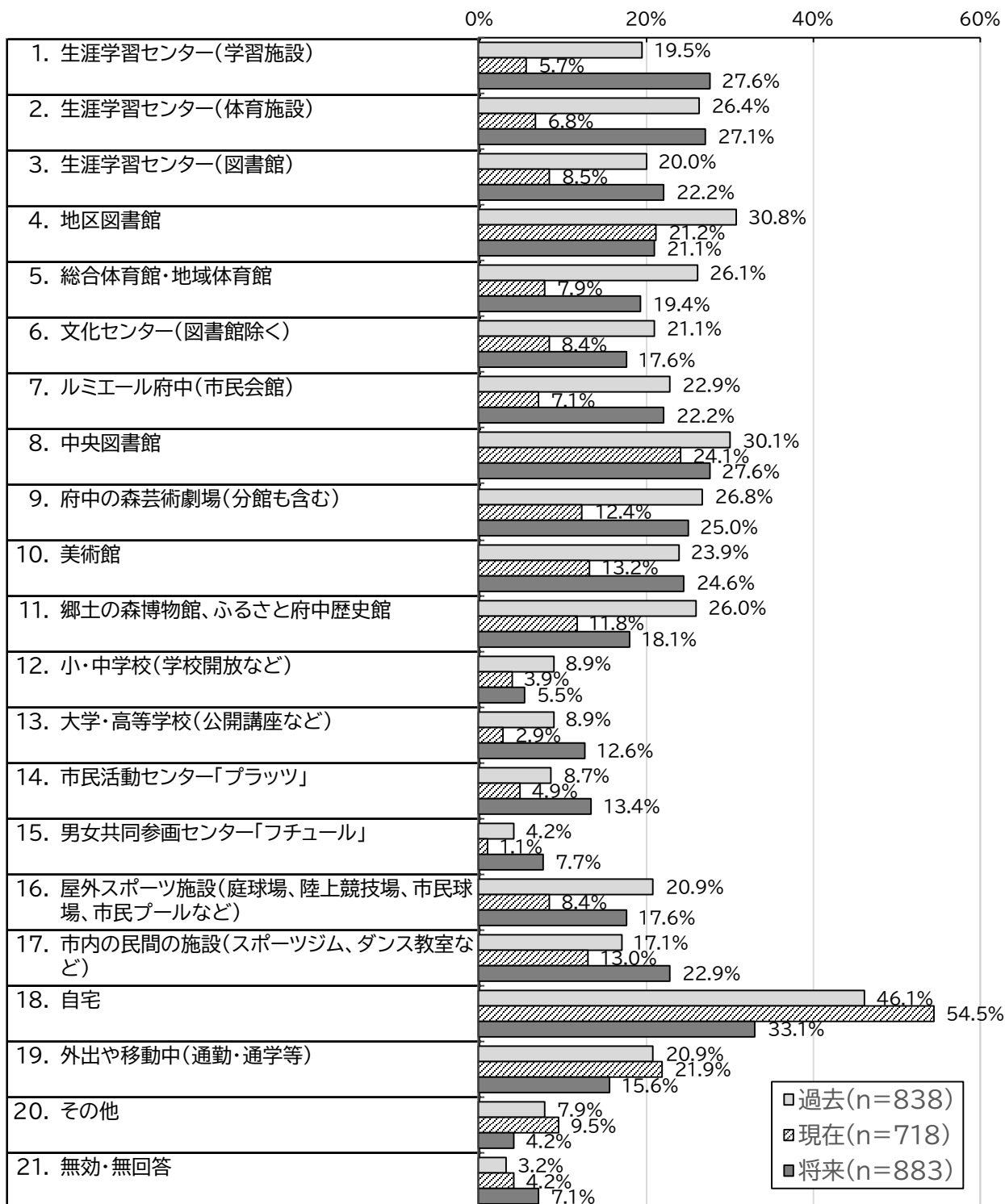
計 9 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族のために役に立っている ・ 子育てにいかしている ・ 人とのコミュニケーションになっている <p style="text-align: right;">など</p>
--------------	--

※問3の選択肢(1～9)に含まれる内容、アンケートへのご意見などは除く

問 4	【問 1 の①過去～③将来のいずれかで「1～12」を選んだ方のみ】
	生涯学習を行う中でよく利用した場所、又は利用している場所ありますか。そして、これから利用してみたい場所はありますか。①過去（利用した）、②現在（利用している）、③将来（利用してみたい）の3つの視点で教えてください。（複数回答）

◎過去－現在－将来 の比較

- ・現在では「自宅」の割合が54.5%と最も高いが、将来では33.1%となっている。
- ・将来では現在に比べ、地区図書館や中央図書館を除く各施設で10%以上割合が高くなっている。その中でも生涯学習センターでは各分野で大幅に割合が高くなっている。



【20. その他について：具体的内容】

過去 (計65件)	・市外の民間施設 ・個人教室 ・職場 ・市外のスポーツジム ・他市の施設 ・自治会館 ・公園 など
現在 (計68件)	・市外の民間施設 ・個人教室 ・職場 ・市外のスポーツジム ・他市の施設 ・自治会館、集会所 ・公園 ・カフェ、喫茶店 など
将来 (計37件)	・個人教室 ・市外のスポーツジム ・大学のオープンエリア など

※問4の選択肢(1～19)に含まれる内容は除く

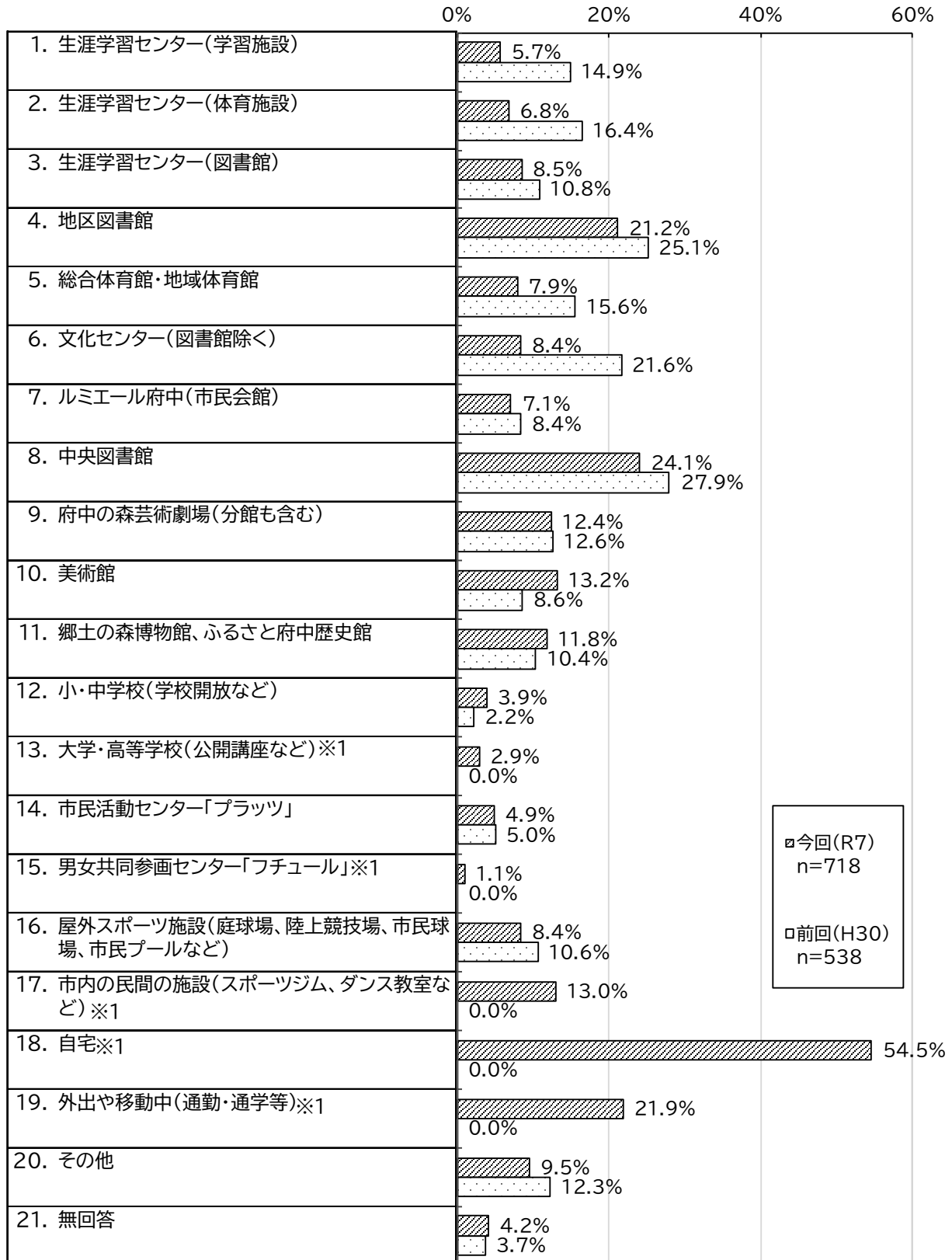
◎年齢別：現在（利用している）の上位5項目

- ・全世代で「自宅」の割合が最も高く、中でも30代以下では約70%程度の割合となっている。
- ・「外出や移動中」は50代以下の割合が高く、10～20代で最も割合が高い(37.5%)。
- ・「中央図書館」「地区図書館」は全世代で上位5項目に入っている。「中央図書館」では世代間の割合で差が少ないが、「地区図書館」は10～20代(10.2%)と80代(35.5%)で大きく差が開いている。
- ・70代以上で文化センターの割合が高い。

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
全体	718	自宅(54.5%)	中央図書館(24.1%)	外出や移動中(21.9%)	地区図書館(21.2%)	美術館(13.2%)	
年齢	10～20代	88	自宅(71.6%)	外出や移動中(37.5%)	中央図書館(22.7%)	大学・高等学校(11.4%)	地区図書館(10.2%)
	30代	91	自宅(70.3%)	外出や移動中(29.7%)	中央図書館(24.2%)	地区図書館(18.7%)	美術館(15.4%)
	40代	137	自宅(61.3%)	外出や移動中(27.7%)	中央図書館(24.8%)	地区図書館(23.4%)	市内の民間の施設(14.6%)
	50代	159	自宅(56.6%)	中央図書館(23.9%)	外出や移動中(22.6%)	市内の民間の施設(22.6%)	地区図書館(21.4%)
	60代	128	自宅(43.8%)	中央図書館(27.3%)	地区図書館(24.2%)	府中の森芸術劇場(19.5%)	美術館、郷土の森博物館、ふるさと府中歴史館(17.2%)
	70代	84	自宅(25%)	府中の森芸術劇場(22.6%)	地区図書館(21.4%)	中央図書館(19.0%)	文化センター、その他、無回答(16.7%)
	80代以上	31	自宅(41.9%)	地区図書館(35.5%)	中央図書館(25.8%)	美術館(25.8%)	文化センター(22.6%)

◎前回調査（平成 30 年）との比較：現在（利用している）

・「美術館」「郷土の森博物館、ふるさと府中歴史館」「小・中学校(学校開放など)」では前回に比べて割合が高くなっているが、その他の施設では前回に比べて低くなっている。
 ・「生涯学習センター(学習施設)(体育施設)」「文化センター」では前回に比べて大幅に割合が低くなっている。

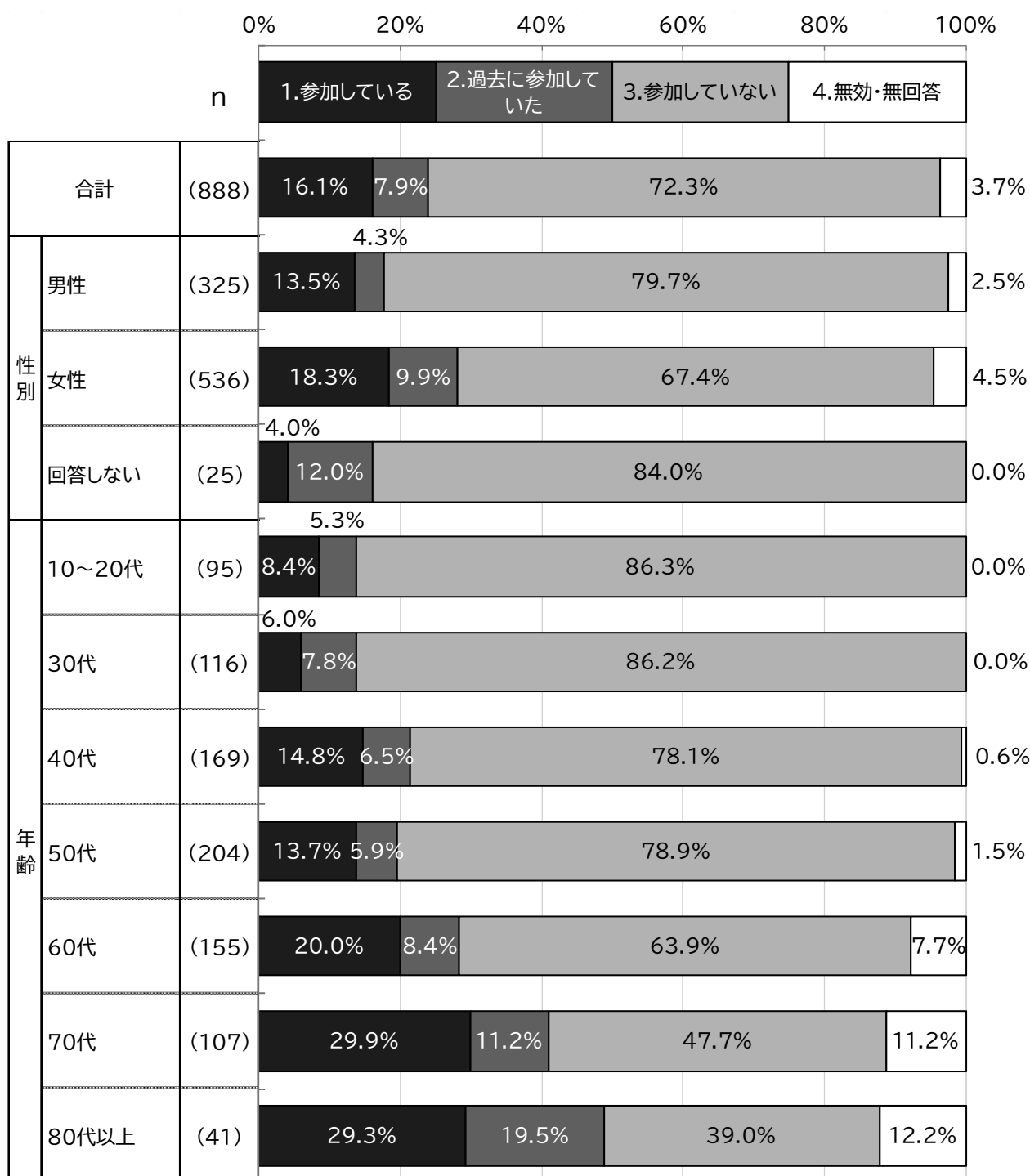


※1. 前は選択肢なし ※2. 前回調査では回答は 3 つ以内、今回は当てはまるものをすべて回答

問 5	【問 1 の①過去～②現在のいずれかで「1～12」を選んだ方のみ】 現在、グループで学習や活動をする組織（サークルやボランティア、NPO等）に参加していますか。 (単数回答)
------------	---

◎性別・年代別

・全体で、「参加している」の割合は 16.1%となっており、過去を含めると24%となっている。
 ・「参加している」「過去に参加していた」女性の割合が高い。
 ・「参加している」と答えた割合は 70 代が最も多く、30 代以下の割合が低い。



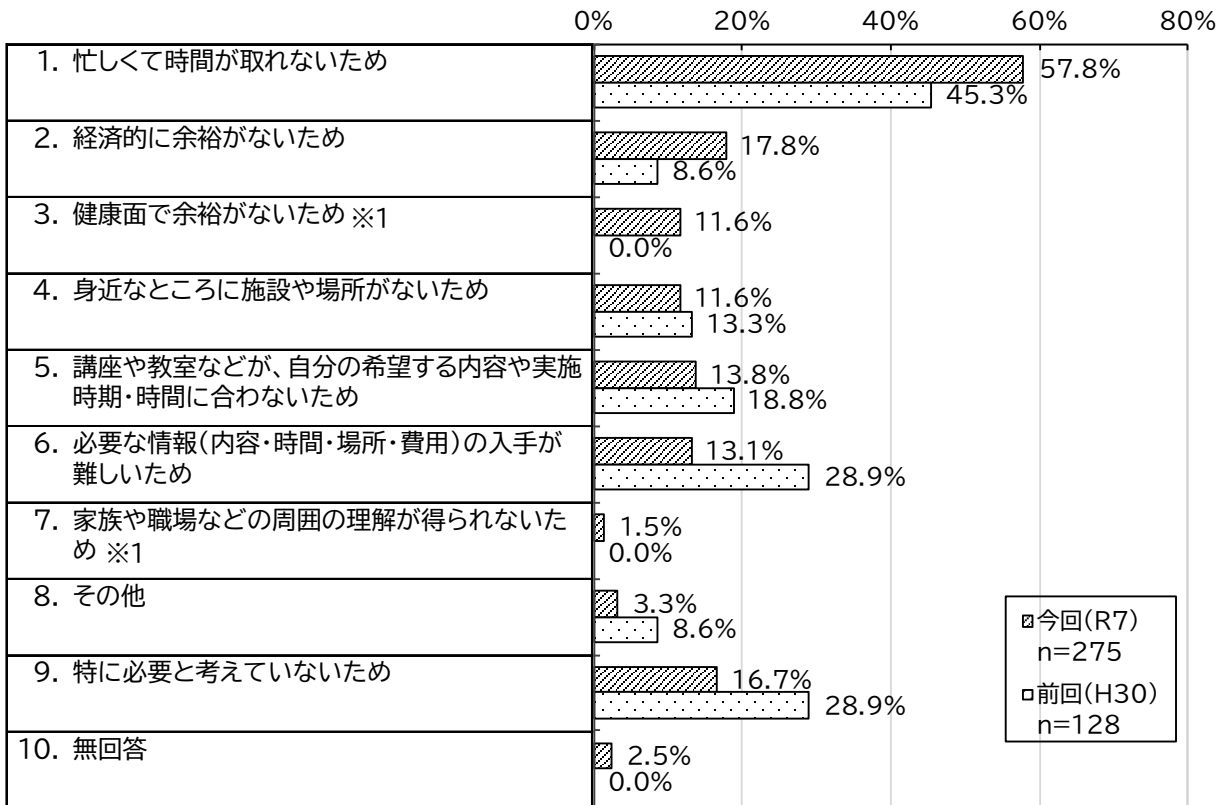
【1. 又は2. を選んだ方のみ: それはどのような組織ですか】

計 206 件	<ul style="list-style-type: none"> ・民間の教室、個人サークルなど※（84 件） <ul style="list-style-type: none"> ⇒語学(フランス語、ドイツ語) ⇒運動・健康(バドミントン、バレー、テニス、ダンス、太極拳、健康体操 など) ⇒文化・芸術(音楽、工芸、絵画、写真) ⇒その他(手話、料理、子育て) ・市内の自主グループ、サークルなどの活動団体(50 件) <ul style="list-style-type: none"> ⇒生涯学習センター、文化センターやプラッツ所属の自主グループ ⇒健康体操、いきいきプラザの講座 ・市内のボランティア団体、NPO 法人(25 件) <ul style="list-style-type: none"> ⇒国際交流サロンの日本語学習会、子育て支援の NPO、援農、図書館、子どもの学習・生活支援、まちづくり など ・地域の団体:自治会、青年会、老人会、神社の氏子会、PTA(15 件) ・大学のサークル、OB 会など(9 件) ・市外(国分寺、武蔵野など)の自主サークルやボランティア(8 件) ・職場の同好会、部活動(6 件) ・オンライン学習のグループ、SNS のグループ ・子ども食堂開催 ・ボーイスカウト ・生協
---------	--

※ 特定の場所や分野、団体名などの記載がないもの(例:「サークル」「スポーツ」など)を含む

問 6 【問1の②現在で「13. ない」と回答した方のみ】
生涯学習をしていない理由は何ですか。(複数回答)

・「忙しくて時間が取れないため」の割合が最も高く、前回に比べて割合が高くなっている。
・「必要な情報の入手が難しいため」「特に必要と考えていないため」は前回に比べて約10ポイント低い。



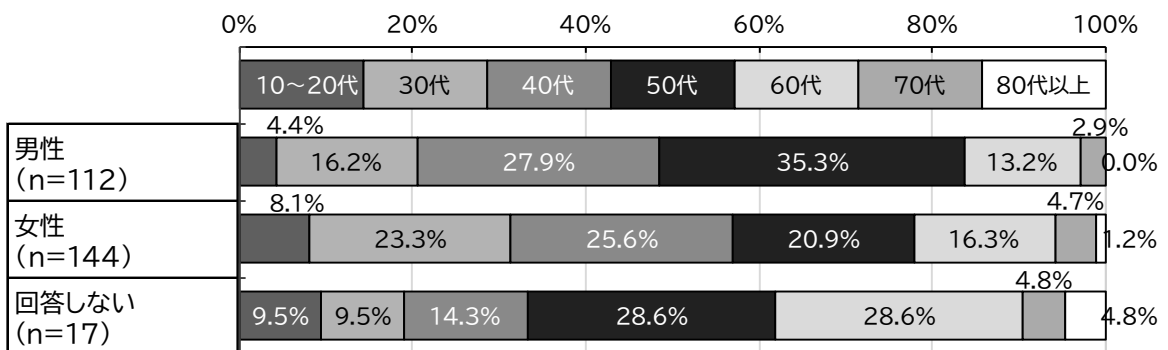
※1. 前回は選択肢なし ※2. 前回調査では回答は3つ以内、今回は当てはまるものをすべて回答

【8. その他について：具体的内容】

計 25 件	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢のため ・家族の介護 ・初めて参加することに躊躇する、敷居が高い ・面倒、興味がない
--------	--

◎「1. 忙しくて時間が取れないため」における性別年齢構成

・男性では 50 代の割合が最も高く、次いで 40 代の割合が高い。
・女性では 40 代の割合が最も高く、次いで 50 代の割合が高い



◎問1の回答との比較：生涯学習を行わない理由×将来における生涯学習活動の意向

・「忙しくて時間が取れないため」では「子育て・教育に関すること」「自然・環境に関すること」について将来の生涯学習活動の意向ある人の割合が他と比べ高い。

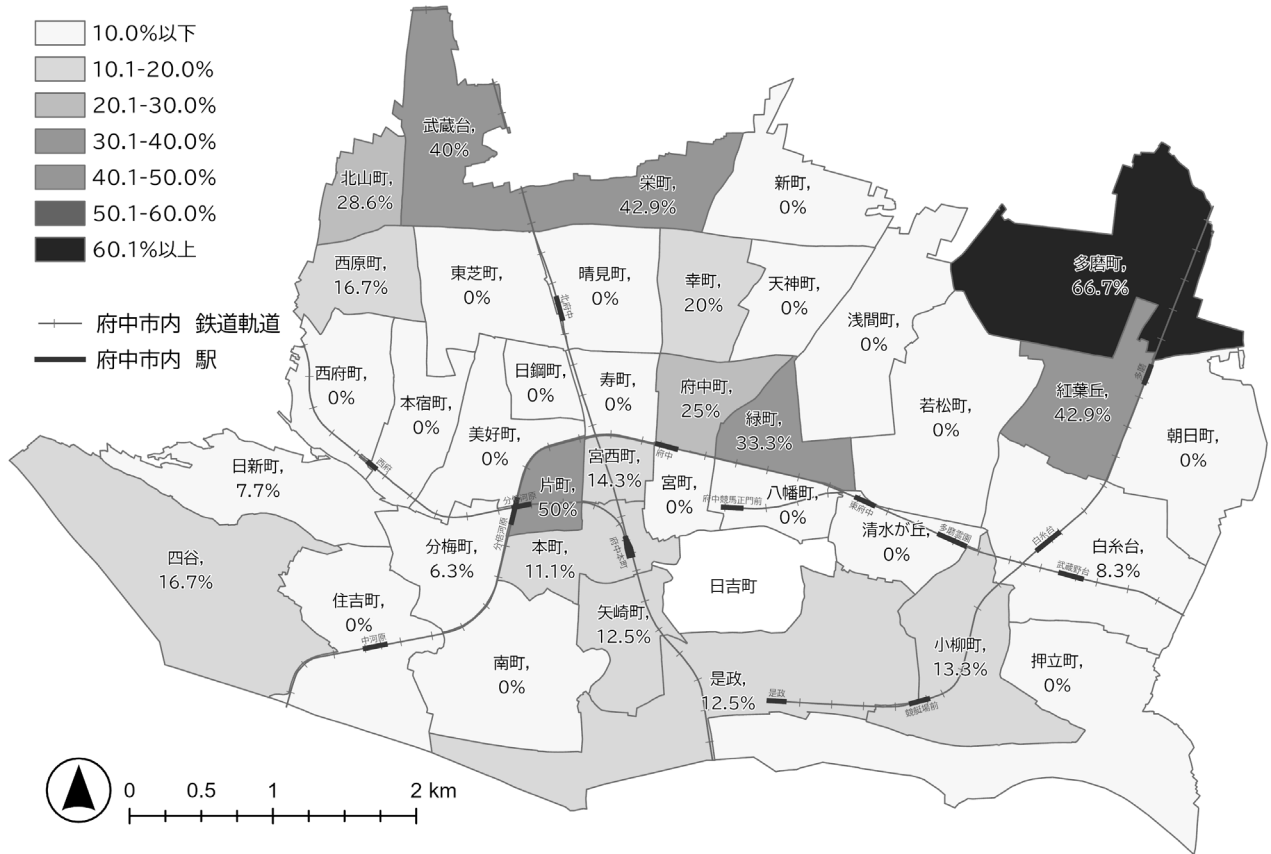
・「身近なところに施設や場所がないため」「講座や教室などが、自分の希望する内容や実施時期・時間に合わないため」では、「仕事をする上で必要な知識・技能」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が他と比べ高い。

・「必要な情報(内容・時間・場所・費用)の入手が難しいため」では、「地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能」「自然・環境に関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が他と比べ高い。

Q.6の各選択肢に 対して割合が高い 上位5項目を色付け	上位		Q6.生涯学習を行わない理由(MA)										
	1位	2位	忙しくて時間が取れないため	経済的に余裕がないため	健康面で余裕がないため	身近なところ に施設や場所 がないため	希望する内容や 実施時期・の 間に合わないため	講座や教室など の内容が、実施 時期・の間に 合わないため	所要情報(内容・ 費用)の入手が 難しい	家族や職場など の周囲の理 解が得られないため	その他	特に必要と 考えていない	無回答
	3位	4位	5位	n									
【Q1・生涯学習の経験・意向/将来】	健康・スポーツに関すること(体操、ヨガ、ウォーキング、ジョギング、散歩など)	127	66.1%	11.8%	8.7%	15.7%	18.9%	14.2%	0.0%	2.4%	11.0%	2.4%	
	文化・芸術に関すること(音楽、美術など)	68	61.8%	14.7%	8.8%	17.6%	25.0%	11.8%	1.5%	4.4%	11.8%	2.9%	
	教養に関すること(文学、歴史、語学など)	70	61.4%	11.4%	10.0%	22.9%	22.9%	17.1%	0.0%	4.3%	8.6%	4.3%	
	パソコン・インターネットに関すること(ワード、エクセル、動画作成・配信など)	47	55.3%	23.4%	12.8%	19.1%	31.9%	19.1%	2.1%	2.1%	12.8%	0.0%	
	仕事をする上で必要な知識・技能(リスニング 含む)	31	64.5%	16.1%	3.2%	25.8%	35.5%	29.0%	0.0%	6.5%	9.7%	0.0%	
	家庭生活に役立つ技能(料理、収納など)	57	68.4%	17.5%	12.3%	7.0%	22.8%	12.3%	1.8%	3.5%	15.8%	1.8%	
	地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能	30	66.7%	0.0%	13.3%	13.3%	23.3%	30.0%	0.0%	10.0%	3.3%	6.7%	
	子育て・教育に関すること	25	80.0%	8.0%	0.0%	8.0%	4.0%	12.0%	0.0%	4.0%	8.0%	0.0%	
	福祉・介護に関すること	23	65.2%	17.4%	8.7%	13.0%	17.4%	21.7%	0.0%	4.3%	13.0%	0.0%	
	自然・環境に関すること(清掃活動、リサイクルなど)	24	79.2%	4.2%	8.3%	4.2%	25.0%	29.2%	0.0%	8.3%	8.3%	4.2%	
	防災・防犯に関すること	21	66.7%	19.0%	14.3%	19.0%	23.8%	9.5%	4.8%	9.5%	14.3%	0.0%	
	その他	1	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
ない	80	42.5%	28.8%	16.3%	5.0%	5.0%	10.0%	2.5%	6.3%	30.0%	0.0%		
合計	275	57.8%	17.8%	11.6%	11.6%	13.8%	13.1%	1.5%	3.3%	16.7%	2.5%		

◎地域別：「4. 身近なところに施設や場所がないため」を選択した人の分布

・主に北部において他市と接する町(多磨町、栄町、武蔵台、北山町)で選択した割合が高い。
 ・市内の周縁部だけでなく、片町や緑町、府中町といった市内中心部においても選択した割合が高い。



一覧(降順)

町名	n	割合
多磨町	3	66.7%
片町	2	50.0%
栄町	7	42.9%
紅葉丘	7	42.9%
武蔵台	5	40.0%
緑町	3	33.3%
北山町	7	28.6%
府中町	8	25.0%
幸町	5	20.0%
西原町	6	16.7%
四谷	18	16.7%
宮西町	14	14.3%
小柳町	15	13.3%

町名	n	割合
是政	8	12.5%
矢崎町	8	12.5%
本町	9	11.1%
白糸台	12	8.3%
日新町	13	7.7%
分梅町	16	6.3%
朝日町	2	0.0%
押立町	4	0.0%
寿町	8	0.0%
清水が丘	4	0.0%
新町	5	0.0%
住吉町	9	0.0%
浅間町	4	0.0%

町名	n	割合
天神町	10	0.0%
東芝町	0	0.0%
西府町	10	0.0%
日鋼町	0	0.0%
八幡町	3	0.0%
晴見町	9	0.0%
本宿町	8	0.0%
南町	7	0.0%
宮町	6	0.0%
美好町	7	0.0%
若松町	9	0.0%
合計	275	11.6%

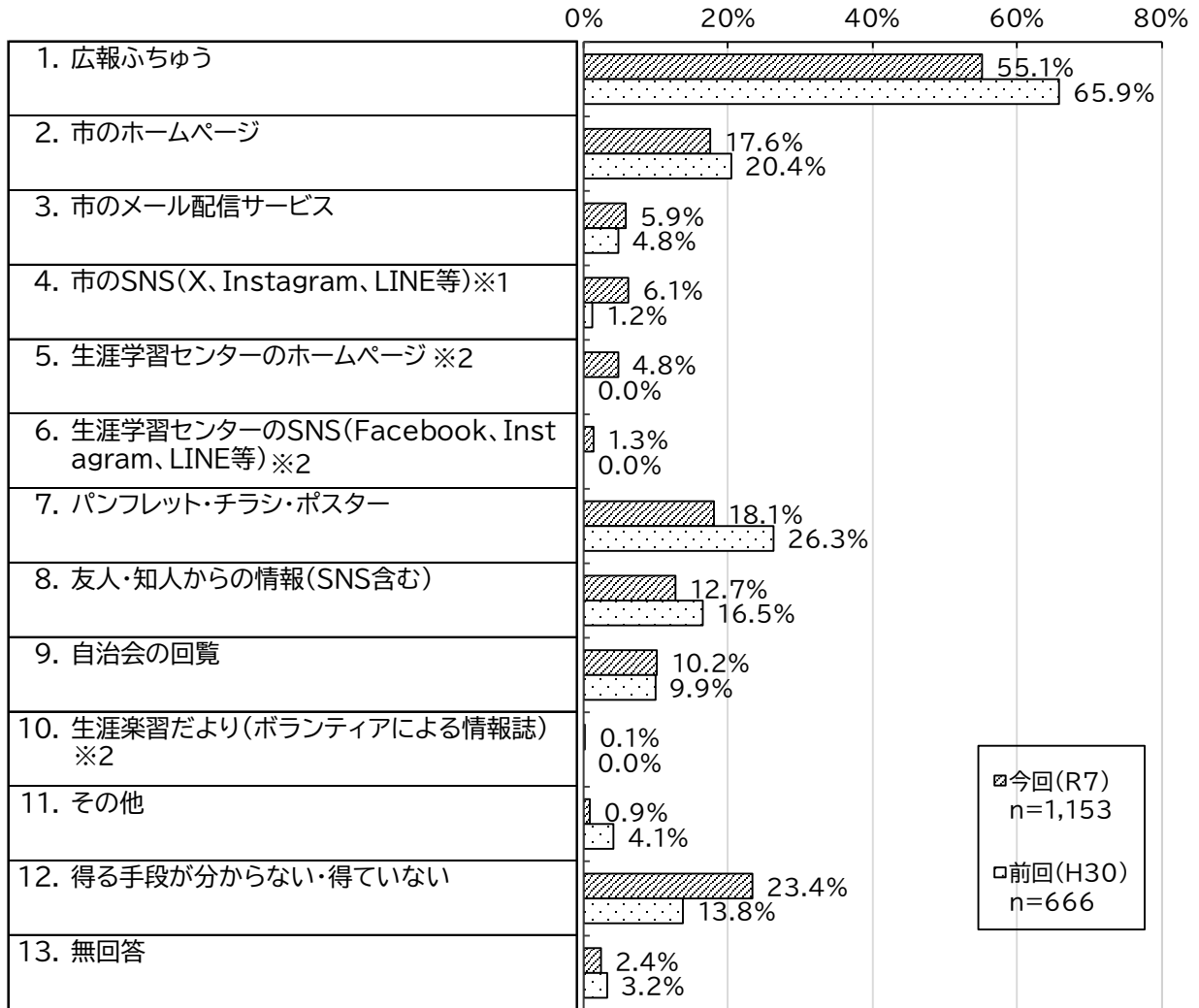
※表中の数値については次のとおり。

- ・ n …問 6 での各町での回答数(全体)を示す。
- ・ 割合…回答のうち「4. 身近なところに施設や場所がないため」を選択した人の割合を示す。

問7 市の生涯学習に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答)

◎前回調査(平成30年)との比較

- ・「広報ふちゅう」は今回55.1%と最も割合が高いが、前回と比べて約10ポイント低くなっている。
- ・「市のSNS」においては前回に比べて約5ポイント高くなっている。
- ・「得る手段が分からない・得ていない」は23.4%で前回から約10ポイント高くなっている。



※1. 前回の選択肢では「SNS(市の公式ツイッターなど)」

※2. 前回は選択肢なし

※3. 前回調査では回答は3つ以内、今回は当てはまるものをすべて回答

【11. その他について：具体的内容】

計10件	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの学校からの案内 ・地域体育館の毎月のプログラム
------	---

※問7の選択肢(1~12)に含まれる内容、質問の趣旨から外れた回答などは除く

◎年齢別：上位 5 項目

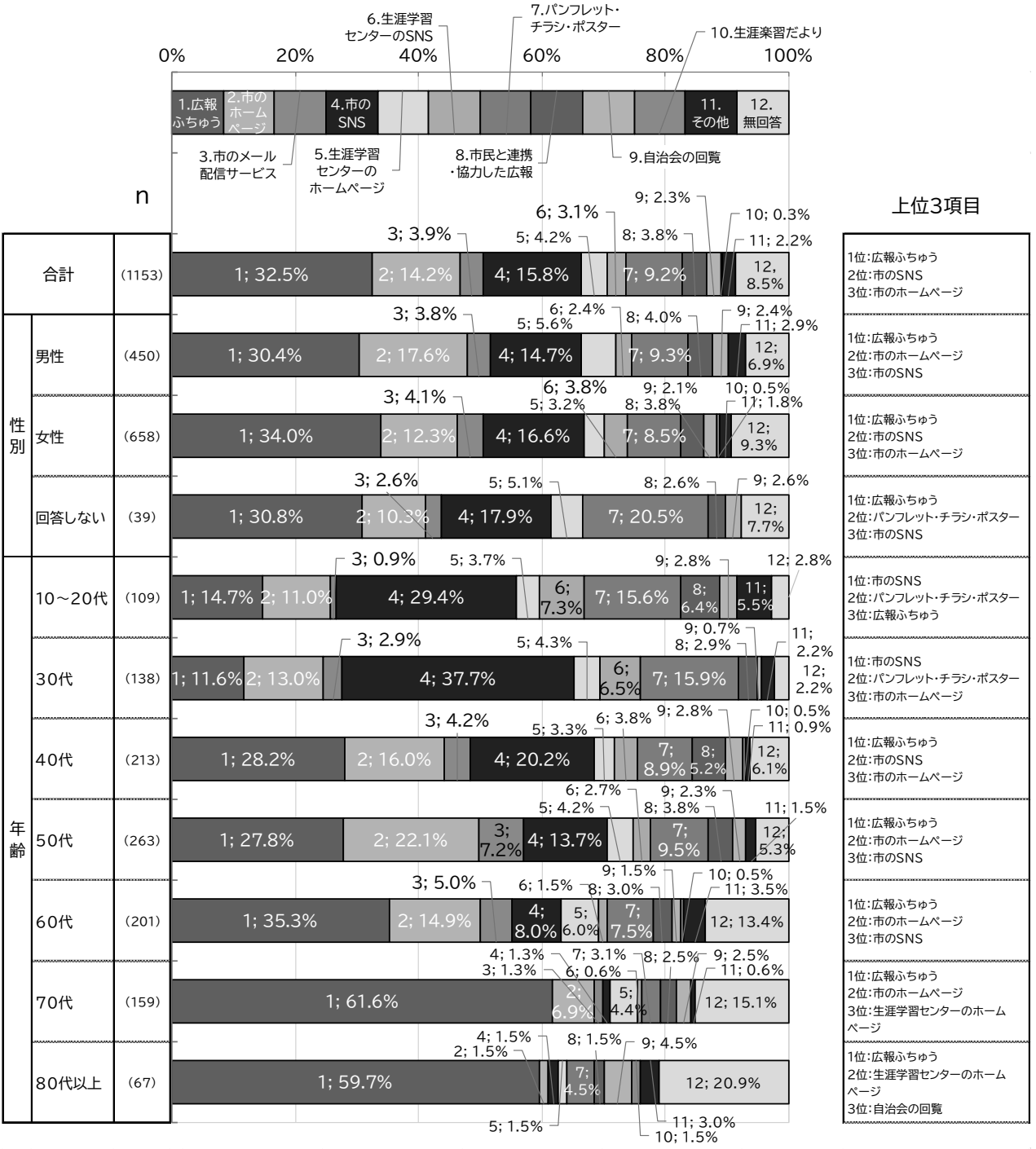
- ・「広報ふちゅう」は全世代で上位 5 項目に入っているが、特に 40 代以上で割合が高い。
- ・「得る手段が分からない・得ていない」は 60 代以下で上位 5 項目に入っているが、特に 10～20代で 6%となっており割合が高い。
- ・「市のホームページ」は 30 代を除いて全世代で上位 5 項目に入っているが、世代間では 60 代で割合が高い。

	n	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位	
全体	1153	広報ふちゅう (55.1%)	得る手段が分からない・得ていない(23.4%)	パンフレット・チラシ・ポスター (18.1%)	市のホームページ(17.6%)	友人・知人からの情報(12.7%)	
年齢	10～20代	109	得る手段が分からない・得ていない(56%)	広報ふちゅう (17.4%)	パンフレット・チラシ・ポスター (15.6%)	友人・知人からの情報(12.8%)	市のホームページ(9.2%)
	30代	138	得る手段が分からない・得ていない(35.5%)	広報ふちゅう (31.9%)	パンフレット・チラシ・ポスター (21.7%)	友人・知人からの情報(16.7%)	市のSNS (13.8%)
	40代	213	広報ふちゅう (58.7%)	得る手段が分からない・得ていない(22.1%)	市のホームページ(20.7%)	パンフレット・チラシ・ポスター (19.7%)	友人・知人からの情報(14.1%)
	50代	263	広報ふちゅう (56.3%)	得る手段が分からない・得ていない(26.6%)	市のホームページ(20.5%)	パンフレット・チラシ・ポスター (12.9%)	市のメール配信サービス(9.9%)
	60代	201	広報ふちゅう (65.7%)	市のホームページ(21.9%)	パンフレット・チラシ・ポスター (20.4%)	自治会の回覧 (15.9%)	得る手段が分からない・得ていない(13.4%)
	70代	159	広報ふちゅう (73%)	パンフレット・チラシ・ポスター (20.8%)	自治会の回覧 (18.2%)	市のホームページ(15.7%)	友人・知人からの情報(11.9%)
	80代以上	67	広報ふちゅう (73.1%)	友人・知人からの情報(19.4%)	自治会の回覧 (17.9%)	パンフレット・チラシ・ポスター (16.4%)	市のホームページ(13.4%)

問 8 市の生涯学習に関する情報提供の手段で、特に力を入れるべきだと思うものは何ですか。(単数回答)

◎性別・年齢別

- ・男女共に「広報ふちゅう」の割合が最も高く、男性では次いで「市のホームページ」、女性では次いで「市のSNS」の割合が高い。
- ・30代以下では「市のSNS」の割合が最も高い。
- ・40代以上では「広報ふちゅう」の割合が最も高く、70代では61.6%となっている。



【11.その他について：具体的内容】

計22件	<ul style="list-style-type: none"> ・(高齢者に向けて) ケアマネージャーや地域包括センター等からの提案 ・必要なし、今のままで十分 	など
------	---	----

※問8の選択肢(1~12)に含まれる内容、質問の趣旨から外れた回答などは除く

◎問1の回答との比較：最も力を入れるべき情報×将来における生涯学習活動の意向

・「広報ふちゅう」の回答者では「自然・環境に関すること」「福祉・介護に関すること」「健康・スポーツに関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。

・「市の SNS」の回答者では「子育て・教育に関すること」「仕事をする上で必要な知識」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。

		Q8.生涯学習の情報入手手段の中で最も力を入れるべきだと思うもの(SA)												
		1.広報ふちゅう	2.市のホームページ	3.市のメール配信サービス	4.市のSNS(X, Instagram, LINE等)	5.生涯学習センターのホームページ	6.生涯学習センターのSNS(Facebook, Instagram, LINE等)	7.パンフレット・チラシ・ポスター	8.市民と連携・協力した広報	9.自治会の回覧	10.生涯学習だより(ボランティアによる情報誌)	11.その他	12.無回答	
Q.8の各選択肢に対して割合が高い上位5項目を色付け	健康・スポーツに関すること(体操、ヨガ、ウォーキング、ジョギング、散歩など)	568	29.9%	15.3%	4.4%	18.5%	5.1%	3.5%	10.2%	3.2%	2.1%	0.2%	1.2%	6.3%
	文化・芸術に関すること(音楽、美術など)	376	27.4%	14.9%	3.7%	21.3%	6.1%	3.7%	11.2%	2.7%	1.9%	0.0%	1.1%	6.1%
	教養に関すること(文学、歴史、語学など)	348	27.6%	15.2%	4.3%	18.1%	6.0%	4.6%	9.8%	4.9%	2.3%	0.0%	0.6%	6.6%
	パソコン・インターネットに関すること(ワード、エクセル、動画作成・配信など)	263	27.8%	12.5%	3.0%	23.6%	6.1%	4.2%	8.7%	4.6%	3.4%	0.0%	1.1%	4.9%
	仕事をする上で必要な知識・技能(リスニング 含む)	214	23.4%	12.6%	4.7%	27.1%	4.7%	4.2%	11.7%	4.7%	1.4%	0.5%	1.4%	3.7%
	家庭生活に役立つ技能(料理、収納など)	284	26.4%	16.9%	1.8%	21.8%	4.9%	4.9%	9.9%	4.6%	2.1%	0.0%	0.7%	6.0%
	地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能	195	28.7%	13.3%	3.1%	16.4%	7.2%	3.6%	7.7%	8.7%	2.1%	0.0%	0.0%	9.2%
	子育て・教育に関すること	151	25.8%	10.6%	4.0%	33.8%	1.3%	4.6%	9.3%	4.6%	1.3%	0.0%	0.7%	4.0%
	福祉・介護に関すること	169	31.4%	14.8%	6.5%	14.8%	6.5%	3.0%	9.5%	7.7%	0.0%	0.6%	0.0%	5.3%
	自然・環境に関すること(清掃活動、リサイクルなど)	162	33.3%	9.9%	2.5%	17.3%	6.2%	3.1%	8.0%	9.3%	1.9%	0.0%	0.6%	8.0%
	防災・防犯に関すること	163	28.8%	12.3%	2.5%	21.5%	5.5%	2.5%	8.0%	6.1%	1.2%	0.0%	0.6%	11.0%
	その他	22	27.3%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	4.5%	9.1%	13.6%	0.0%	0.0%	0.0%	36.4%
	ない	106	34.9%	20.8%	1.9%	12.3%	1.9%	1.9%	6.6%	5.7%	2.8%	0.9%	6.6%	3.8%
合計	1153	32.5%	14.2%	3.9%	15.8%	4.2%	3.1%	9.2%	3.8%	2.3%	0.3%	2.2%	8.5%	

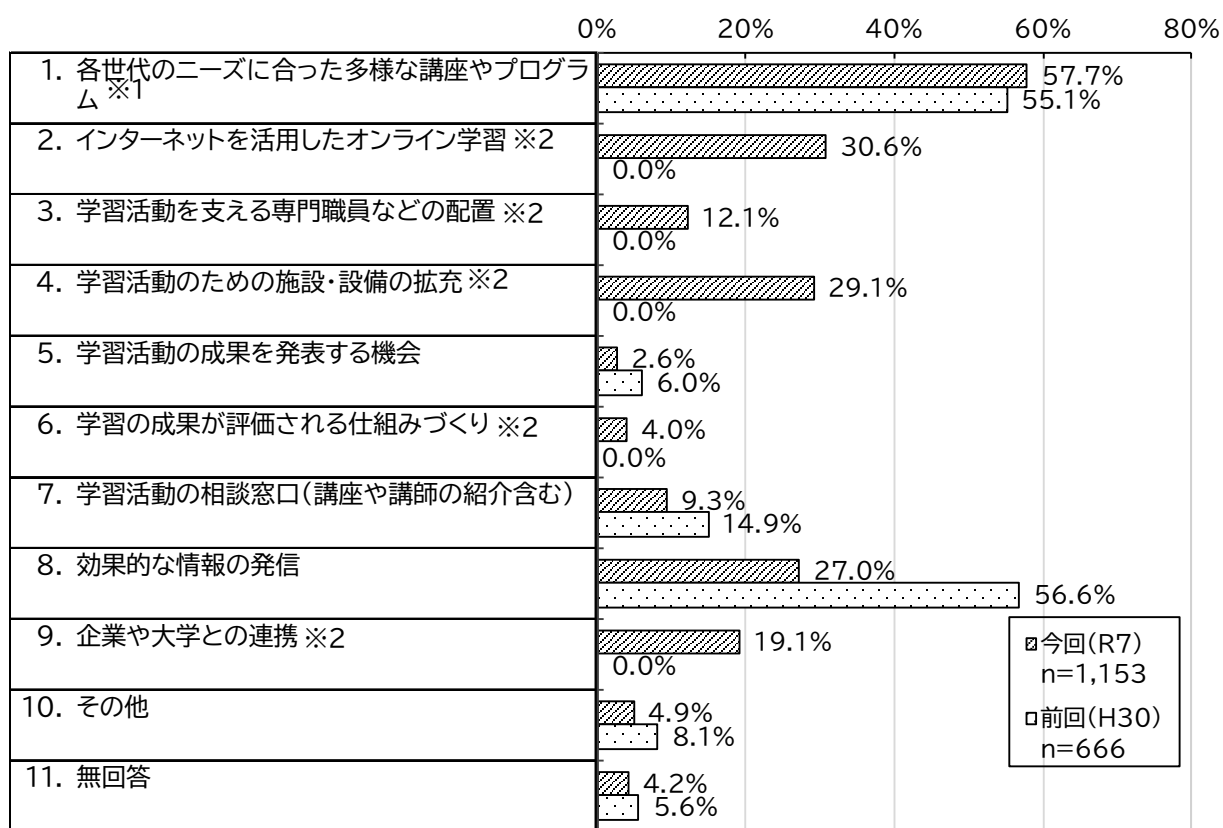
府中市の生涯学習の施策等について

問 9

今後、市民の生涯学習活動をもっと盛んにしていくために、充実してほしいサービスはどんなことですか（複数回答）。

◎前回調査（平成 30 年）との比較

- ・「各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム」の割合が最も高く、前回より高くなっている。
- ・「インターネットを活用したオンライン学習」「学習活動のための施設・設備の拡充」は約30%の割合となっている。
- ・「効果的な情報の発信」は前回の半分以下の割合となっている。



※1. 前回の選択肢では「生涯学習講座の内容・回数等の充実」

※2. 前回は選択肢なし

※3. 前回調査では回答は 3 つ以内、今回は当てはまるものをすべて回答

【10. その他について：具体的内容】

計53件	<ul style="list-style-type: none"> ・参加のハードルを下げる工夫 ・通いやすい場所の整備、交通機関の充実 ・講座の開催日、時間帯の見直し ・任意団体の活動を分かりやすくまとめるサービス ・予約システムの改善（予約ができない） ・子どもや要介護者を預けられる仕組みづくり <p style="text-align: right;">など</p>
------	--

※問9の選択肢(1~11)に含まれる内容、質問の趣旨から外れた回答などは除く

◎年齢別：上位 5 項目

- ・「各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム」は全世代で上位 5 項目に入っているが、特に 50代と 60代で割合が高くなっている。
- ・「インターネットを活用したオンライン学習」は 60代以下で上位 5 項目に入っているが、特に 10～20代と 30代で割合が高い。
- ・「学習活動のための施設・設備の拡充」「企業や大学との連携」は全世代で上位 5 項目に入っているが、特に50代で割合が高い。

	n	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位	
全体	1153	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(57.7%)	インターネットを活用したオンライン学習(30.6%)	学習活動のための施設・設備の拡充(29.1%)	効果的な情報の発信(27%)	企業や大学との連携(19.1%)	
年齢	10～20代	109	インターネットを活用したオンライン学習(45.9%)	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(44%)	効果的な情報の発信(26.6%)	企業や大学との連携(26.6%)	学習活動のための施設・設備の拡充(20.2%)
	30代	138	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(56.5%)	インターネットを活用したオンライン学習(47.8%)	効果的な情報の発信(29%)	学習活動のための施設・設備の拡充(26.8%)	企業や大学との連携(23.2%)
	40代	213	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(56.8%)	インターネットを活用したオンライン学習(40.4%)	学習活動のための施設・設備の拡充(35.2%)	企業や大学との連携(26.3%)	効果的な情報の発信(22.5%)
	50代	263	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(63.5%)	効果的な情報の発信(32.3%)	企業や大学との連携(32.3%)	インターネットを活用したオンライン学習(31.9%)	学習活動のための施設・設備の拡充(30%)
	60代	201	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(63.2%)	学習活動のための施設・設備の拡充(32.3%)	効果的な情報の発信(29.9%)	企業や大学との連携(29.9%)	インターネットを活用したオンライン学習(23.4%)
	70代	159	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(55.3%)	学習活動のための施設・設備の拡充(25.8%)	効果的な情報の発信(21.4%)	企業や大学との連携(21.4%)	無回答(13.8%)
	80代以上	67	各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム(52.2%)	無回答(23.9%)	学習活動のための施設・設備の拡充(22.4%)	効果的な情報の発信(20.9%)	企業や大学との連携(20.9%)

◎問1の回答との比較：充実してほしいサービス×将来における生涯学習活動の意向

・「各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム」では「防災・防犯に関すること」「福祉・介護に関すること」「自然・環境に関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。

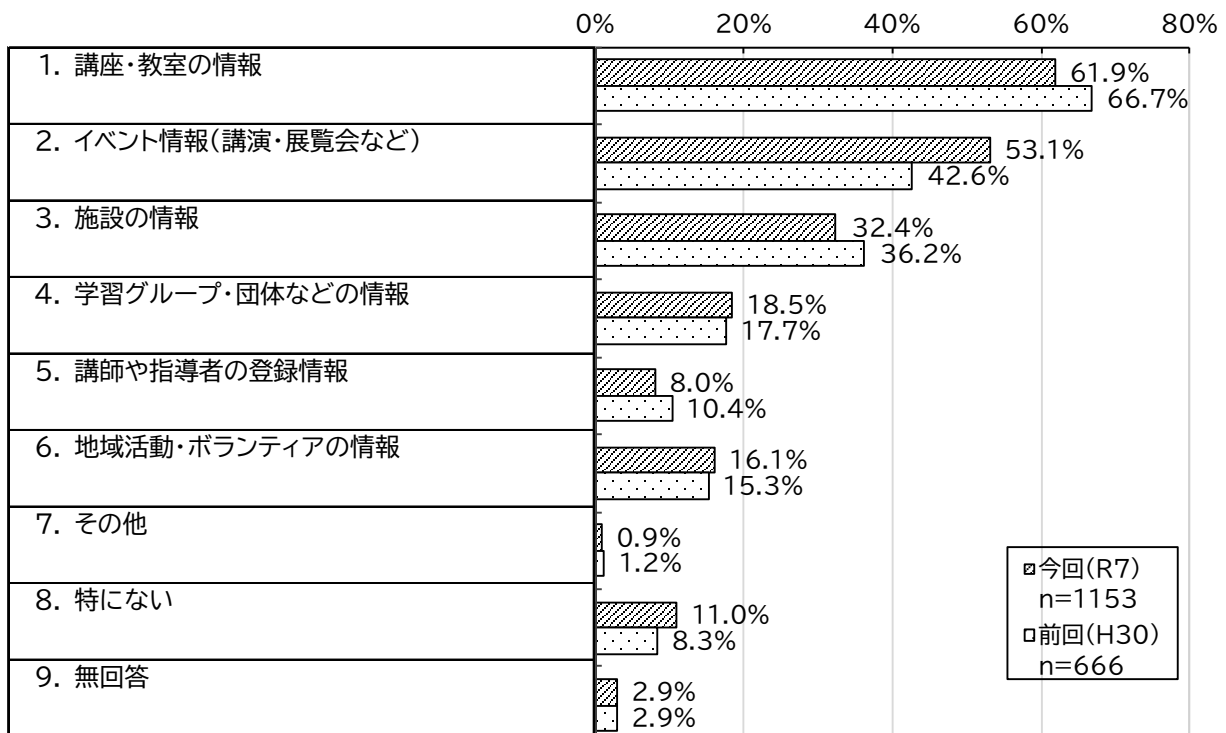
・「インターネットを活用したオンライン学習」では「パソコン・インターネットに関すること」「仕事をする上で必要な知識・技能」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。

		Q9.生涯学習のために充実してほしいサービス(MA)											
		1.各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム	2.インターネットを活用したオンライン学習	3.学習活動を支える専門職員などの配置	4.学習活動のための施設・設備の拡充	5.学習活動の成果を発表する機会	6.学習の成果が評価される仕組みづくり	7.学習活動の相談窓口(講座や講師の紹介含む)	8.効果的な情報の発信	9.企業や大学との連携	10.その他	11.無回答	
上位													
1位													
2位													
3位													
4位													
5位													
Q.9の各選択肢に対して割合が高い上位5項目を色付け		n											
【Q1・生涯学習の経験・意向/将来】	健康・スポーツに関すること(体操、ヨガ、ウォーキング、ジョギング、散歩など)	568	66.4%	32.6%	13.0%	35.4%	2.1%	3.9%	9.7%	28.5%	22.4%	3.9%	1.2%
	文化・芸術に関すること(音楽、美術など)	376	64.6%	33.8%	14.1%	34.8%	4.3%	4.5%	9.6%	26.3%	26.3%	4.8%	1.6%
	教養に関すること(文学、歴史、語学など)	348	69.3%	34.8%	15.8%	36.2%	2.6%	4.6%	8.6%	27.6%	28.2%	4.6%	1.1%
	パソコン・インターネットに関すること(ワード、エクセル、動画作成・配信など)	263	64.3%	44.5%	12.2%	36.1%	3.4%	6.8%	9.1%	25.5%	25.9%	4.6%	1.5%
	仕事をする上で必要な知識・技能(リスクリテラシー含む)	214	66.8%	43.9%	16.8%	32.7%	1.4%	5.6%	10.7%	25.7%	26.2%	5.6%	0.9%
	家庭生活に役立つ技能(料理、収納など)	284	65.1%	38.0%	14.1%	32.4%	2.1%	3.9%	13.4%	28.5%	25.0%	4.2%	1.4%
	地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能	195	68.7%	31.8%	15.9%	33.8%	3.6%	3.1%	14.4%	30.3%	28.2%	4.6%	2.1%
	子育て・教育に関すること	151	64.9%	42.4%	18.5%	32.5%	2.0%	6.6%	6.0%	29.8%	35.1%	2.6%	0.0%
	福祉・介護に関すること	169	71.0%	34.9%	14.2%	36.1%	4.1%	4.1%	11.2%	32.0%	23.7%	3.6%	1.8%
	自然・環境に関すること(清掃活動、リサイクルなど)	162	69.8%	33.3%	16.7%	41.4%	2.5%	6.8%	11.7%	28.4%	27.2%	3.7%	1.2%
	防災・防犯に関すること	163	71.2%	34.4%	17.8%	40.5%	5.5%	6.1%	11.0%	29.4%	25.8%	3.1%	1.2%
	その他	22	59.1%	22.7%	27.3%	27.3%	4.5%	0.0%	9.1%	13.6%	31.8%	13.6%	18.2%
	ない	106	34.0%	27.4%	10.4%	20.8%	2.8%	3.8%	9.4%	26.4%	11.3%	13.2%	1.9%
合計	1153	57.7%	30.6%	12.1%	29.1%	2.6%	4.0%	9.3%	27.0%	19.1%	4.2%	8.5%	

問 10 市の生涯学習に関する情報で望むものは何ですか（複数回答）。

◎前回調査（平成 30 年）との比較

- ・「講座・教室の情報」は61.9%となっており、前回同様に最も割合が高い。
- ・「イベント情報」は2番目に高い割合となっているが、前回から比べて約10ポイント高くなっている。



※3.前回調査では回答は3つ以内、今回は当てはまるものをすべて回答

【7.その他について：具体的内容】

計9件	<ul style="list-style-type: none"> ・学習後の成果や事例 ・ペルソナ設定を3段階位に分類して分かりやすくしてほしい ・料金 ・障害者への仕事 <p style="text-align: right;">など</p>
-----	--

※問9の選択肢(1~11)に含まれる内容、質問の趣旨から外れた回答などは除く

◎年齢別：上位5項目

・全世代で最も割合が高いのが「講座・教室の情報」で、特に50代では68.8%と高い割合となっている。

・全世代で第2位が「イベント情報」、第3位が「施設の情報」という順番となっている。

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
全体	1153	講座・教室の情報 (61.9%)	イベント情報 (53.1%)	施設の情報 (32.4%)	学習グループ・団体などの情報 (18.5%)	地域活動・ボランティアの情報 (16.1%)	
年齢	10~20代	109	講座・教室の情報 (48.6%)	イベント情報 (47.7%)	施設の情報 (33.9%)	特にない (19.3%)	地域活動・ボランティアの情報 (18.3%)
	30代	138	講座・教室の情報 (64.5%)	イベント情報 (64.5%)	施設の情報 (37.7%)	地域活動・ボランティアの情報 (17.4%)	学習グループ・団体などの情報 (15.9%)
	40代	213	講座・教室の情報 (67.6%)	イベント情報 (57.7%)	施設の情報 (35.2%)	学習グループ・団体などの情報 (21.6%)	地域活動・ボランティアの情報 (14.1%)
	50代	263	講座・教室の情報 (68.8%)	イベント情報 (52.5%)	施設の情報 (36.5%)	学習グループ・団体などの情報 (17.1%)	地域活動・ボランティアの情報 (16%)
	60代	201	講座・教室の情報 (61.7%)	イベント情報 (55.2%)	施設の情報 (29.4%)	学習グループ・団体などの情報 (23.9%)	地域活動・ボランティアの情報 (16.9%)
	70代	159	講座・教室の情報 (56.6%)	イベント情報 (47.2%)	施設の情報 (22.6%)	学習グループ・団体などの情報 (20.1%)	地域活動・ボランティアの情報 (15.1%)
	80代以上	67	講座・教室の情報 (47.8%)	イベント情報 (34.3%)	施設の情報 (26.9%)	特にない (20.9%)	地域活動・ボランティアの情報 (16.4%)

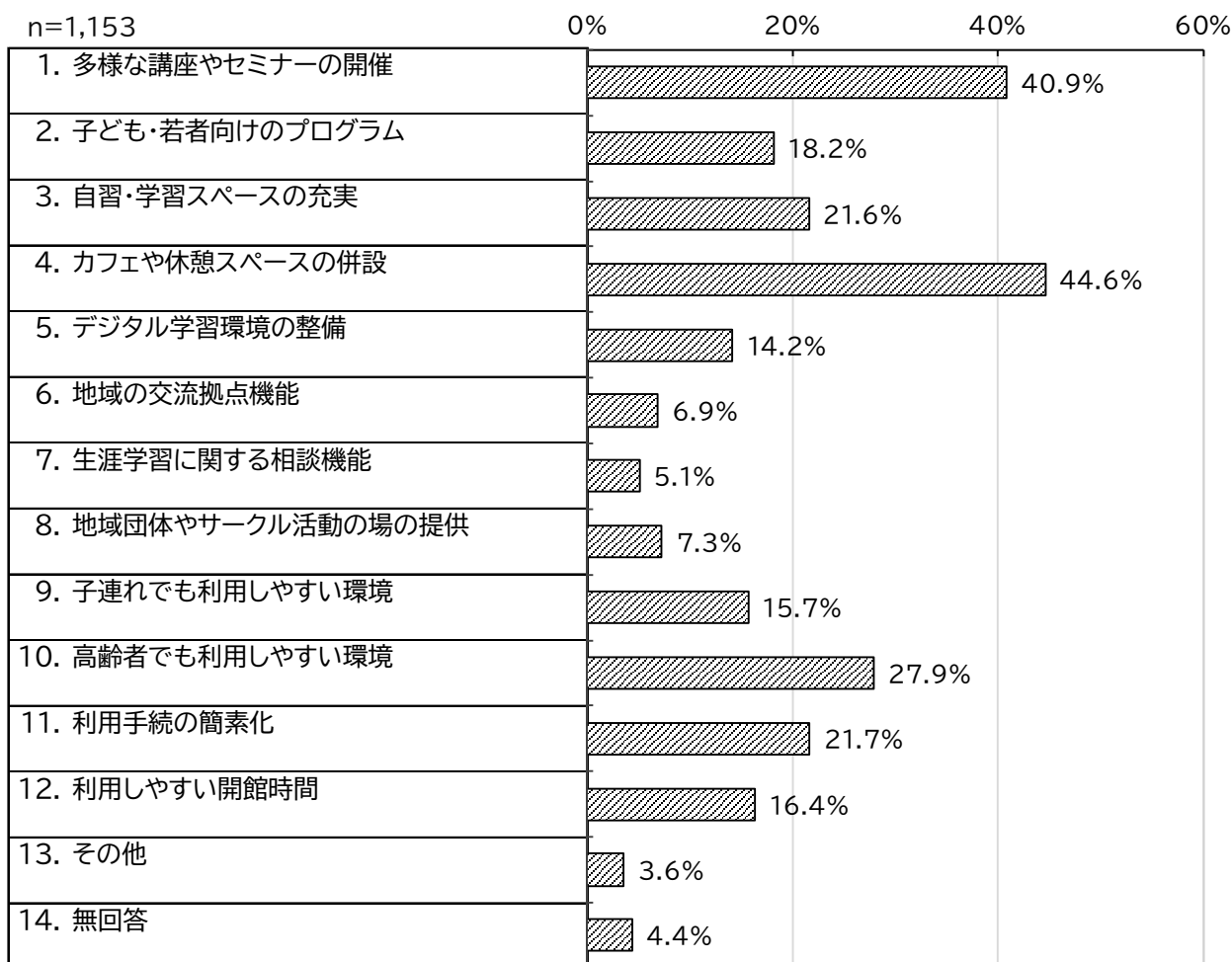
◎問1の回答との比較：市の生涯学習に関する情報で望むもの×将来における生涯学習活動の意向

・「講座・教室の情報」では「防災・防犯に関すること」「教養に関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。
 ・「イベント情報」では「自然・環境に関すること」「文化・芸術に関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。
 ・「施設の情報」では「子育て・教育に関すること」「パソコン・インターネットに関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。

		Q10.市からの生涯学習に関する情報として望むもの(MA)									
		1.講座・教室の情報	2.イベント情報(講演・展覧会など)	3.施設の情報	4.学習グループ・団体などの情報	5.講師や指導者の登録情報	6.地域活動・ボランティアの情報	7.その他	8.特にない	9.無回答	
Q.10の各選択肢に対して割合が高い上位5項目を色付け	上位										
	1位										
	2位										
	3位										
	4位										
	5位										
	n										
【Q1・生涯学習の経験・意向／将来】	健康・スポーツに関すること(体操、ヨガ、ウォーキング、ジョギング、散歩など)	568	72.7%	60.2%	37.5%	21.3%	9.5%	16.7%	0.9%	6.2%	0.7%
	文化・芸術に関すること(音楽、美術など)	376	72.3%	71.0%	33.2%	21.3%	8.8%	17.3%	0.8%	4.3%	1.3%
	教養に関すること(文学、歴史、語学など)	348	76.4%	67.2%	38.2%	23.9%	11.8%	15.8%	0.6%	4.0%	0.6%
	パソコン・インターネットに関すること(ワード、エクセル、動画作成・配信など)	263	76.0%	68.1%	39.9%	21.7%	11.4%	13.3%	0.4%	4.2%	0.4%
	仕事をする上で必要な知識・技能(リスクリング 含む)	214	73.4%	66.8%	39.3%	21.5%	10.7%	17.3%	0.9%	7.0%	0.0%
	家庭生活に役立つ技能(料理、収納など)	284	75.0%	66.9%	34.2%	21.1%	12.0%	16.2%	1.1%	5.3%	1.4%
	地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能	195	67.7%	69.2%	28.7%	25.1%	8.2%	45.6%	0.0%	3.1%	1.5%
	子育て・教育に関すること	151	70.2%	68.2%	41.7%	20.5%	11.9%	25.8%	0.0%	4.0%	0.0%
	福祉・介護に関すること	169	74.0%	65.7%	36.7%	24.3%	9.5%	23.7%	0.6%	3.0%	1.8%
	自然・環境に関すること(清掃活動、リサイクルなど)	162	72.8%	72.2%	38.3%	24.7%	9.9%	31.5%	0.6%	4.3%	0.6%
	防災・防犯に関すること	163	77.9%	69.9%	38.0%	28.2%	11.0%	25.2%	1.2%	3.1%	0.6%
	その他	22	68.2%	54.5%	36.4%	18.2%	18.2%	22.7%	4.5%	4.5%	9.1%
ない	106	34.0%	34.0%	24.5%	9.4%	5.7%	8.5%	0.0%	36.8%	1.9%	
合計	1153	61.9%	53.1%	32.4%	18.5%	8.0%	16.1%	0.9%	11.0%	2.9%	

問 11	<p>今後、市の生涯学習の拠点である生涯学習センターの移転・統合を見据え、再整備の検討を進めています。</p> <p>新しい生涯学習センターに、どのような機能・サービスがあればよいと思いますか（複数回答）。</p>
-------------	---

・「カフェや休憩スペースの併設」が44.6%で最も割合が高い。
 ・「多様な講座やセミナーの開催」は40.9%となっている。



【13. その他について：具体的内容】

計43件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者が利用しやすい環境、参加しやすいプログラム ・ スポーツ施設、プールエリアの充実 ・ アクセスしやすい環境（ちゅうバスの拡充、各町への学習機能の分散） ・ 社会教育専門職の配置 <p style="text-align: right;">など</p>
-------------	---

※問11の選択肢(1~12)に含まれる内容、質問の趣旨から外れた回答などは除く

◎年齢別：上位 5 項目

- ・「カフェや休憩スペースの併設」は全世代で上位 5 項目に入っているが、特に10～20代で 1 位となっており割合が高い。
- ・「多様な講座やセミナーの開催」も全世代で上位 5 項目に入っているが、特に 50 代で最も割合が高い。
- ・「高齢者でも利用しやすい環境」は 50 代以上で上位 5 項目に入っている。
- ・40 代以下で「子ども・若者向けのプログラム」「自習・学習スペースの充実」「子連れでも利用しやすい環境」の割合が高い。

	n	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全体	1153	4.カフェや休憩スペースの併設 (44.6%)	1.多様な講座やセミナーの開催 (40.9%)	10.高齢者でも利用しやすい環境 (27.9%)	11.利用手続の簡素化(21.7%)	3.自習・学習スペースの充実 (21.6%)
年齢	10～20代	4.カフェや休憩スペースの併設 (56.9%)	3.自習・学習スペースの充実 (36.7%)	2.子ども・若者向けのプログラム (35.8%)	1.多様な講座やセミナーの開催 (22%)	9.子連れでも利用しやすい環境 (20.2%)
	30代	4.カフェや休憩スペースの併設 (52.9%)	2.子ども・若者向けのプログラム (42.8%)	9.子連れでも利用しやすい環境 (39.1%)	1.多様な講座やセミナーの開催 (36.2%)	3.自習・学習スペースの充実 (26.1%)
	40代	4.カフェや休憩スペースの併設 (45.1%)	1.多様な講座やセミナーの開催 (43.7%)	2.子ども・若者向けのプログラム (35.7%)	3.自習・学習スペースの充実 (32.4%)	9.子連れでも利用しやすい環境 (25.8%)
	50代	1.多様な講座やセミナーの開催 (53.2%)	4.カフェや休憩スペースの併設 (46.8%)	11.利用手続の簡素化(25.5%)	3.自習・学習スペースの充実 (24%)	10.高齢者でも利用しやすい環境 (22.8%)
	60代	10.高齢者でも利用しやすい環境 (47.3%)	1.多様な講座やセミナーの開催 (44.3%)	4.カフェや休憩スペースの併設 (39.8%)	11.利用手続の簡素化(28.4%)	12.利用しやすい開館時間 (16.9%)
	70代	10.高齢者でも利用しやすい環境 (59.1%)	1.多様な講座やセミナーの開催 (34%)	4.カフェや休憩スペースの併設 (34%)	11.利用手続の簡素化(24.5%)	8.地域団体やサークル活動の場の提供(12.6%)
	80代以上	10.高齢者でも利用しやすい環境 (61.2%)	4.カフェや休憩スペースの併設 (37.3%)	1.多様な講座やセミナーの開催 (29.9%)	14.無回答 (22.4%)	11.利用手続の簡素化(17.9%)

◎問 1 の回答との比較：生涯学習センターに望む機能・サービス×将来における生涯学習活動の意向

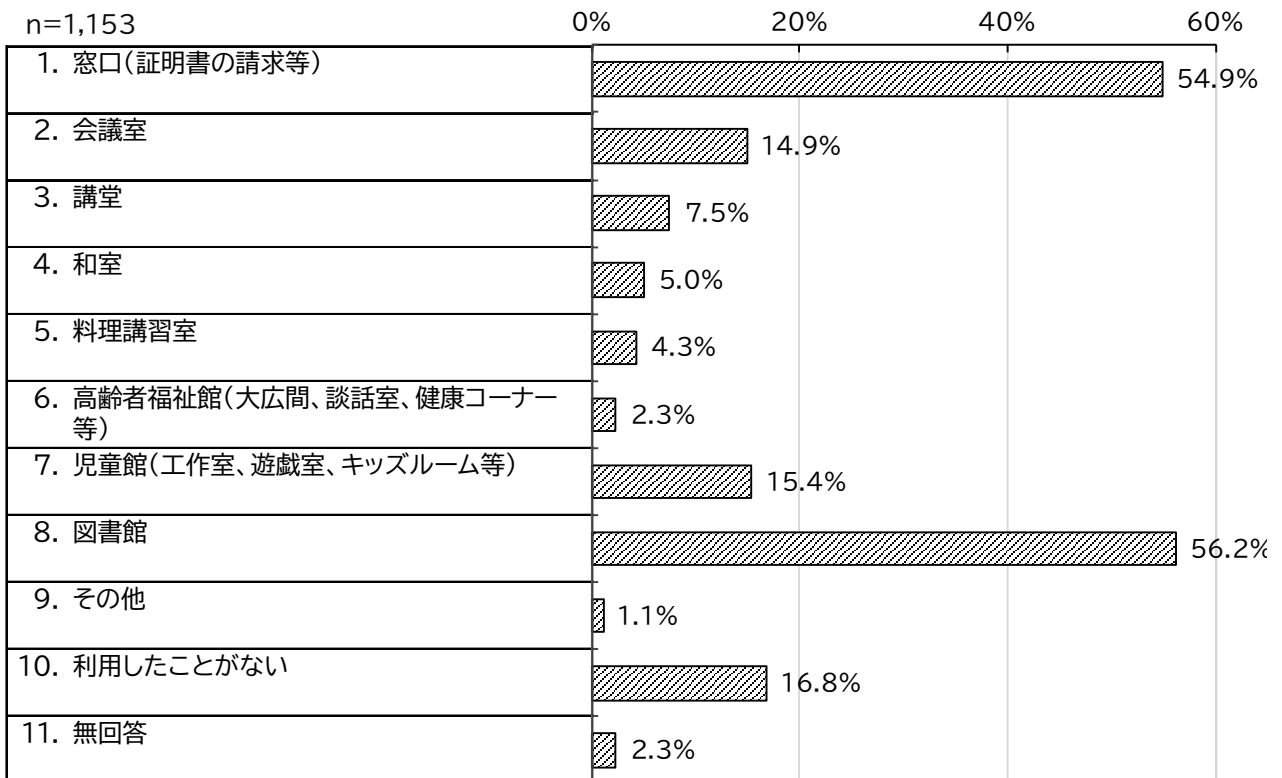
- ・「カフェや休憩スペースの併設」では「家庭生活に役立つ技能」「子育て・教育に関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。
- ・「子ども・若者向けのプログラム」「子連れでも利用しやすい環境」では「子育て・教育に関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。
- ・「多様な講座やセミナーの開催」では「自然・環境に関すること」「地域活動・ボランティア」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。
- ・「地域の交流拠点機能」では「地域活動・ボランティア」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。

Q.11の各選択肢
に対して割合の高い
上位5項目を色付け

		Q11.生涯学習センターに望む機能・サービス(MA)														
		多様な講座やセミナーの開催	子ども・若者向けのプログラム	自習・学習スペースの充実	カフェや休憩スペースの併設	デジタル学習環境の整備	地域の交流拠点機能	生涯学習に関する相談機能	地域団体やサークル活動の場の提供	子連れでも利用しやすい環境	高齢者でも利用しやすい環境	利用手段の簡素化	利用しやすい開館時間	その他	無回答	
上位																
1位																
2位																
3位																
4位																
5位																
n																
【Q1・生涯学習の経験・意向／将来】	健康・スポーツに関すること(体操、ヨガ、ウォーキング、ジョギング、散歩など)	568	49.5%	20.4%	25.7%	48.2%	15.3%	6.5%	5.1%	6.9%	16.0%	26.1%	23.1%	18.0%	3.0%	2.3%
	文化・芸術に関すること(音楽、美術など)	376	52.1%	20.7%	28.5%	47.3%	18.6%	6.9%	5.3%	5.9%	14.9%	23.4%	19.7%	18.1%	3.5%	2.7%
	教養に関すること(文学、歴史、語学など)	348	54.6%	18.4%	30.7%	43.7%	17.8%	6.6%	5.5%	5.7%	15.5%	23.6%	21.0%	20.1%	2.9%	3.2%
	パソコン・インターネットに関すること(ワード、エクセル、動画作成・配信など)	263	52.5%	22.8%	28.5%	47.5%	25.1%	5.3%	6.8%	4.9%	17.1%	19.4%	20.9%	16.0%	3.0%	1.9%
	仕事をする上で必要な知識・技能(リスニング含む)	214	49.1%	25.7%	33.6%	46.7%	23.8%	6.5%	6.5%	3.3%	21.0%	14.5%	19.2%	18.7%	2.8%	0.9%
	家庭生活に役立つ技能(料理、収納など)	284	50.4%	22.5%	31.7%	51.8%	19.0%	7.4%	7.4%	3.9%	20.1%	20.4%	16.9%	16.2%	2.5%	2.5%
	地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能	195	54.9%	16.4%	27.2%	41.5%	16.4%	18.5%	9.2%	15.4%	14.4%	27.2%	15.9%	15.9%	2.6%	2.6%
	子育て・教育に関すること	151	41.7%	51.0%	34.4%	51.0%	14.6%	9.3%	4.0%	4.6%	35.8%	11.9%	10.6%	12.6%	3.3%	0.0%
	福祉・介護に関すること	169	52.7%	14.8%	23.1%	46.7%	17.8%	10.1%	6.5%	6.5%	15.4%	36.7%	23.7%	18.9%	1.8%	3.0%
	自然・環境に関すること(清掃活動、リサイクルなど)	162	58.0%	17.9%	22.2%	46.3%	15.4%	14.2%	7.4%	12.3%	14.8%	29.6%	17.9%	18.5%	3.1%	1.9%
	防災・防犯に関すること	163	49.1%	19.6%	23.3%	47.9%	17.8%	9.8%	8.6%	7.4%	20.9%	30.7%	16.0%	16.6%	4.9%	3.7%
	その他	22	36.4%	4.5%	18.2%	40.9%	13.6%	4.5%	13.6%	18.2%	18.2%	45.5%	22.7%	0.0%	9.1%	13.6%
	ない	106	19.8%	17.9%	19.8%	39.6%	6.6%	9.4%	5.7%	10.4%	14.2%	25.5%	16.0%	15.1%	6.6%	1.9%
合計	1153	40.9%	18.2%	21.6%	44.6%	14.2%	6.9%	5.1%	7.3%	15.7%	27.9%	21.7%	16.4%	3.6%	4.4%	

問 12	市内には各地域に 11 の文化センターがありますが、あなたが利用したことのある施設はどれですか（複数回答）。
-------------	--

・「図書館」及び「窓口」の割合が高く、共に50%以上となっている。
 ・「利用したことがない」は 16.8%と上位 2 項目に次いで割合が高い。
 ・「児童館」「会議室」は約15%の割合となっている。



【9.その他について：具体的内容】

計12件	<ul style="list-style-type: none"> ・カラオケ教室 ・支払機 ・選挙の期日前投票 ・体育施設の予約 <p style="text-align: right;">など</p>
-------------	---

※問12の選択肢(1～8)に含まれる内容、質問の趣旨から外れた回答などは除く

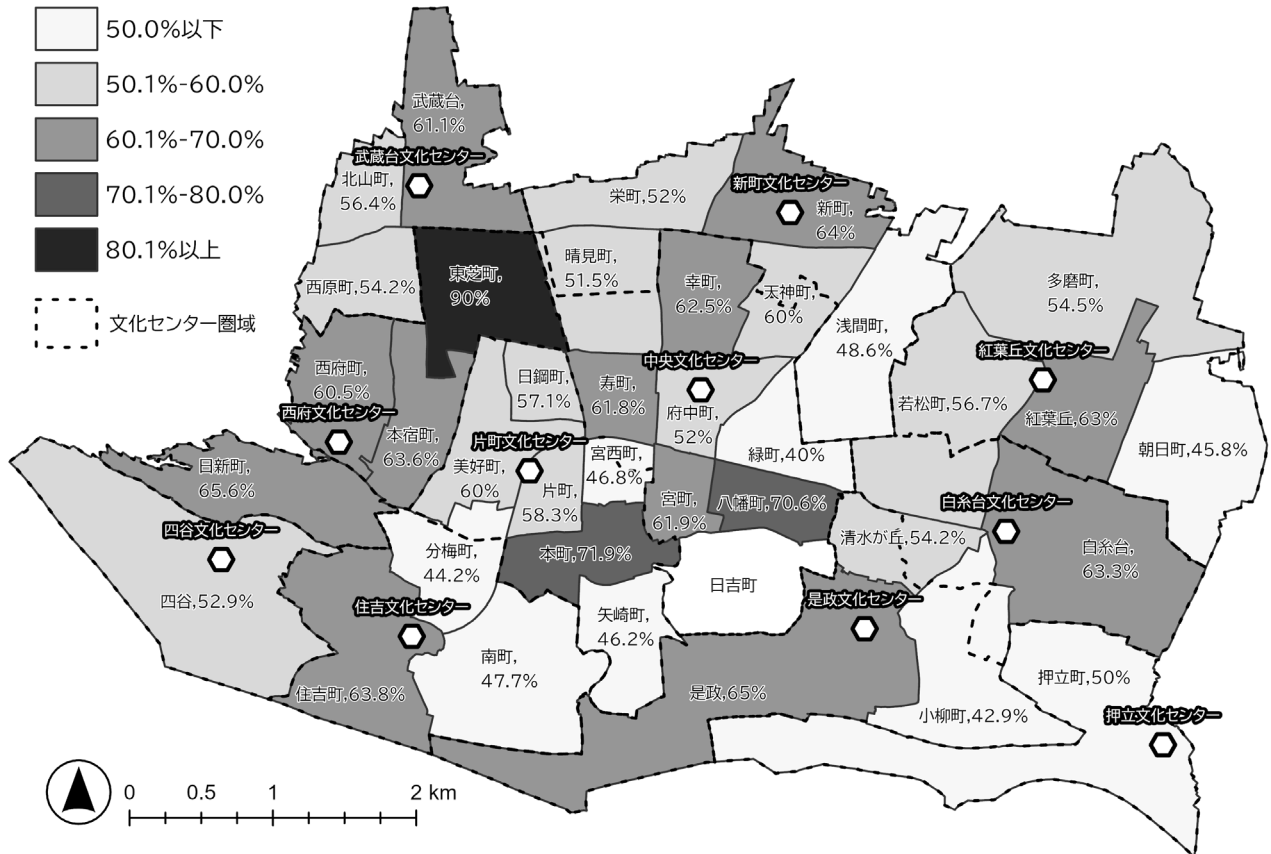
◎年齢別：上位5項目

- ・「図書館」「窓口」は全世代で上位5項目に入っており、前者では特に30代から50代で割合が高く、後者では特に50代以上で割合が高い。
- ・「利用したことがない」では特に10～20代の割合が高い。
- ・「児童館」では30代から40代で割合が高く、「会議室」においては60代から70代で割合が高い。

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体		1153	8. 図書館 (56.2%)	1. 窓口 (54.9%)	10. 利用したことがない(16.8%)	7. 児童館 (15.4%)	2. 会議室 (14.9%)
年齢	10～20代	109	8. 図書館 (45%)	1. 窓口 (35.8%)	10. 利用したことがない(27.5%)	7. 児童館 (22%)	2. 会議室 (10.1%)
	30代	138	8. 図書館 (60.9%)	1. 窓口 (40.6%)	7. 児童館 (29.7%)	10. 利用したことがない(24.6%)	4. 和室(5.8%)
	40代	213	8. 図書館 (66.2%)	1. 窓口 (50.7%)	7. 児童館 (27.2%)	2. 会議室 (16%)	10. 利用したことがない(12.7%)
	50代	263	8. 図書館 (62.4%)	1. 窓口(62%)	10. 利用したことがない(15.6%)	7. 児童館 (14.4%)	2. 会議室 (13.7%)
	60代	201	1. 窓口 (65.7%)	8. 図書館 (51.7%)	2. 会議室 (20.4%)	10. 利用したことがない(15.4%)	3. 講堂(10%)
	70代	159	1. 窓口 (59.1%)	8. 図書館 (45.9%)	2. 会議室 (20.1%)	10. 利用したことがない(14.5%)	3. 講堂 (12.6%)
	80代以上	67	1. 窓口 (59.7%)	8. 図書館 (47.8%)	2. 会議室 (14.9%)	3. 講堂(14.9%)	6. 高齢者福祉館 (13.4%)

◎地域別：「8.図書館」を選択した人の分布

・文化センターの「図書館」を利用したことがある割合は東芝町や本町、八幡町で割合が高い。
 ・50%以下の割合となっているのは、文化センターから離れている地域や町域そのものが広い地域、浅間町のように図書館機能を有する他施設が立地している地域となっている。



一覧(降順)

町名	n	割合
東芝町	10	90.0%
本町	32	71.9%
八幡町	17	70.6%
日新町	32	65.6%
是政	40	65.0%
新町	25	64.0%
住吉町	47	63.8%
本宿町	33	63.6%
白糸台	49	63.3%
紅葉丘	27	63.0%
幸町	16	62.5%
宮町	21	61.9%
寿町	34	61.8%

町名	n	割合
武蔵台	18	61.1%
西府町	38	60.5%
天神町	35	60.0%
美好町	30	60.0%
片町	24	58.3%
日鋼町	7	57.1%
若松町	30	56.7%
北山町	39	56.4%
多磨町	11	54.5%
清水が丘	24	54.2%
西原町	24	54.2%
四谷	51	52.9%
柴町	25	52.0%

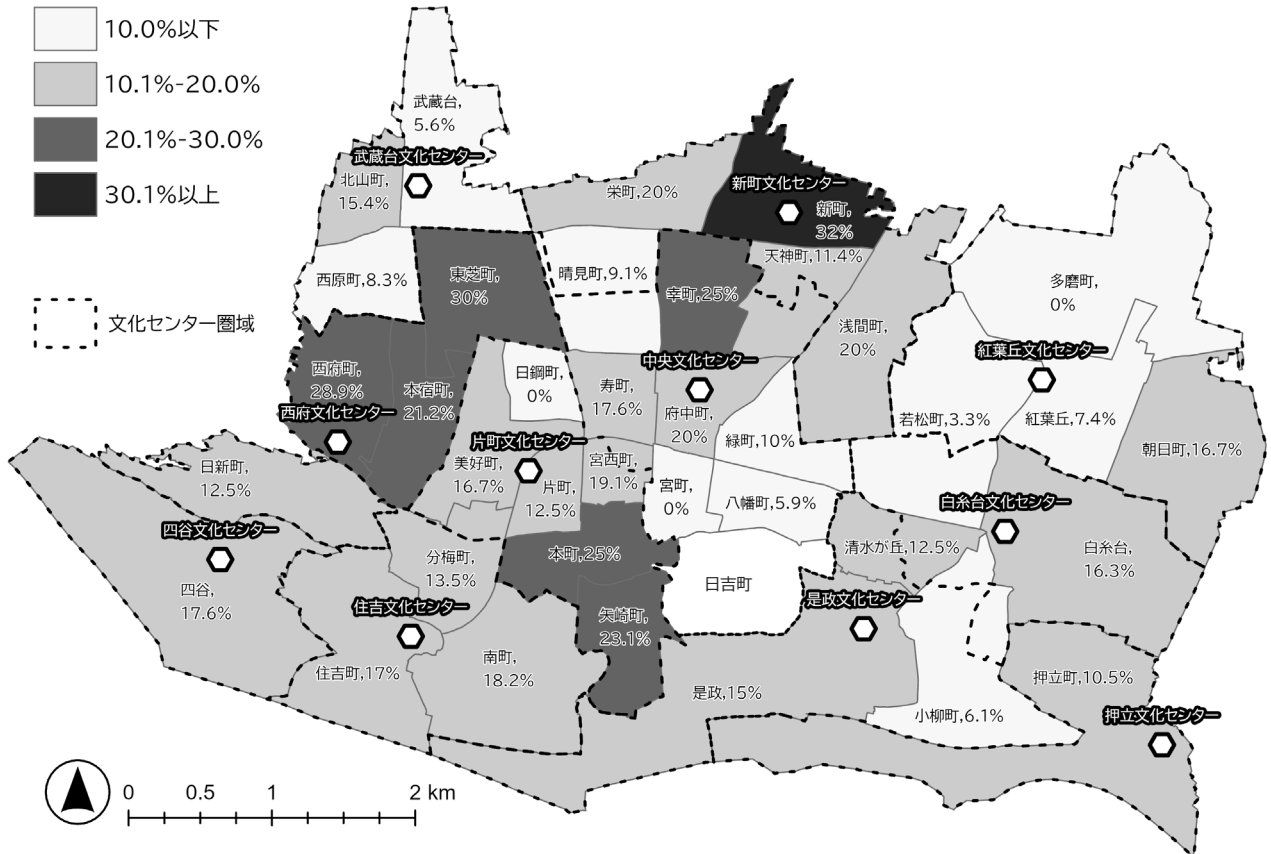
町名	n	割合
府中町	25	52.0%
晴見町	33	51.5%
押立町	38	50.0%
浅間町	35	48.6%
南町	44	47.7%
宮西町	47	46.8%
矢崎町	39	46.2%
朝日町	24	45.8%
分梅町	52	44.2%
小柳町	49	42.9%
緑町	20	40.0%
合計	1153	56.2%

※表中の数値については次のとおり。

- ・ n …問12での各町での回答数(全体)を示す。
- ・割合…回答のうち「8.図書館」を選択した人の割合を示す。

◎地域別：「7.児童館」を選択した人の分布

・文化センターの「児童館」を利用したことがある割合は新町が最も高く、32%となっている。
 ・西府文化センターの圏域内にある3町はすべてで20%を超えており、割合が高い。



一覧(降順)

町名	n	割合
新町	25	32.0%
東芝町	10	30.0%
西府町	38	28.9%
幸町	16	25.0%
本町	32	25.0%
矢崎町	39	23.1%
本宿町	33	21.2%
栄町	25	20.0%
浅間町	35	20.0%
府中町	25	20.0%
宮西町	47	19.1%
南町	44	18.2%
寿町	34	17.6%

町名	n	割合
四谷	51	17.6%
住吉町	47	17.0%
朝日町	24	16.7%
美好町	30	16.7%
白糸台	49	16.3%
北山町	39	15.4%
是政	40	15.0%
分梅町	52	13.5%
片町	24	12.5%
清水が丘	24	12.5%
日新町	32	12.5%
天神町	35	11.4%
押立町	38	10.5%

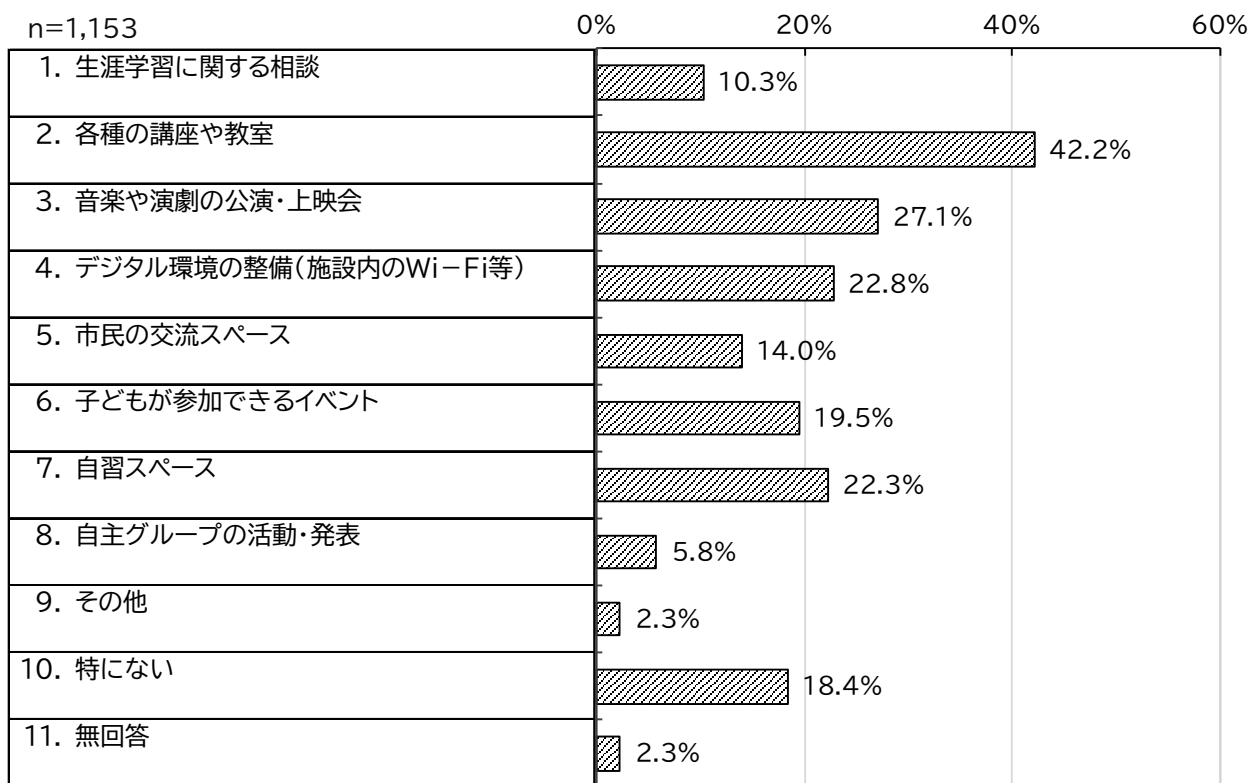
町名	n	割合
緑町	20	10.0%
晴見町	33	9.1%
西原町	24	8.3%
紅葉丘	27	7.4%
小柳町	49	6.1%
八幡町	17	5.9%
武蔵台	18	5.6%
若松町	30	3.3%
多磨町	11	0.0%
日鋼町	7	0.0%
宮町	21	0.0%
合計	1153	15.4%

※表中の数値については次のとおり。

- ・ n …問12での各町での回答数(全体)を示す。
- ・ 割合…回答のうち「7.児童館」を選択した人の割合を示す。

問 13 各地域の文化センターは、地区公民館としての機能があります。文化センターについて、生涯学習の観点から充実してほしい機能や、利用したいサービスはどんなことですか（複数回答）。

・「各種の講座や教室」の割合は42.2%とが最も高くなっている。
 ・次いで「音楽や演劇の公演・上映会」では27.1%、「デジタル環境の整備」「自習スペース」では共に約22%の割合となっている。



【9.その他について：具体的内容】

計26件	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアによる学習指導 ・ 子供と母親同士や多世代で集まれるスペース ・ 中高生の自習スペース（図書館の開放など） ・ 障害者へのサポートセンター ・ 楽器練習のための防音室 ・ 講座や教室、地域情報発信の場 <p style="text-align: right;">など</p>
------	--

※問13の選択肢(1～8)に含まれる内容、質問の趣旨から外れた回答などは除く

◎年齢別：上位5項目

- ・「各種の講座や教室」は全世代で上位5項目に入っており、特に40代以上で割合が高い。
- ・「音楽や演劇の公演・上映会」は全世代で上位5項目に入っており、30代、50代の割合が他と比べて高い。
- ・「デジタル環境の整備」は30代から60代で上位5項目に入っており、特に40代、50代の割合が高い。
- ・10～20代では「自習スペース」の充実に対する割合が最も高い。
- ・30代では「子どもが参加できるイベント」の充実に対する割合が最も高い。

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体		1153	2. 各種の講座や教室(42.2%)	3. 音楽や演劇の公演・上映会(27.1%)	4. デジタル環境の整備(22.8%)	7. 自習スペース(22.3%)	6. 子どもが参加できるイベント(19.5%)
年齢	10～20代	109	7. 自習スペース(32.1%)	2. 各種の講座や教室(27.5%)	10. 特にない(26.6%)	3. 音楽や演劇の公演・上映会(25.7%)	6. 子どもが参加できるイベント(25.7%)
	30代	138	6. 子どもが参加できるイベント(52.9%)	2. 各種の講座や教室(35.5%)	3. 音楽や演劇の公演・上映会(27.5%)	7. 自習スペース(27.5%)	4. デジタル環境の整備(17.4%)
	40代	213	2. 各種の講座や教室(43.7%)	7. 自習スペース(35.2%)	6. 子どもが参加できるイベント(34.7%)	4. デジタル環境の整備(32.4%)	3. 音楽や演劇の公演・上映会(24.9%)
	50代	263	2. 各種の講座や教室(47.9%)	4. デジタル環境の整備(29.7%)	3. 音楽や演劇の公演・上映会(28.1%)	7. 自習スペース(23.6%)	10. 特にない(15.2%)
	60代	201	2. 各種の講座や教室(47.8%)	3. 音楽や演劇の公演・上映会(26.4%)	10. 特にない(24.4%)	4. デジタル環境の整備(20.4%)	7. 自習スペース(15.4%)
	70代	159	2. 各種の講座や教室(42.1%)	3. 音楽や演劇の公演・上映会(28.3%)	10. 特にない(20.8%)	5. 市民の交流スペース(18.2%)	4. デジタル環境の整備(12.6%)
	80代以上	67	2. 各種の講座や教室(35.8%)	3. 音楽や演劇の公演・上映会(32.8%)	10. 特にない(25.4%)	5. 市民の交流スペース(23.9%)	11. 無回答(14.9%)

◎問1の回答との比較：文化センターに望む機能・サービス×将来における生涯学習活動の意向

- ・「各種の講座や教室」では「地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。
- ・「デジタル環境の整備」では「仕事をする上での必要な知識・技能」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。
- ・「自習スペース」では「仕事をする上での必要な知識・技能」「子育て・教育に関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。
- ・「子どもが参加できるイベント」では「子育て・教育に関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。

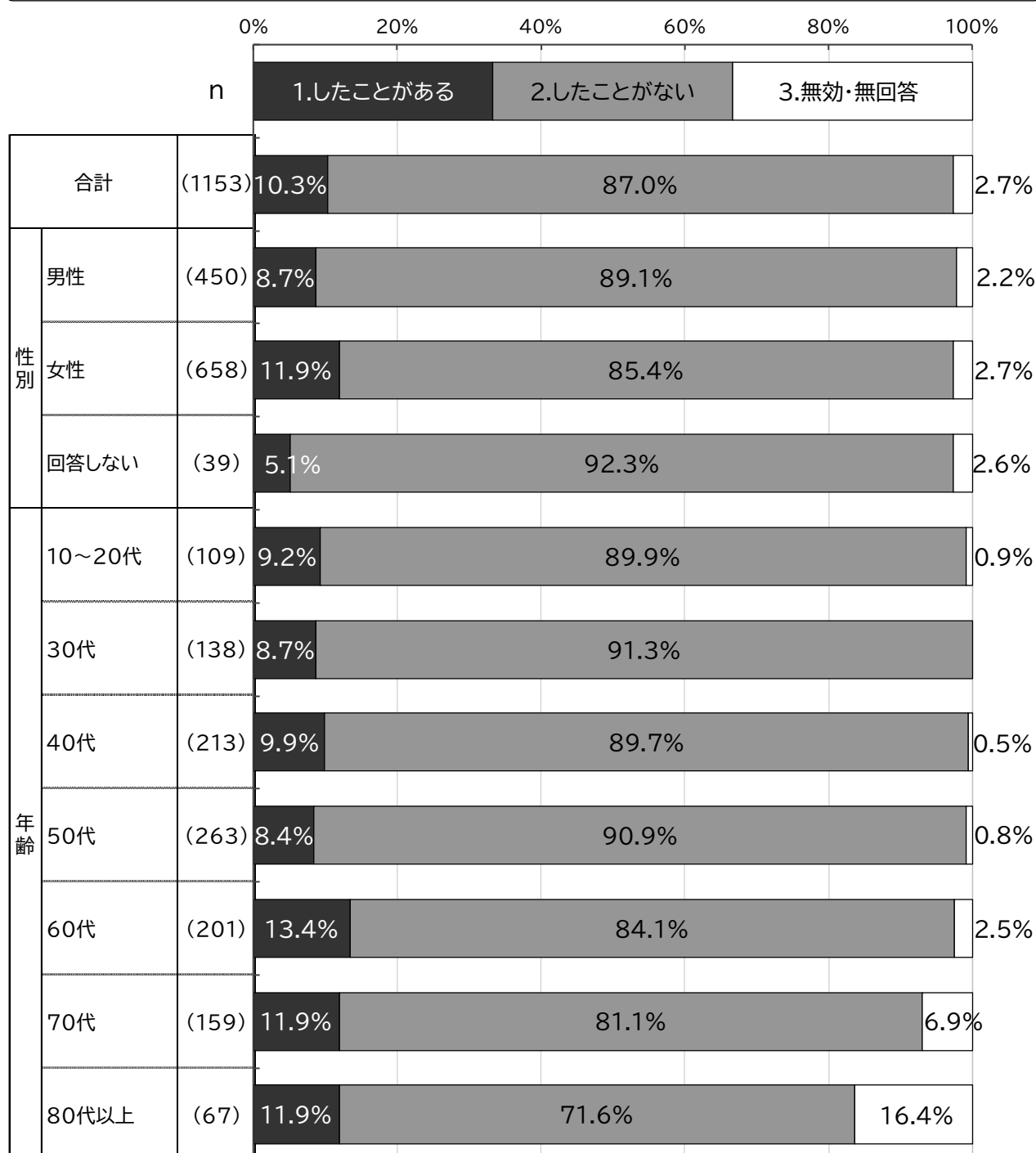
		Q13.生涯学習の観点から文化センターに望む機能・サービス(MA)											
		生涯学習に関する相談	各種の講座や教室	音楽や演劇の公演・上映会	デジタル環境の整備(施設内のWi-Fi等)	市民の交流スペース	子どもが参加できるイベント	自習スペース	自主グループの活動・発表	その他	特になし	無回答	
		上位											
		1位											
		2位											
		3位											
		4位											
		5位											
Q.13の各選択肢に対して割合が高い上位5項目を色付け		n											
【Q1・生涯学習の経験・意向／将来】	健康・スポーツに関すること(体操、ヨガ、ウォーキング、ジョギング、散歩など)	568	12.1%	49.8%	31.0%	26.2%	15.1%	21.5%	26.2%	6.7%	2.8%	12.7%	0.9%
	文化・芸術に関すること(音楽、美術など)	376	11.4%	51.3%	34.0%	27.4%	14.6%	20.2%	26.9%	8.5%	2.4%	11.2%	2.1%
	教養に関すること(文学、歴史、語学など)	348	13.8%	54.3%	31.0%	30.2%	14.1%	21.3%	30.5%	5.7%	3.2%	10.9%	1.1%
	パソコン・インターネットに関すること(ワード、エクセル、動画作成・配信など)	263	14.8%	53.6%	30.4%	32.7%	14.1%	20.5%	33.1%	7.2%	3.0%	9.5%	1.5%
	仕事をする上で必要な知識・技能(リスクリング含む)	214	13.6%	49.5%	32.2%	35.0%	16.4%	25.2%	41.6%	5.1%	0.9%	8.9%	0.0%
	家庭生活に役立つ技能(料理、収納など)	284	13.4%	52.1%	34.2%	26.1%	17.3%	24.6%	33.8%	5.3%	3.5%	9.2%	1.1%
	地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能	195	14.9%	58.5%	33.3%	27.2%	26.2%	22.1%	26.7%	9.2%	2.1%	6.2%	2.6%
	子育て・教育に関すること	151	10.6%	49.7%	33.1%	26.5%	19.9%	47.7%	37.7%	3.3%	1.3%	6.0%	0.0%
	福祉・介護に関すること	169	14.2%	56.2%	33.7%	33.1%	20.7%	17.8%	27.2%	5.9%	3.0%	8.3%	1.8%
	自然・環境に関すること(清掃活動、リサイクルなど)	162	12.3%	54.9%	37.7%	30.9%	22.8%	21.0%	29.6%	11.1%	1.9%	6.8%	2.5%
	防災・防犯に関すること	163	13.5%	58.3%	36.8%	34.4%	28.2%	26.4%	32.5%	3.7%	1.8%	4.3%	1.8%
	その他	22	18.2%	50.0%	18.2%	31.8%	40.9%	13.6%	13.6%	18.2%	4.5%	13.6%	9.1%
	ない	106	5.7%	16.0%	14.2%	19.8%	5.7%	18.9%	11.3%	3.8%	0.0%	46.2%	1.9%
合計	1153	10.3%	42.2%	27.1%	22.8%	14.0%	19.5%	22.3%	5.8%	2.3%	18.4%	2.3%	

生涯学習の成果について

問 14 あなたは「学び返し」をしたことがありますか（単数回答）。

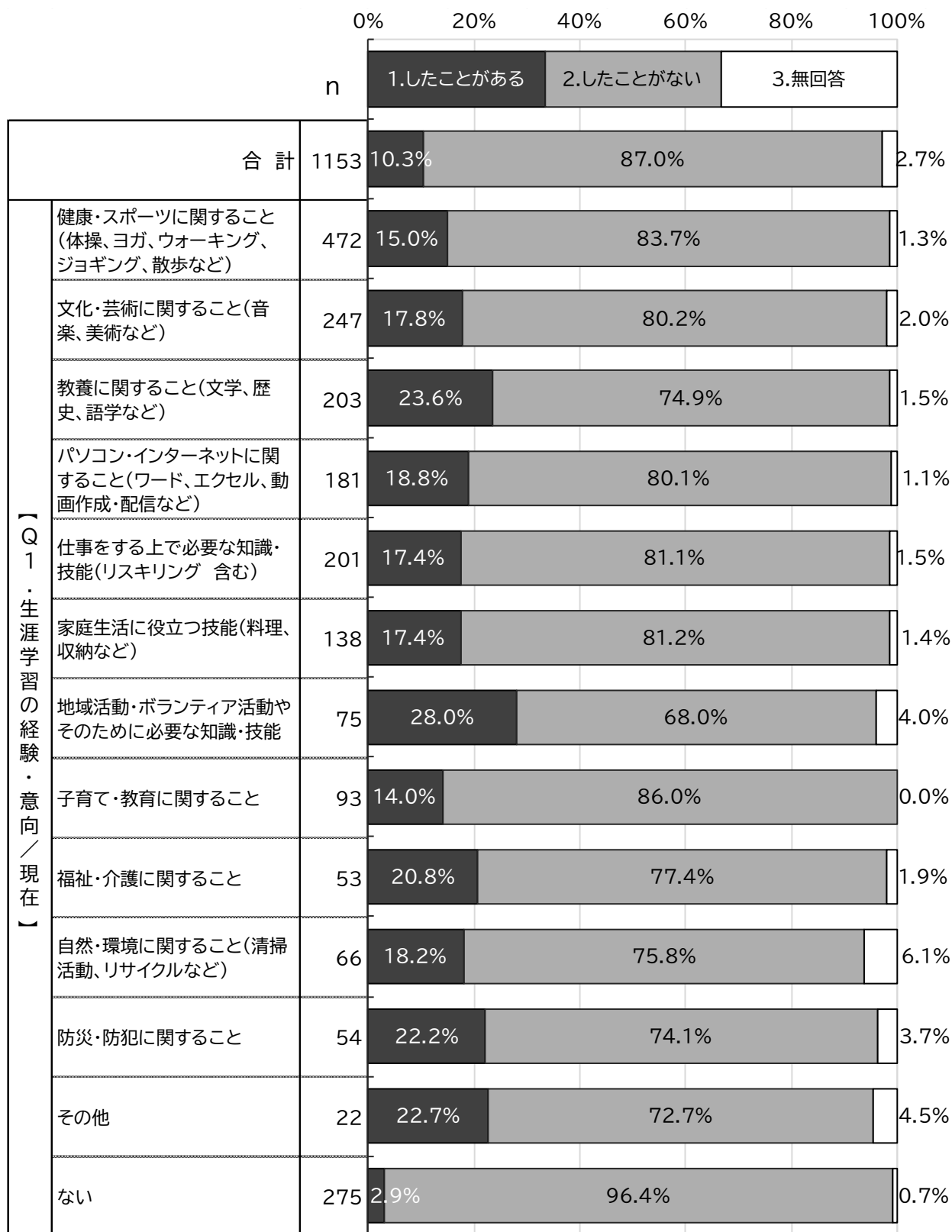
◎性別・年代別

- ・男女共に「したことがない」の割合が高く、「したことがある」の割合では女性のほうが男性に比べて約3ポイント高い。
- ・50代以下の世代で「したことがない」が約90%となっている。
- ・「したことがある」の割合が最も高いのは60代(13.4%)で、次いで70代と80代以上(11.9%)となっている。



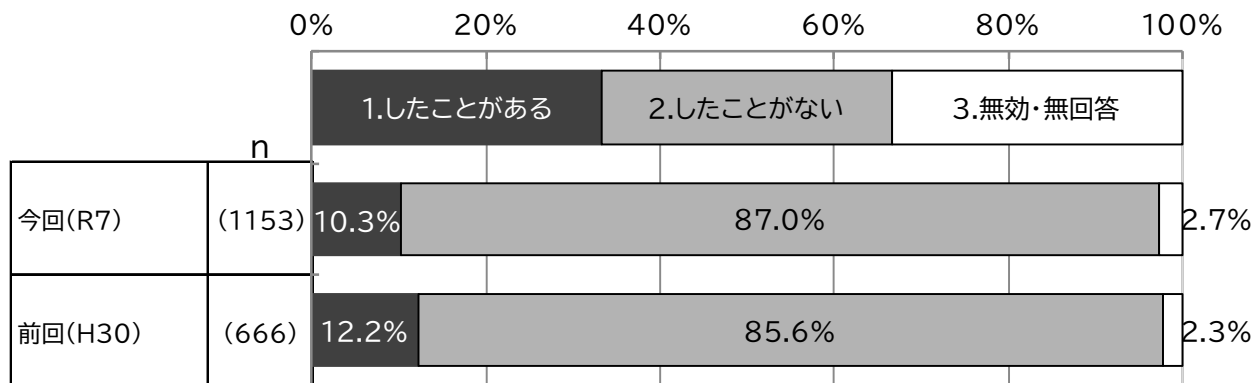
◎問1の回答との比較：学び返しの経験×現在の生涯学習経験

・「したことがある」では「地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能」を現在行っている人の割合が最も高く、28%となっている。また、「教養に関すること」「福祉・介護に関すること」「防犯・防災に関すること」「その他」で20%以上となっている。



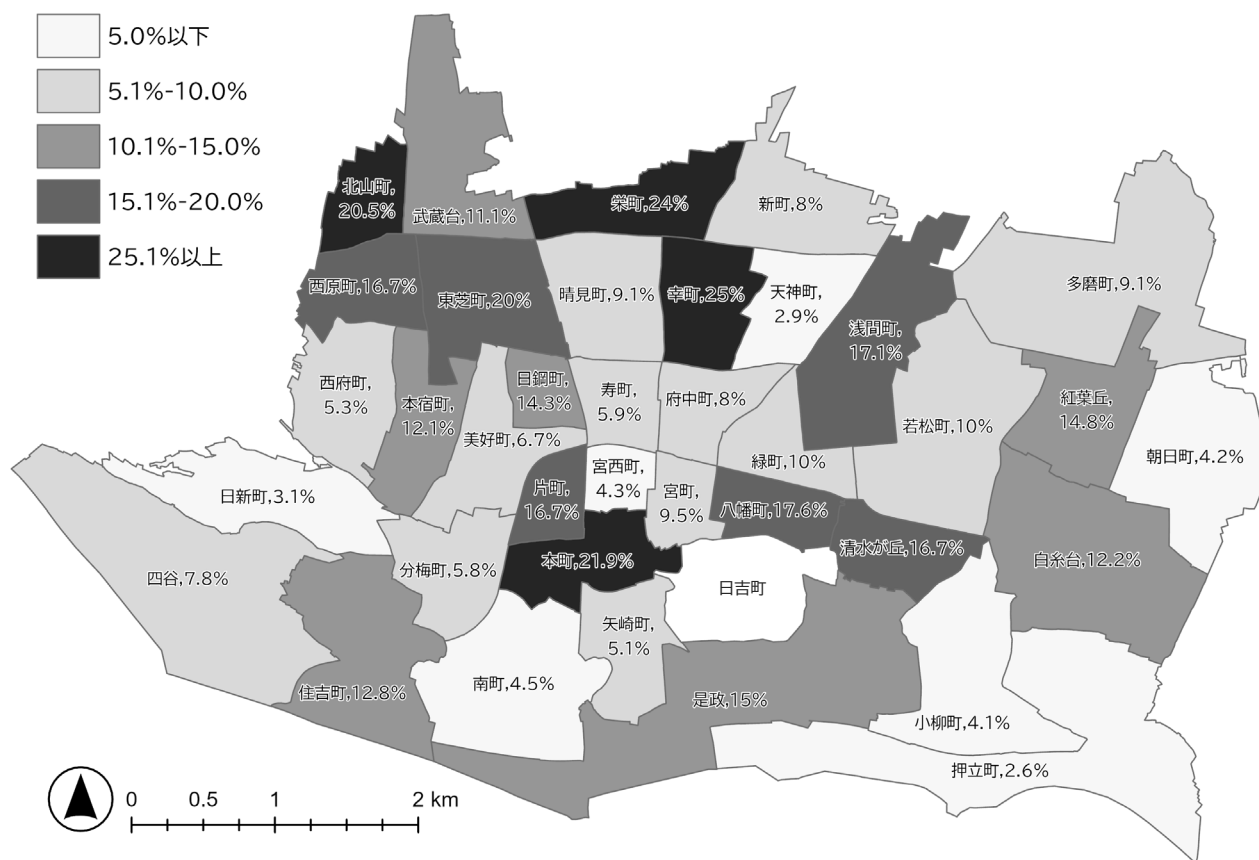
◎前回調査（平成 30 年）との比較

・前回に比べて、「したことがある」は約2ポイント低い。



◎地域別：「したことがある」人の分布

・幸町、栄町、本町、北山町の4町で20%を超えており、その中でも幸町では25%の割合となっている。



問 15	<p>【問 14 で「1. したことがある」を選んだ方のみ】</p> <p>どのような学び返しをしていますか（又はしましたか。）（自由記述）</p>
-------------	--

・「教養」に関する学び返しの経験が多く寄せられたが、「学び直し」ではなく、「学び直し」に関する記述（過去に学んだことを改めて学ぶ）も多い。

・スポーツや文化・芸術では子どもへの指導に関する記述が多い。

◎分野別の概要：問 1 の選択肢で分類

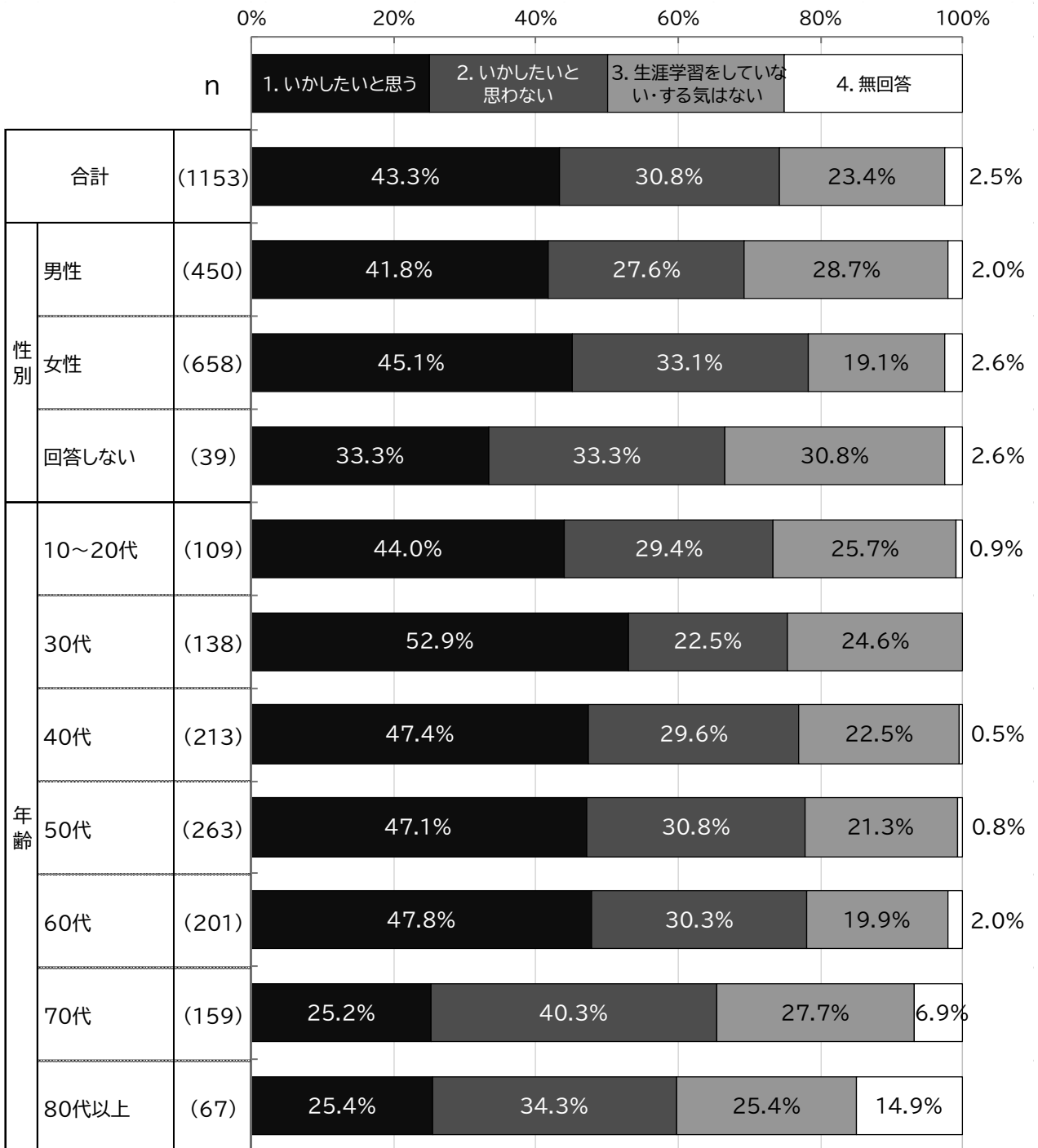
健康・スポーツ (計12件)	<ul style="list-style-type: none"> ・こどものスポーツチームでの指導（サッカー、野球、バドミントン、フィギュアスケート） ・スポーツクラブの選び方を教える <p style="text-align: right;">など</p>
文化・芸術 (計12件)	<ul style="list-style-type: none"> ・府中囃子：3世代で伝承、子ども達に教えながら自分も学ぶ ・音楽：子どもと楽器を演奏（ピアノ、ギターなど） ・陶芸：知り合った近所の方に自宅で教えた ・文化祭や展覧会で発表 ・日本文化：書道、生け花 <p style="text-align: right;">など</p>
教養 (計36件)	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市史に関する講師 ・中学生に数学、英語の家庭教師 <p>※次の内容で「学び直し」に関する記述が多数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語学（英語学習） ・哲学、心理学 ・通信制大学に通う <p style="text-align: right;">など</p>
仕事をする上で 必要な知識・技能 (計6件)	<ul style="list-style-type: none"> ・資格試験の講師 <p>※ほか、リスキリングという意味で「学び直し」に関する記述</p> <p style="text-align: right;">など</p>
家庭生活 (計7件)	<ul style="list-style-type: none"> ・着付けの技能 ・料理（季節の保存食など） <p style="text-align: right;">など</p>
ボランティア活動 (計3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人に対する日本語学習ボランティア <p style="text-align: right;">など</p>
子育て・教育 (計7件)	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で読み聞かせのボランティア ・子どもの学習・生活支援事業、支援員 <p style="text-align: right;">など</p>
福祉・介護 (計3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・手話を学び、家族や友人に教える ・福祉領域の仕事をいかしたボランティア <p style="text-align: right;">など</p>
防災・防犯 (計1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士として、地域防災の活動に貢献 <p style="text-align: right;">など</p>
内容の明記なし (計6件)	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ内での教え合い ・講座の開催 <p style="text-align: right;">など</p>

※問15の質問の趣旨から外れた回答などは除く

問 16	あなたは生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を、自分以外のためにいかしたいと思いますか（単数回答）
------	--

◎性別・年代別

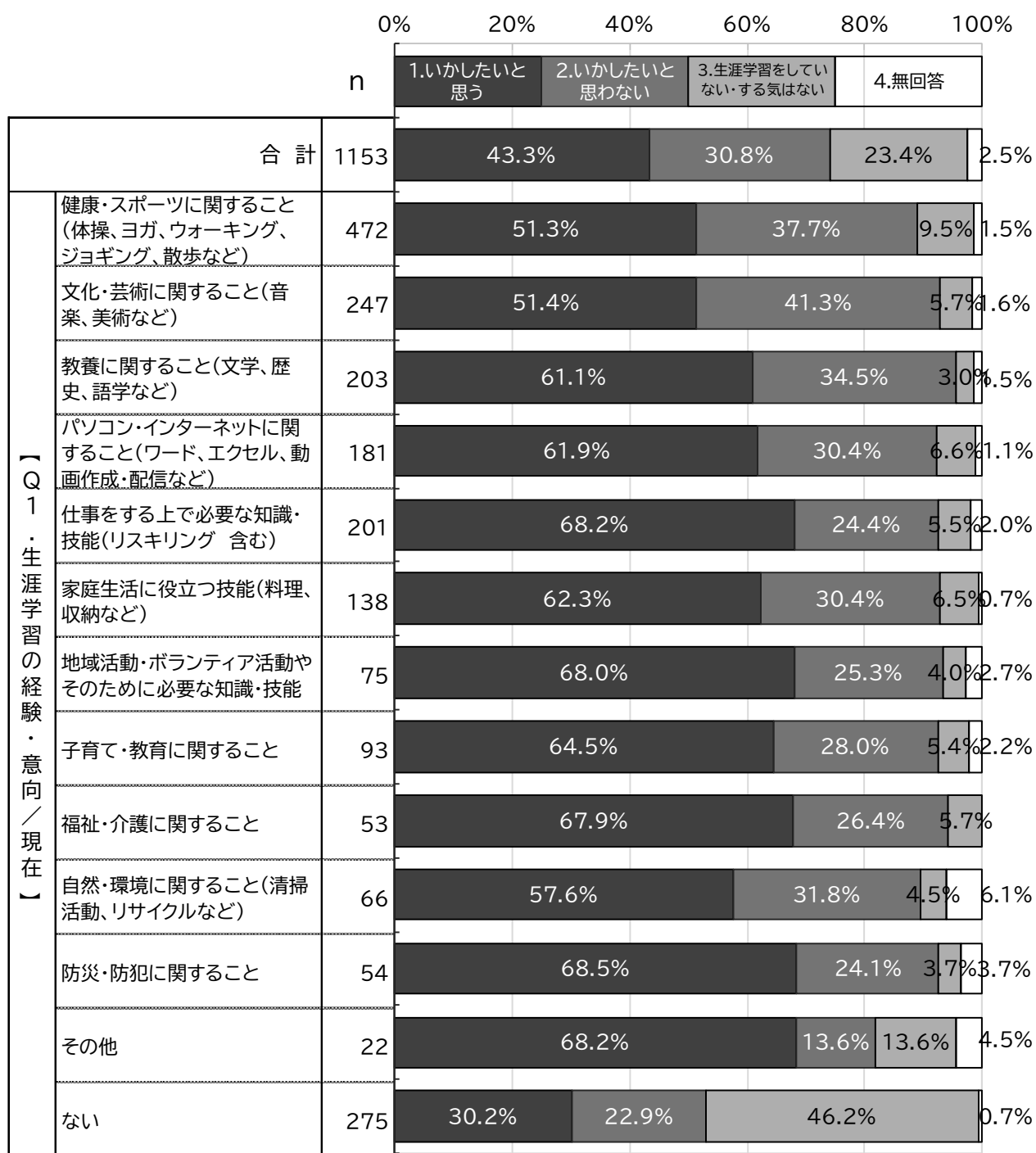
- ・男女共に「いかしたいと思う」の割合が高く、女性のほうが男性に比べて約 3 ポイント高い。
- ・次いで、男性では「生涯学習をしていない・する気はない」の割合が高く、女性では「いかしたいと思わない」の割合が高い。
- ・年代別では60代以下で「いかしたいと思う」の割合が高くなっており、その中でも 30 代が最も高くなっている。
- ・70 代以上では「いかしたいと思わない」の割合が高くなる。



◎問1の回答との比較：生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験の活用×将来における生涯学習活動の意向

・「いかしたいと思う」では、「防災・防犯に関すること」「仕事をする上で必要な知識・技能」「地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能」「福祉・介護に関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。

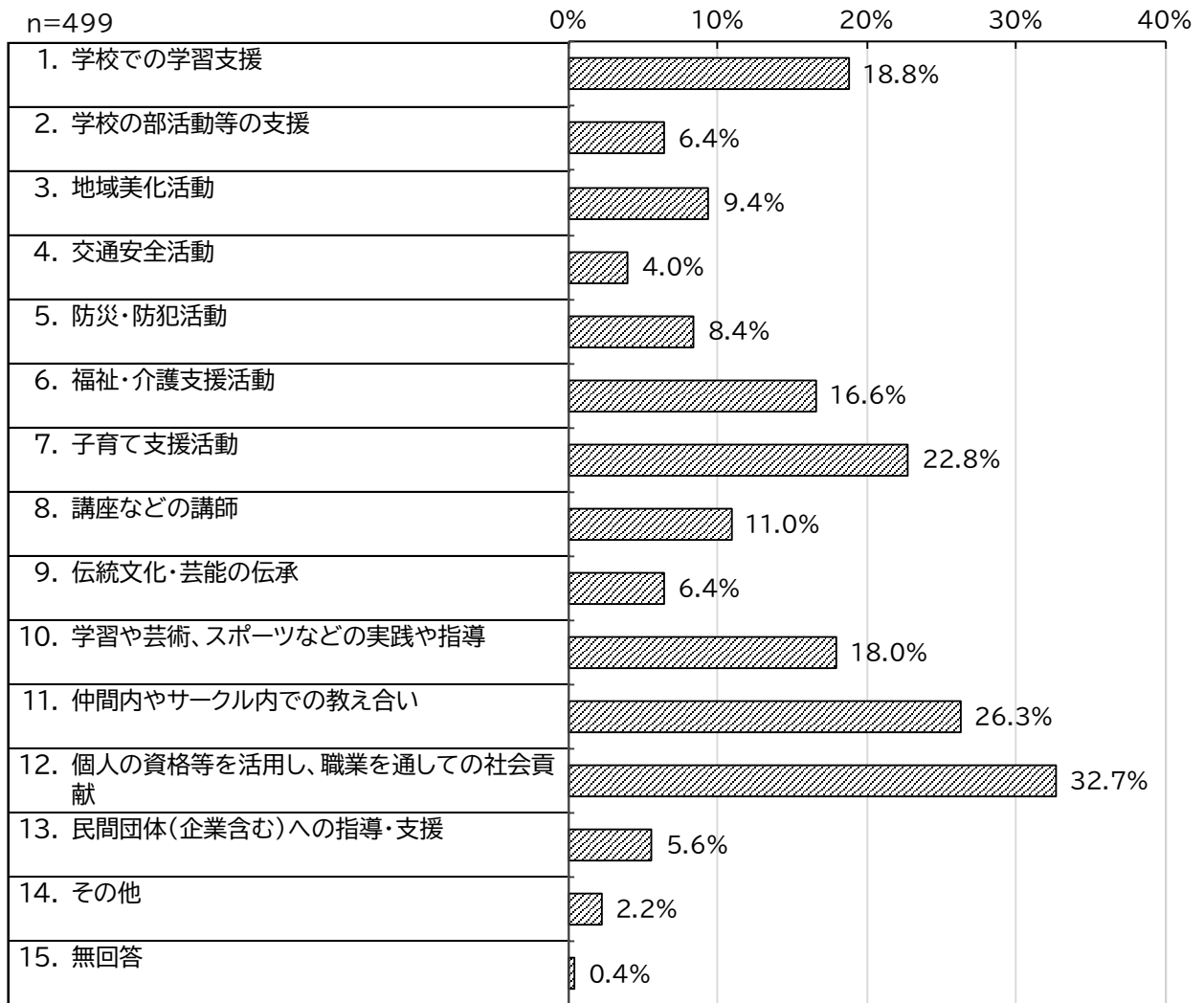
・「健康・スポーツに関すること」「文化・芸術に関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の「いかしたいと思う」割合は他と比べて低い。



問 17	<p>【問 16「1. いかしたいと思う」を選んだ方のみ】</p> <p>それをどのようなことにいかしたいと思いますか（複数回答）。</p>
-------------	--

・「個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献」の割合が32.7%と最も高い。

・次いで、「仲間内やサークル内での教え合い」「子育て支援活動」の割合が高く、20%を超えている。



【14.その他について:具体的内容】

計10件	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア活動 ・ 府中市のイベント活動スタッフ ・ 演奏会への参加 <p style="text-align: right;">など</p>
-------------	--

※問17の選択肢(1~13)に含まれる内容、質問の趣旨から外れた回答などは除く

◎年齢別:上位 5 項目

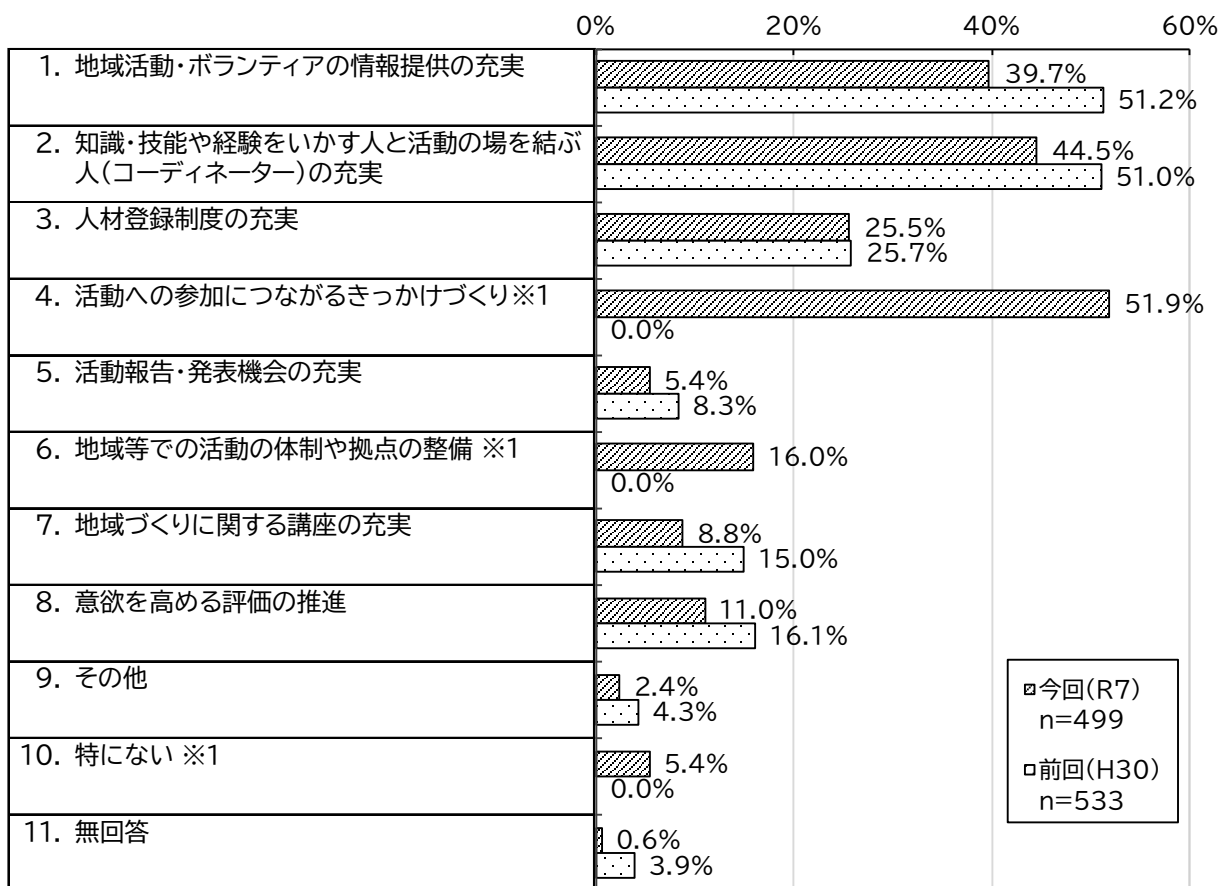
- ・「個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献」は70代以下で上位5項目に入っており、10～20代、40代で割合が高い。
- ・「仲間内やサークル内での教え合い」では全世代で上位5項目に入っており、60代以上で割合が高い。
- ・「子育て支援活動」では60代以下で上位5項目に入っており、特に30代で第2位の35.6%と割合が高くなっている。
- ・「学校での学習支援」では50代以下で上位5項目に入っており、特に30代で第3位の27.4%と割合が高くなっている。

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
全体	1153	12.個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献(32.7%)	11.仲間内やサークル内での教え合い(26.3%)	7.子育て支援活動(22.8%)	1. 学校での学習支援(18.8%)	10. 学習や芸術、スポーツなどの実践や指導(18.0%)	
年齢	10～20代	109	12.個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献(45.8%)	11.仲間内やサークル内での教え合い(27.1%)	1. 学校での学習支援(22.9%)	10. 学習や芸術、スポーツなどの実践や指導(22.9%)	7.子育て支援活動(20.8%)
	30代	138	12.個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献(38.4%)	7.子育て支援活動(35.6%)	1. 学校での学習支援(27.4%)	11.仲間内やサークル内での教え合い(20.5%)	10. 学習や芸術、スポーツなどの実践や指導(16.4%)
	40代	213	12.個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献(43.6%)	7.子育て支援活動(27.7%)	1. 学校での学習支援(18.8%)	11.仲間内やサークル内での教え合い(17.8%)	8. 講座などの講師(15.8%)
	50代	263	12.個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献(34.7%)	11.仲間内やサークル内での教え合い(23.4%)	7.子育て支援活動(21.0%)	1. 学校での学習支援(20.2%)	6.福祉・介護支援活動(20.2%)
	60代	201	11.仲間内やサークル内での教え合い(30.2%)	12.個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献(24.0%)	6.福祉・介護支援活動(22.9%)	7.子育て支援活動(18.8%)	1. 学校での学習支援／10. 学習や芸術、スポーツなどの実践や指導(15.6%)
	70代	159	11.仲間内やサークル内での教え合い(45.0%)	12.個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献(45.0%)	3.地域美化活動(22.5%)	6.福祉・介護支援活動(15.0%)	5.防災・防犯活動(15.0%)
	80代以上	67	11.仲間内やサークル内での教え合い(52.9%)	6.福祉・介護支援活動(17.6%)	5.防災・防犯活動(17.6%)	3.地域美化活動(17.6%)	12.個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献／11.仲間内やサークル内での教え合い ほか(11.8%)

問 18	<p>【問 16 で「1. いかしたいと思う」を選んだ方のみ】</p> <p>生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を、自分以外（地域・社会）のためにいかすには、どのようなことが必要だと思いますか（単数回答）。</p>
-------------	---

◎前回調査(平成 30 年)との比較

・今回追加した「活動への参加につながるきっかけづくり」の割合が51.9%と最も高くなっている。
 ・前回は「地域活動・ボランティアの情報提供の充実」の割合が最も高く、次いで「知識・技能や経験をいかす人と活動の場を結ぶ人(コーディネーター)の充実」となっている。今回は「知識・技能や経験をいかす人と活動の場を結ぶ人(コーディネーター)の充実」の割合の方が高い。



※1. 前回は選択肢なし

※3. 前回調査では回答は 3 つ以内、今回は当てはまるものをすべて回答

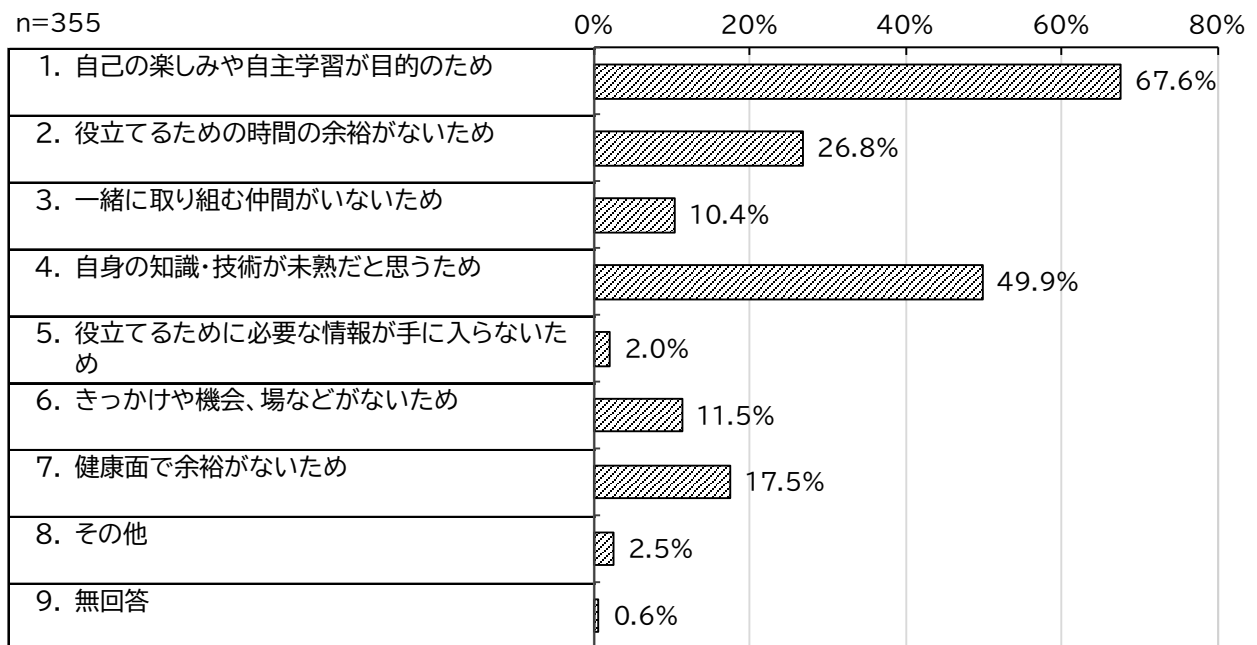
【9. その他について：具体的内容】

計11件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体力的、精神的負担のない（少ない）仕組み ・ 報酬 ・ 何にどのようにいかせるかの相談の場 <p style="text-align: right;">など</p>
------	--

※問18の選択肢(1～8)に含まれる内容、質問の趣旨から外れた回答などは除く

問 19 【問 16 で「2. いかしたいと思わない」を選んだ方のみ】
 いかしたいと思わない理由は何ですか（複数回答）。

・「自己の楽しみや自主学習が目的のため」の割合が67.6%と最も高くなっている。
 ・次いで、「自身の知識・技術が未熟だと思ふため」が49.9%となっている。



【8. その他について：具体的内容】

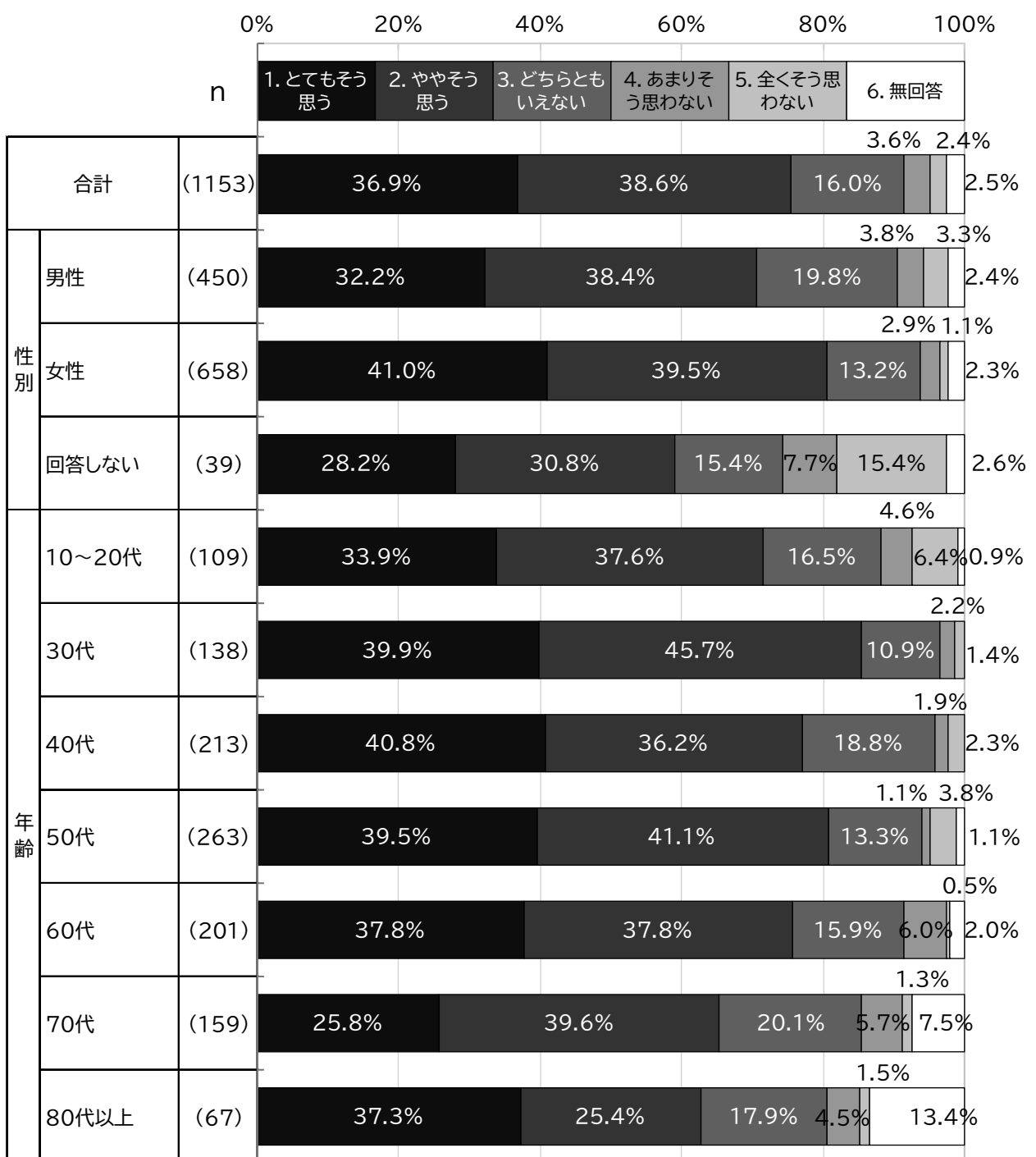
計9件	<ul style="list-style-type: none"> ・人に発信できるようなものだとは思っていない ・地域に知人を作りたくない ・どうでもいい <p style="text-align: right;">など</p>
------------	---

※問19の選択肢(1~8)に含まれる内容、質問の趣旨から外れた回答などは除く

問 20	あなたは、生涯学習活動が幸せや生活の質の向上（「ウェルビーイング」）につながると思えますか（単数回答）
------	---

◎性別・年代別

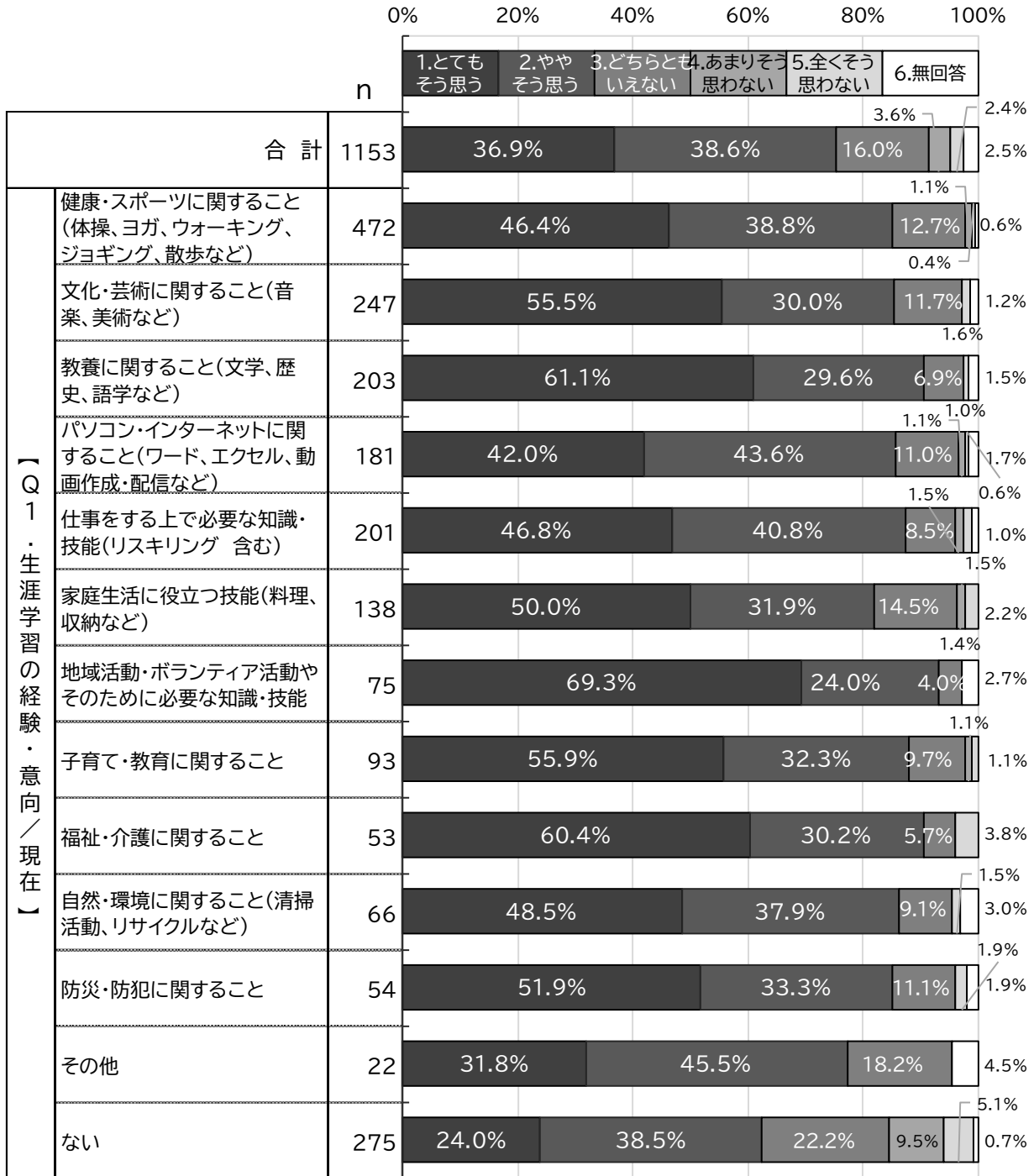
- ・「とてもそう思う」「ややそう思う」を合わせた割合は75.5%となっている。
- ・男女共に「とてもそう思う」「ややそう思う」の割合が高く、「とてもそう思う」では女性のほうが男性に比べて8.8ポイント高く、80%以上となっている。
- ・「とてもそう思う」「ややそう思う」は全世代で割合が高く、30代での割合が最も高い。
- ・70代では「とてもそう思う」の割合が他世代と比べ低い。



◎問1の回答との比較:「ウェルビーイング」につながると思う×現在の生涯学習経験

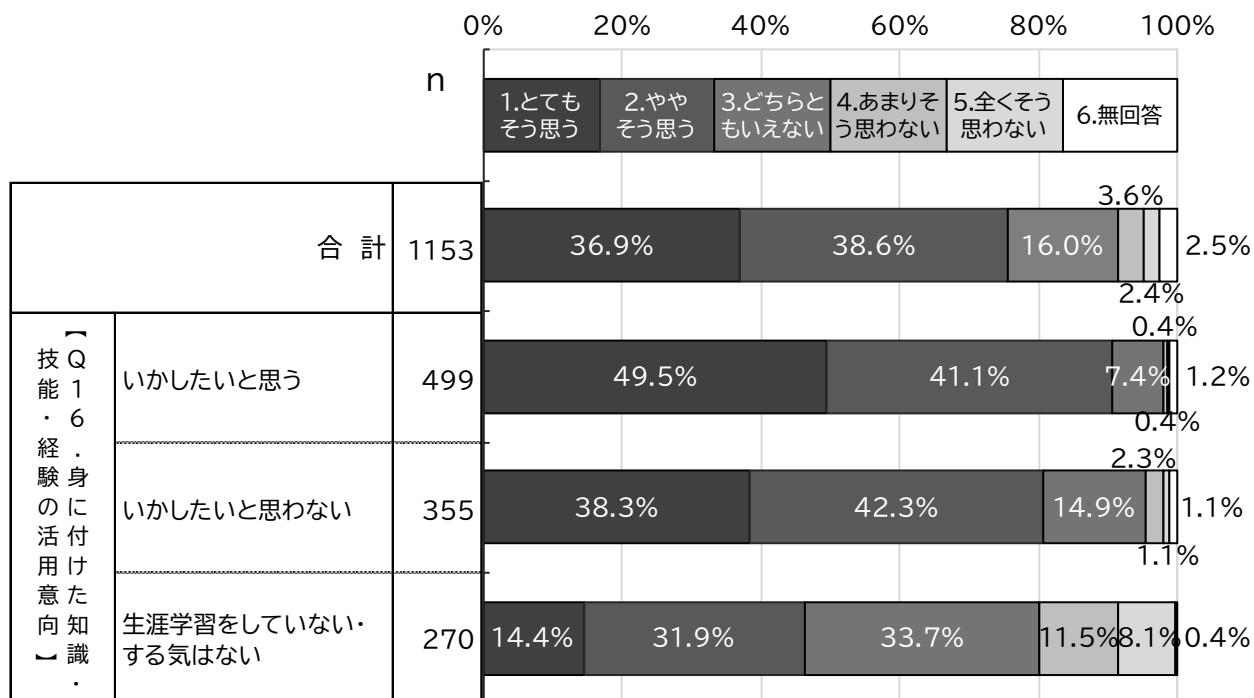
・「とてもそう思う」では「地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能」について現在行っている人の割合が最も高く、69.3%となっている。

・問1において現在の生涯学習経験が「ない」の回答者では「あまりそう思わない」が9.5%、「全くそう思わない」が5.1%となっており、他の問1の選択肢に比べて割合が高い。



◎問16の回答との比較:「ウェルビーイング」につながると思う×身に着けた知識・技能の活用意向

・「とてもそう思う」では「いかしたいと思う」の割合が高く、約50%となっている。
 ・「生涯学習をしていない・する気はない」では「ややそう思う」「どちらともいえない」の割合が高い。



◎問17の回答との比較：「ウェルビーイング」につながると思う×身に付けた知識・技能・経験の活用方法

・「とてもそう思う」では問17で「仲間内やサークル内での教え合い」「講座などの講師」「民間団体(企業含む)への指導・支援」と回答した割合が高い。
 ・「ややそう思う」では、問17で「防災・防犯活動」「学校の部活動等の支援」「交通安全活動」と回答した割合が高い。

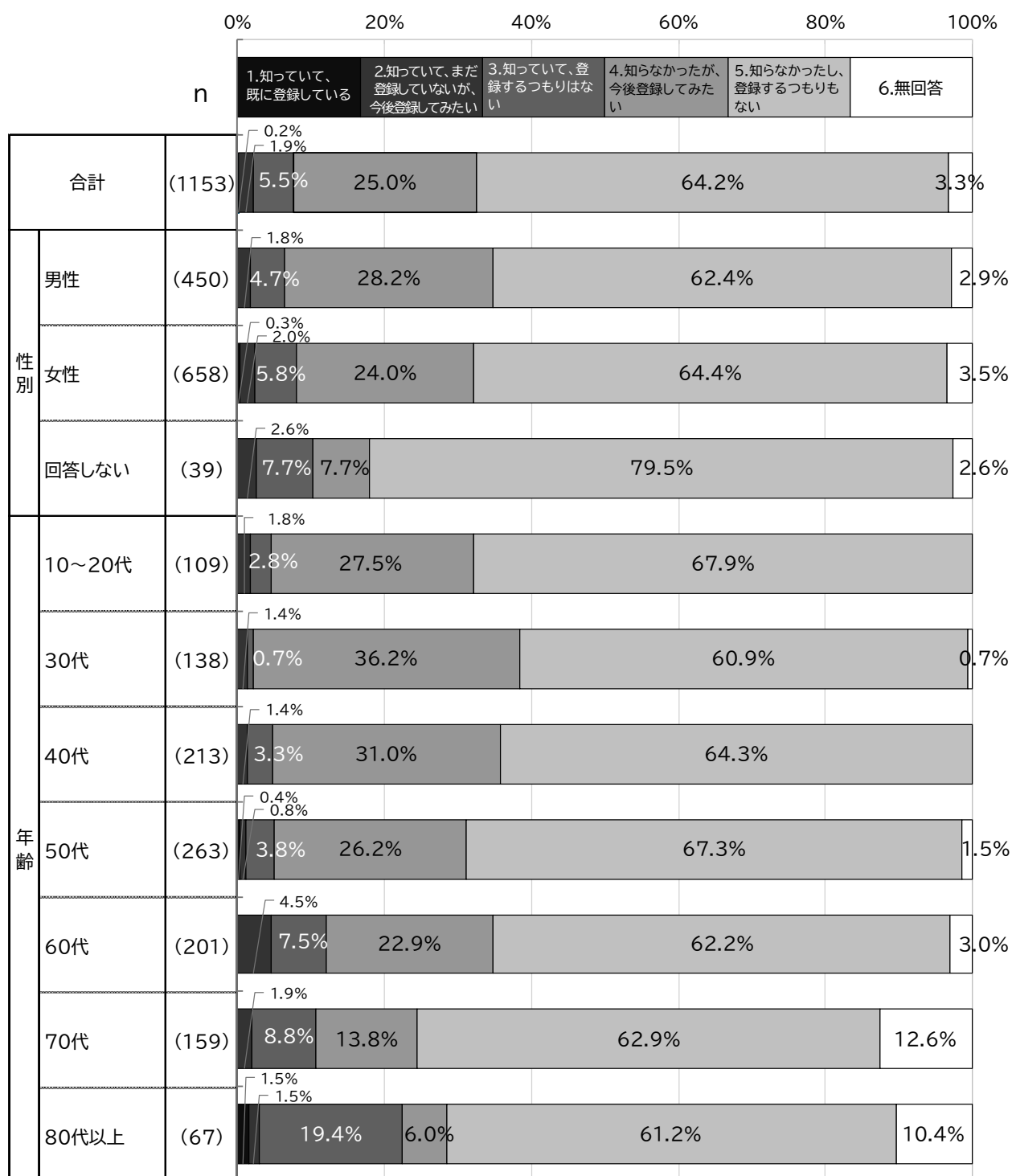
Q.17の各選択肢に対して割合が高い上位5項目を色付け	上位		Q20.生涯学習がウェルビーイングにつながると思うか(SA)					
	1位	2位	とてもそう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無回答
	3位	4位	n					
【Q17・身に付けた知識・技能・経験の活用方法】	学校での学習支援	94	53.2%	41.5%	4.3%	0.0%	1.1%	0.0%
	学校の部活動等の支援	32	53.1%	46.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	地域美化活動	47	55.3%	36.2%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	交通安全活動	20	40.0%	45.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	防災・防犯活動	42	42.9%	47.6%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	福祉・介護支援活動	83	48.2%	39.8%	9.6%	0.0%	0.0%	2.4%
	子育て支援活動	114	50.9%	41.2%	6.1%	0.0%	0.9%	0.9%
	講座などの講師	55	58.2%	38.2%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	伝統文化・芸能の伝承	32	50.0%	40.6%	6.3%	0.0%	0.0%	3.1%
	学習や芸術、スポーツなどの実践や指導	90	51.1%	40.0%	4.4%	0.0%	0.0%	4.4%
	仲間内やサークル内での教え合い	131	58.8%	35.1%	4.6%	0.0%	0.0%	1.5%
	個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献	163	54.6%	36.2%	8.6%	0.0%	0.0%	0.6%
	民間団体(企業含む)への指導・支援	28	57.1%	35.7%	3.6%	0.0%	0.0%	3.6%
	その他	11	36.4%	18.2%	18.2%	18.2%	9.1%	0.0%
合計	1153	36.9%	38.6%	16.0%	3.6%	2.4%	2.5%	

市民協働を通じた生涯学習について

問 21 「生涯学習サポーター」をご存知ですか。また、登録したいと思いますか（単数回答）。

◎性別・年代別

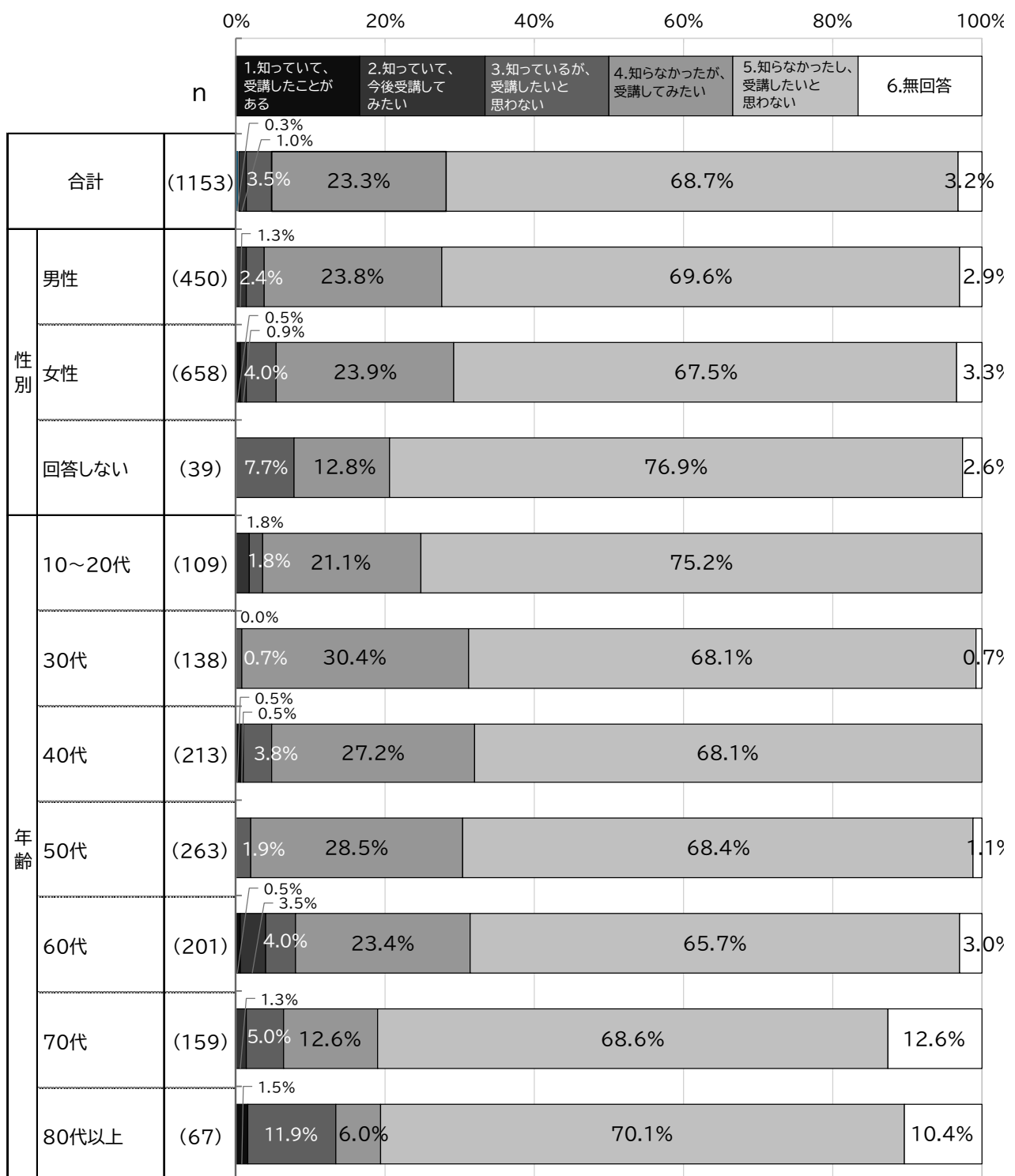
- ・「知っていて、既に登録している」の割合は全体で 0.2%となっている。
- ・男女共に「知らなかったし、登録するつもりもない」の割合が高く、60%以上となっている。
- ・「知らなかったが、今後登録してみたい」は 30 代と 40 代で割合が高い。



問 22	「生涯学習ファシリテーター・サポーター養成講座」をご存知ですか。また、受講したいと思えますか（単数回答）。
------	---

◎性別・年代別

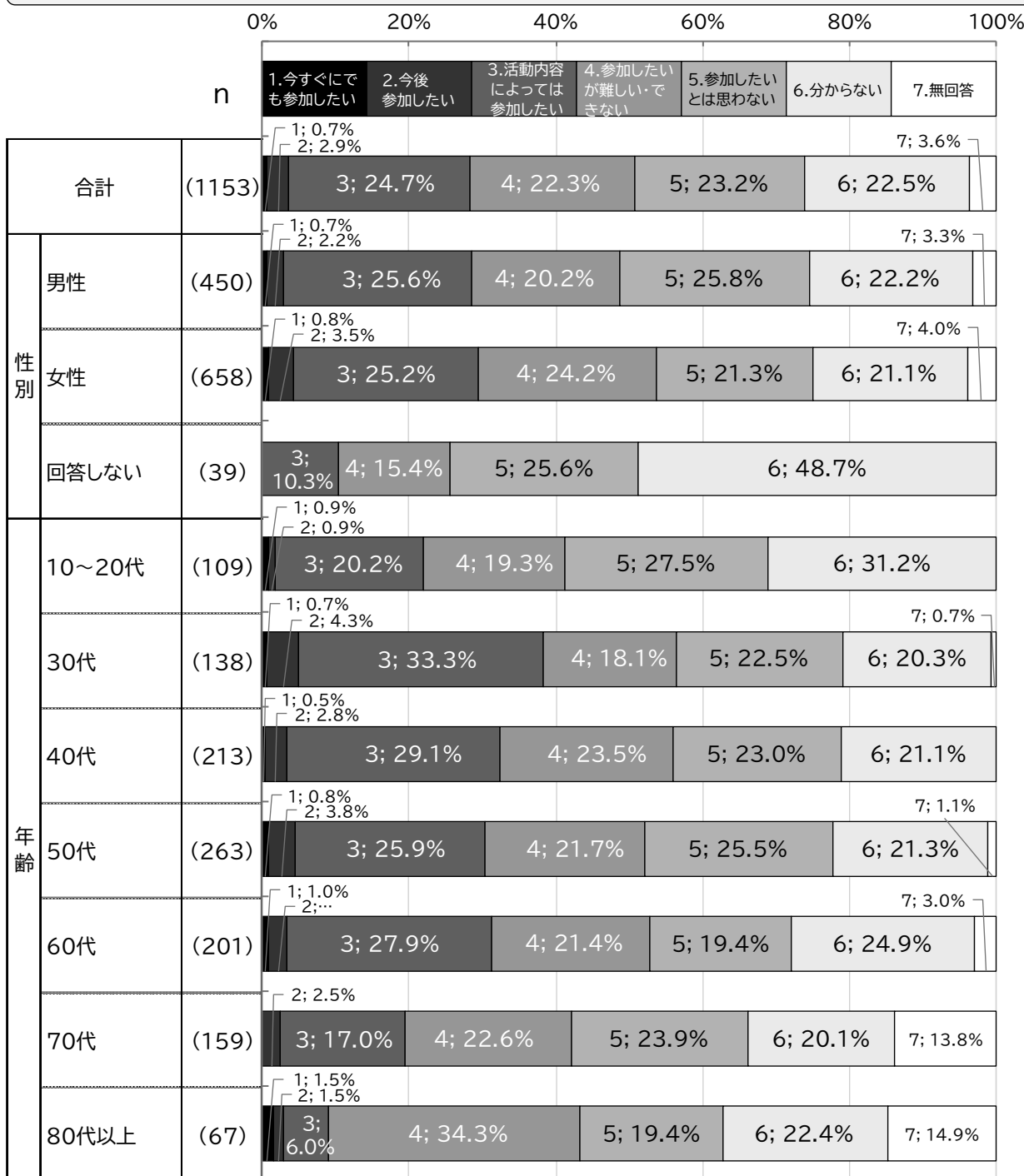
- ・「知っていて、受講したことがある」の割合は全体で 0.3%となっている。
- ・男女共に「知らなかったし、受講したいと思わない」の割合が高く、約 70%となっている。
- ・「知らなかったが、受講してみたい」は 30 代から 50 代で割合が高い。



問 23 学校と地域が連携・協働して、見守りやあいさつ運動、体験活動やボランティアなど、様々な活動に取り組む「地域学校協働活動」について、あなたのお住まいの地域で、このような活動がある場合、参加したいと思いますか（最も当てはまるもの1つに○）。

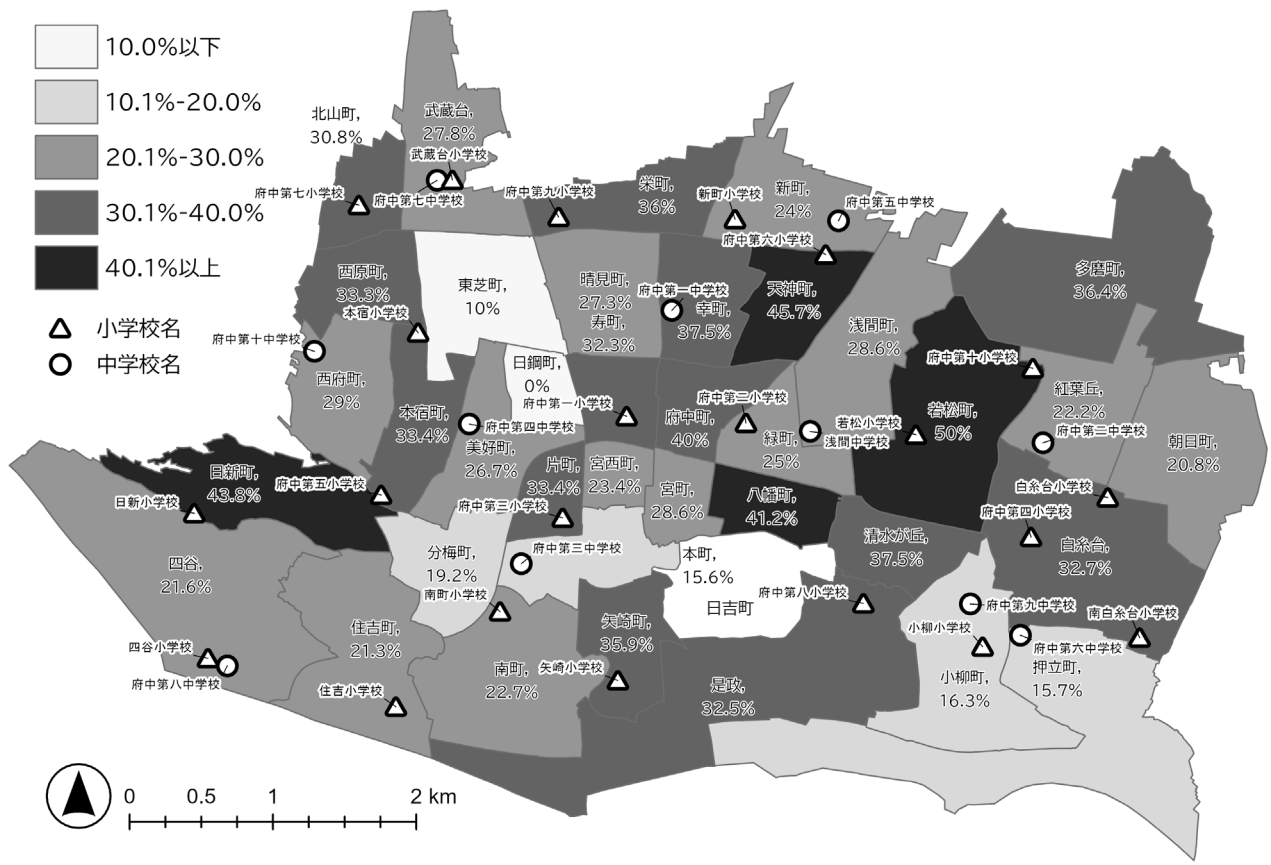
◎性別・年代別

・「今すぐにも参加したい」の割合は全体で 0.7%となっており、年代別では 60 代、80 代以上の割合が高い。
 ・「活動内容によっては参加したい」の割合は男女共に約25%となっており、女性では最も高い。
 ・10～20代では「分からない」の割合が高く、30 代から60 代で「活動内容によっては参加したい」の割合が高くなっている。80 代以上では「参加したいが難しい・できない」の割合が最も高い。



◎地域別：「今すぐにも参加したい」「今後参加したい」「活動内容によっては参加したい」人の分布

・若松町の割合が50%と最も高く、その付近の天神町、八幡町で40%以上となっている。
 ・日新町の割合も43.8%と高くなっている。



一覧(降順)

町名	n	割合
若松町	30	50.0%
天神町	35	45.7%
日新町	32	43.8%
八幡町	17	41.2%
府中町	25	40.0%
幸町	16	37.5%
清水が丘	24	37.5%
多磨町	11	36.4%
柴町	25	36.0%
矢崎町	39	35.9%
片町	24	33.4%
本宿町	33	33.4%
西原町	24	33.3%

町名	n	割合
白糸台	49	32.7%
是政	40	32.5%
寿町	34	32.3%
北山町	39	30.8%
西府町	38	29.0%
宮町	21	28.6%
浅間町	35	28.6%
武蔵台	18	27.8%
晴見町	33	27.3%
美好町	30	26.7%
緑町	20	25.0%
新町	25	24.0%
宮西町	47	23.4%

町名	n	割合
南町	44	22.7%
紅葉丘	27	22.2%
四谷	51	21.6%
住吉町	47	21.3%
朝日町	24	20.8%
分梅町	52	19.2%
小柳町	49	16.3%
押立町	38	15.7%
本町	32	15.6%
東芝町	10	10.0%
日鋼町	7	0.0%
合計	1153	28.3%

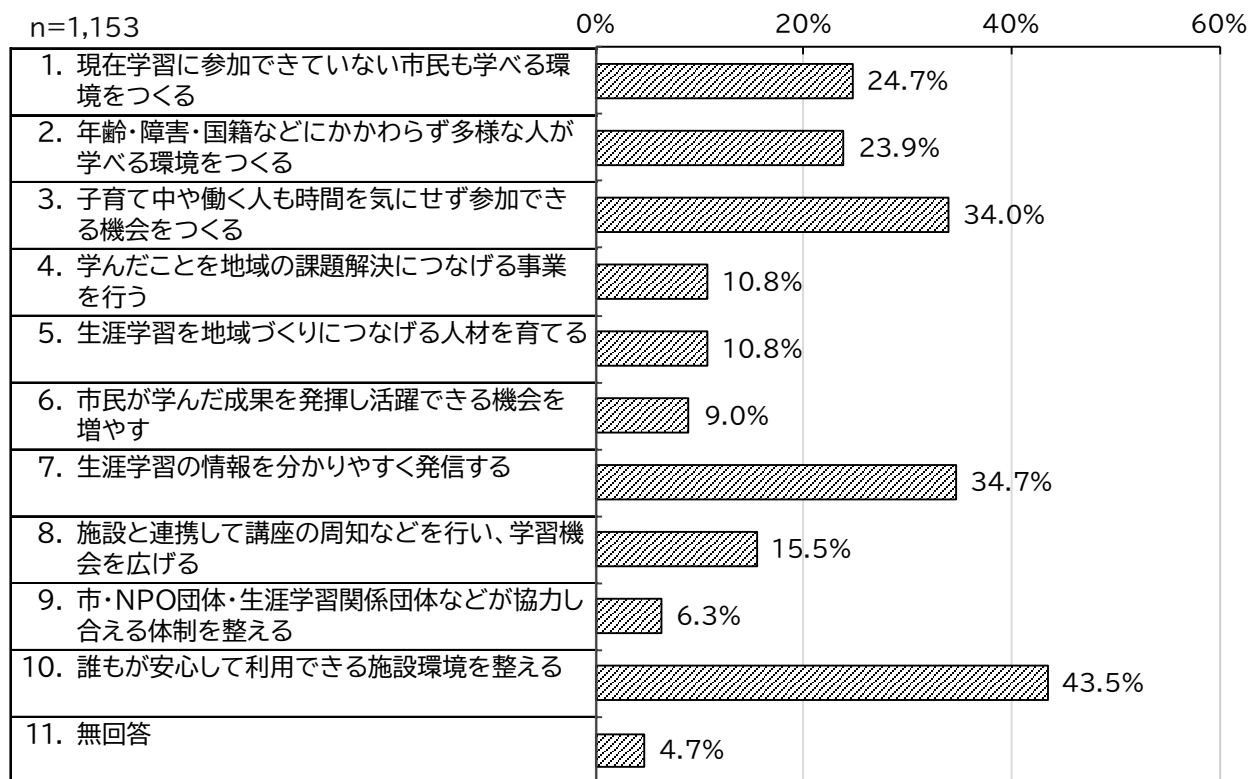
※表中の数値については次のとおり。

- ・ n …問23での各町での回答数(全体)を示す。
- ・ 割合…回答のうち「今すぐにも参加したい」「今後参加したい」「活動内容によっては参加したい」を選択した人の合計の割合を示す。

問 24

市民協働を通じて、生涯学習が盛んなまちをつくっていくために、特に重要だと思うことはどれですか（特に当てはまるもの3つまで○）。

- ・「誰もが安心して利用できる施設環境を整える」の割合が43.5%と最も高くなっている。
- ・次いで、「生涯学習の情報を分かりやすく発信する」「子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる」の割合が高く、34%程度となっている。



◎年齢別:上位 5 項目

・全世代で「誰もが安心して利用できる施設環境を整える」は上位 5 項目に入っているが、特に10～20代の割合が高く 53.2%となっている。
 ・「子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる」は 60 代以下で上位 5 項目に入っており、特に30代と 40 代で割合が高い。

	n	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位	
全体	1153	誰もが安心して利用できる施設環境を整える (43.5%)	生涯学習の情報を分かりやすく発信する (34.7%)	子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる (34.0%)	現在学習に参加できていない市民も学べる環境をつくる (24.7%)	年齢・障害・国籍などにかかわらず多様な人が学べる環境をつくる (23.9%)	
年齢	10～20代	109	誰もが安心して利用できる施設環境を整える (53.2%)	子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる (41.3%)	生涯学習の情報を分かりやすく発信する (26.6%)	現在学習に参加できていない市民も学べる環境をつくる (20.2%)	年齢・障害・国籍などにかかわらず多様な人が学べる環境をつくる (16.5%)
	30代	138	子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる (58.0%)	誰もが安心して利用できる施設環境を整える (39.9%)	現在学習に参加できていない市民も学べる環境をつくる (26.1%)	生涯学習の情報を分かりやすく発信する (25.4%)	年齢・障害・国籍などにかかわらず多様な人が学べる環境をつくる (15.9%)
	40代	213	子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる (50.7%)	生涯学習の情報を分かりやすく発信する (39.9%)	誰もが安心して利用できる施設環境を整える (32.9%)	現在学習に参加できていない市民も学べる環境をつくる (29.1%)	年齢・障害・国籍などにかかわらず多様な人が学べる環境をつくる (19.7%)
	50代	263	誰もが安心して利用できる施設環境を整える (42.2%)	生涯学習の情報を分かりやすく発信する (36.5%)	子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる (35.4%)	年齢・障害・国籍などにかかわらず多様な人が学べる環境をつくる (27.4%)	現在学習に参加できていない市民も学べる環境をつくる (23.6%)
	60代	201	誰もが安心して利用できる施設環境を整える (52.2%)	生涯学習の情報を分かりやすく発信する (42.3%)	年齢・障害・国籍などにかかわらず多様な人が学べる環境をつくる (31.3%)	現在学習に参加できていない市民も学べる環境をつくる (21.9%)	子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる (20.4%)
	70代	159	誰もが安心して利用できる施設環境を整える (42.1%)	生涯学習の情報を分かりやすく発信する (34.6%)	現在学習に参加できていない市民も学べる環境をつくる (25.8%)	年齢・障害・国籍などにかかわらず多様な人が学べる環境をつくる (24.5%)	施設と連携して講座の周知などを行い、学習機会を広げる、11.無回答 (15.7%)
	80代以上	67	誰もが安心して利用できる施設環境を整える (49.3%)	年齢・障害・国籍などにかかわらず多様な人が学べる環境をつくる (28.4%)	現在学習に参加できていない市民も学べる環境をつくる (26.9%)	生涯学習の情報を分かりやすく発信する (20.9%)	無回答 (19.4%)

◎問1の回答との比較：特に重要だと思うこと×将来における生涯学習活動の意向

・「生涯学習の情報を分かりやすく発信する」では「防災・防犯に関すること」「福祉・介護に関すること」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。

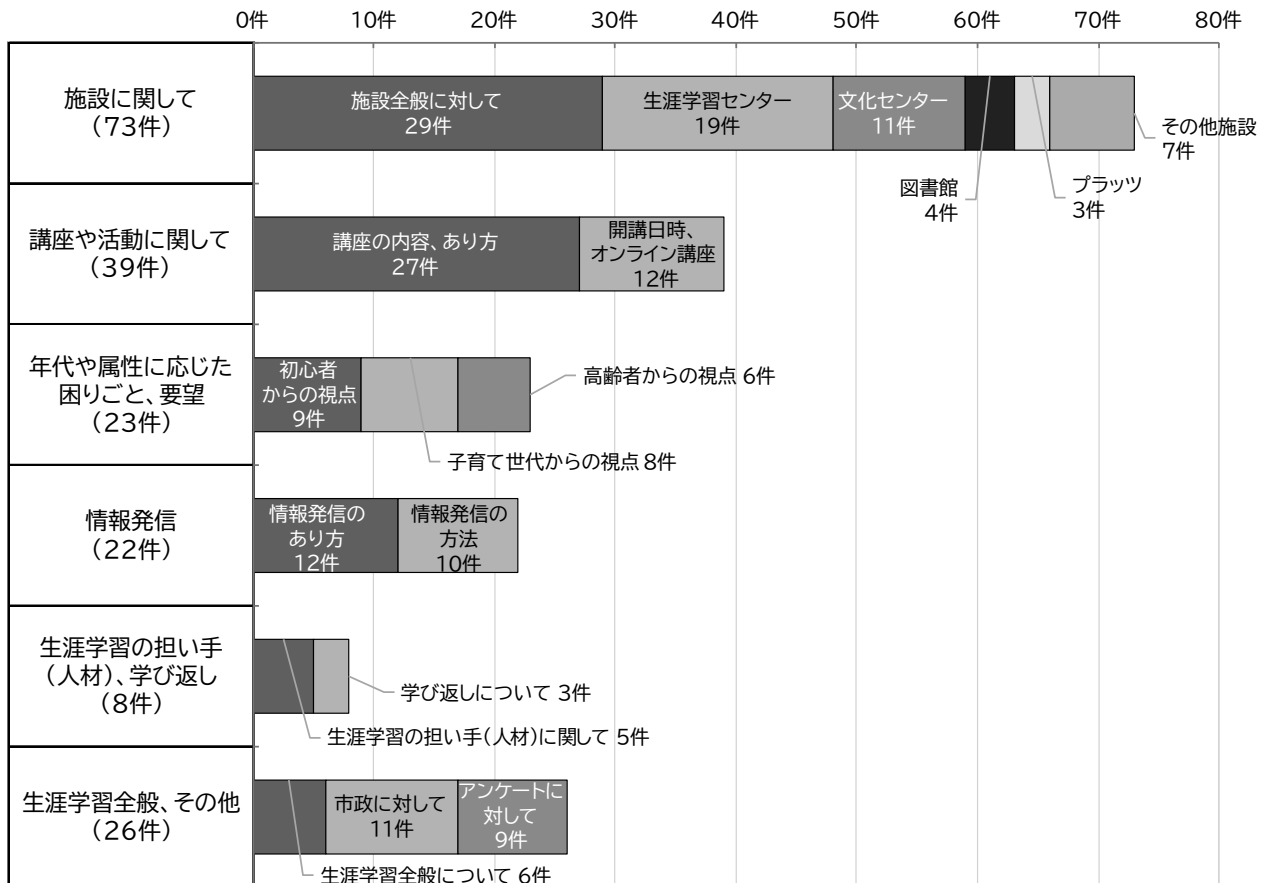
・「子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる」では「子育て・教育に関すること」「仕事をする上で必要な知識・技能」について将来の生涯学習活動の意向がある人の割合が高い。

		Q24.生涯学習を盛んにするために重要だと思うこと(MA)											
		現在学習に参加できていない市民も学べる環境をつくる	年齢・障害・国籍などにかかわらず多様な人が学べる環境をつくる	子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる	学んだことを地域の課題解決につながる事業を行う	生涯学習を地域づくりにつなげる人材を育てる	市民が学んだ成果を発揮し活躍できる機会を増やす	生涯学習の情報を分かりやすく発信する	施設と連携して講座の周知などを行い、学習機会を広げる	市・NPO団体・生涯学習関係団体などが協力し合える体制を整える	誰もが安心して利用できる施設環境を整える	無回答	
Q1.生涯学習の経験・意向／将来	健康・スポーツに関すること(体操、ヨガ、ウォーキング、ジョギング、散歩など)	568	26.9%	26.2%	38.9%	13.6%	10.2%	9.0%	39.1%	17.1%	6.7%	41.2%	2.5%
	文化・芸術に関すること(音楽、美術など)	376	24.2%	27.7%	39.6%	14.1%	10.9%	11.4%	38.6%	18.6%	7.4%	39.9%	2.9%
	教養に関すること(文学、歴史、語学など)	348	31.0%	29.3%	40.8%	14.1%	13.5%	12.4%	41.7%	19.0%	7.8%	35.9%	2.3%
	パソコン・インターネットに関すること(ワード、エクセル、動画作成・配信など)	263	29.7%	27.0%	44.1%	16.3%	8.7%	9.5%	38.4%	21.3%	7.2%	38.4%	2.7%
	仕事をする上で必要な知識・技能(リスキリング 含む)	214	29.9%	28.5%	51.4%	16.4%	11.2%	9.3%	39.7%	18.7%	6.1%	34.1%	0.9%
	家庭生活に役立つ技能(料理、収納など)	284	29.2%	25.0%	44.4%	10.9%	10.9%	10.2%	41.9%	19.4%	6.0%	39.4%	2.1%
	地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能	195	25.6%	36.9%	33.8%	18.5%	16.9%	15.9%	39.5%	20.5%	13.8%	31.8%	4.1%
	子育て・教育に関すること	151	25.2%	19.9%	60.9%	15.9%	10.6%	7.9%	34.4%	17.2%	6.6%	37.1%	2.0%
	福祉・介護に関すること	169	26.0%	27.2%	39.1%	17.2%	11.2%	11.2%	42.0%	22.5%	8.3%	40.8%	4.1%
	自然・環境に関すること(清掃活動、リサイクルなど)	162	27.8%	34.6%	34.0%	17.9%	14.8%	14.2%	34.6%	19.1%	10.5%	36.4%	5.6%
	防災・防犯に関すること	163	28.2%	26.4%	48.5%	16.6%	11.7%	13.5%	42.9%	20.2%	10.4%	36.2%	3.7%
	その他	22	22.7%	45.5%	31.8%	4.5%	18.2%	9.1%	27.3%	18.2%	9.1%	54.5%	4.5%
	ない	106	17.0%	15.1%	21.7%	7.5%	3.8%	4.7%	29.2%	14.2%	3.8%	55.7%	2.8%
合計	1153	24.7%	23.9%	34.0%	10.8%	10.8%	9.0%	34.7%	15.5%	6.3%	43.5%	4.7%	

自由意見

市の生涯学習の施策や市民の皆様の活動を推進していく上でご提案、ご意見などありましたら、ご自由にお書きください。

・施設に関する内容が最も多く、次いで講座や活動に関する内容が多い。



◎自由意見の概要

■ 施設に関して

- ・生涯学習センターに関するご意見として、主に利便性の改善に関する内容(交通の便が悪い、ご自宅から遠い など)が多数あった。また、今後進められる府中駅近辺への移転に関する肯定的なご意見がある一方で、長年の利用者からは現在の施設の取り壊しを惜しむご意見もあった。
- ・文化センターに関するご意見として、施設・設備に関する要望(講座の一覧表の設置、プロジェクターの貸出し など)のほか、利便性の改善案として体育館の活用やもっと身近に利用できる場としてのミニ文化センターを望むご意見があった。
- ・図書館に関するご意見として、開館時間の延長(休日や深夜)や予約本の受取や本の返却の場所を増やしてほしいといった要望があった。
- ・プラッツに関するご意見として、中高生が利用しやすい施設づくりや利用料の値下げといった要望があった。
- ・その他、施設全般に関するご意見として、施設の利便性の問題のほか、現状の利用のしにくさ(予約が長期間埋まっている、利用料が高い)といった内容が多数あった。また、施設の在り方として子どもや障害のある方が利用しやすい施設づくりを望むご意見も複数あった。

■ 講座や活動に関して

- ・講座の内容に関するご意見として、主に専門的な知識や技能を身に付ける内容の講座を求めるとのご意見や、現状の講座の内容では物足りない、種類が少ないといった内容が複数あった。また、講座を通じ学生や海外の方々との交流をしたいといった要望もあった。
- ・開催日時に関するご意見として、主に土日や夜間の開催についての要望が多数あった。また、短時間で参加できる講座を求めるとのご意見もあった。
- ・オンラインに関するご意見として、子育て世代や働く世代が日時を気にせず受けられるオンライン講座の実施や、期間限定のアーカイブ配信などの要望があった。

■ 年代や属性に応じた困りごと、要望に関して

- ・高齢者からの視点でのご意見として、気軽に参加ができる講座のあり方や若い世代との交流を求めるとのご意見のほか、参加意欲を高める工夫を求めるとのご意見があった。
- ・子育て世代からの視点でのご意見として、子どもに向けた(習い事として活用できるような)講座を増やしてほしいという内容や親子で参加できる講座及び活動の要望があった。また、子育てをしながらの参加は時間やお金の制約があり難しいというご意見もあった。
- ・初心者(これからの活動を望む方々)からの視点でのご意見として、講座や活動の参加に当たり敷居が高い(年齢層が高い、既に関係値ができあがった輪の中に入るのが難しい)といった内容があり、その解決策として初参加の方のみの講座や活動の実施の要望があった。

■ 生涯学習の担い手(人材)、学び返し

- ・担い手(人材)に関するご意見として、社会教育専門職の配置や、専門知識を持った市民や高齢者が活躍できる仕組み、生涯学習のコーディネーターのような人材の要望があった。
- ・学び返しに関するご意見として、学んだことを活用できる場を個人とマッチングする仕組みの要望のほか、自分の資格をいかす場を求めるとのご意見があった。また、一方で自分にはできないと思えないといったご意見もあった。

■ 情報発信に関して

- ・情報発信の方法に関するご意見として、ネット(ホームページ)、SNS などでの情報の充実、更新を迅速にしてほしいといった要望が多数あった。また、紙媒体においても駅など公共の場において目に付く形でのポスターやチラシの掲示を求めるとのご意見も多数あったほか、広報に有名人を起用するといった提案も複数あった。
- ・情報発信の在り方に関するご意見として、生涯学習施策の認知を広げるための発信や何かを始めたいと思っている人の背中を押すような情報発信を求めるとのご意見があった。その中でも、自分と同世代で活躍している人からのアピールや生涯学習を行うことでの人生に対するメリットの周知、教育を求めるとのご意見もあった。

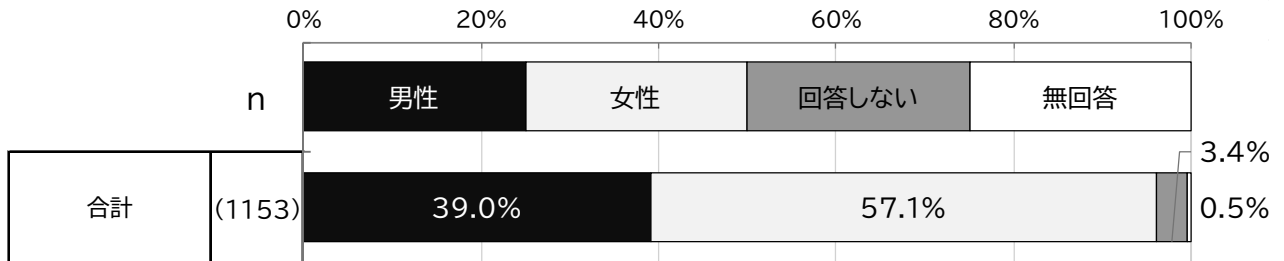
■ その他

- ・生涯学習全般に関するご意見として、生涯学習の定義が曖昧で分かりづらいといった内容や生涯学習に対する思い、感想を述べる内容があった。
- ・市政に関するご意見として、公園ほか市内の道路などの管理・整備に関する要望のほか、教育・健康福祉の充実を求めるとのご意見が複数あった。また、市が生涯学習を進めるべきではないといった意見もあった。
- ・アンケートに関するご意見として、趣旨が分からない、長い、答え方が分かりづらいといった内容があった。

回答者について

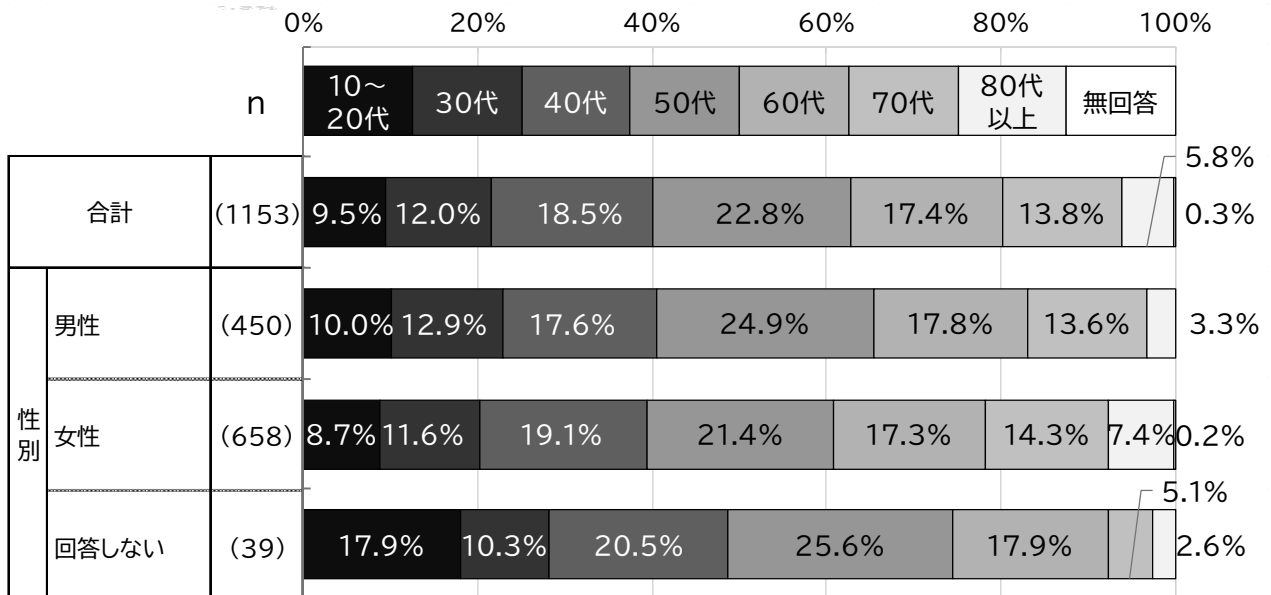
(1)性別

・有効回答数 1153 のうち、男性39%(450名)、女性57.1%(658名)と女性の割合が高い。



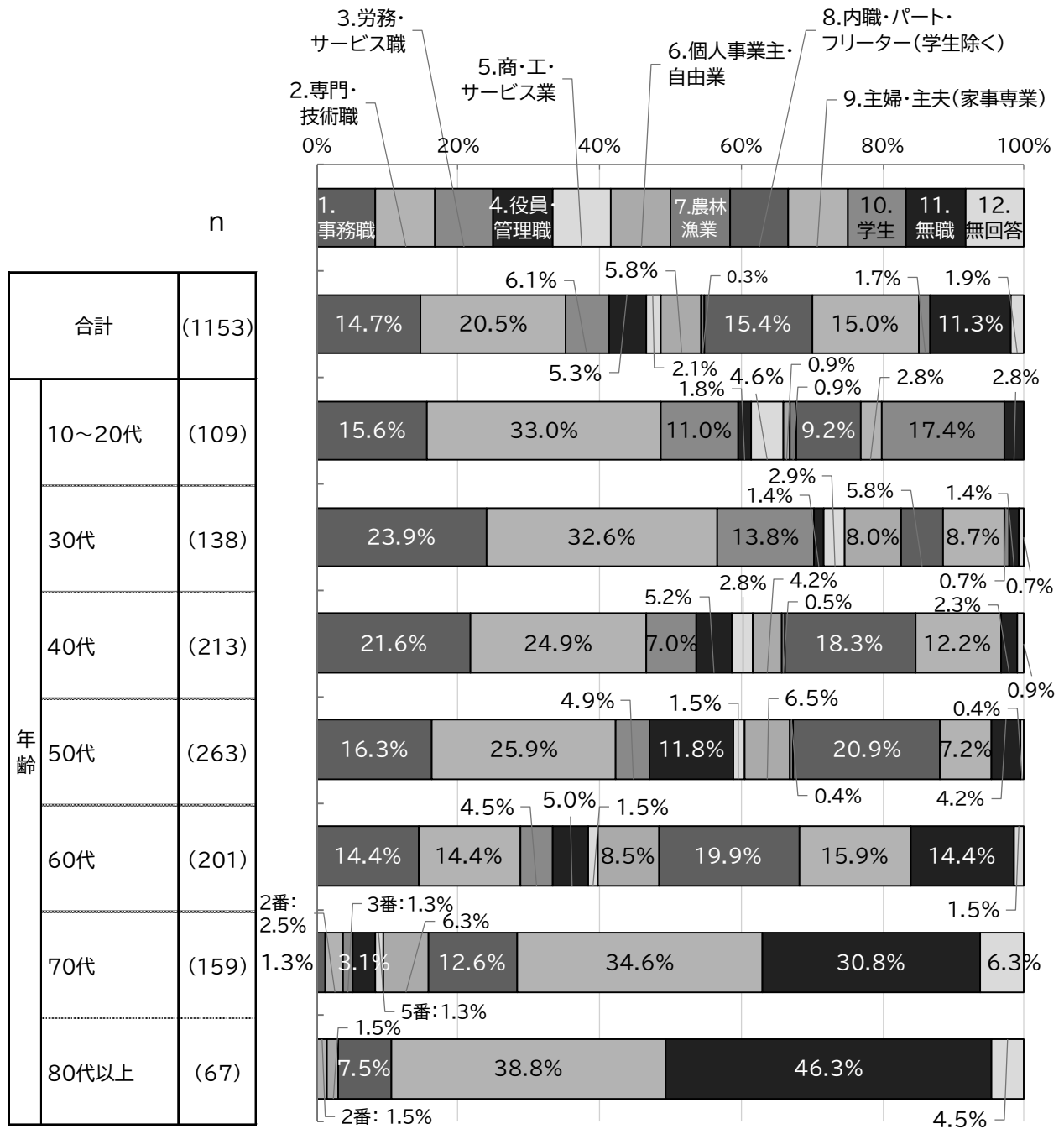
(2)年齢

・40代から 60 代の割合が高く、その中でも 50 代が20%以上となっている。



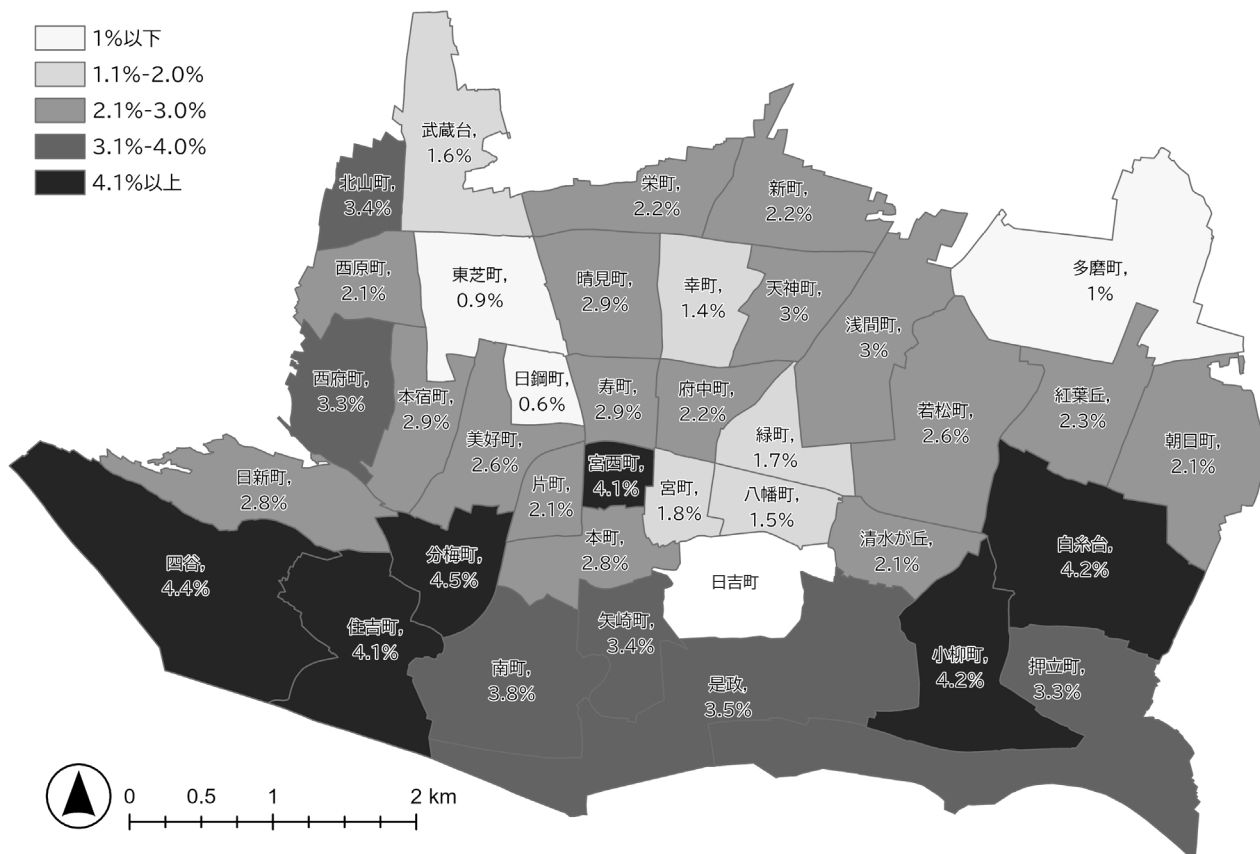
(3)職業

- ・全体では「専門・技術職」の割合が20.5%と最も高く、次いで「事務職」「内職・パート・フリーター(学生除く)」「主婦・主夫(家事専業)」が約15%となっている。
- ・30代以下で「専門・技術職」の割合が高く、40代から60代では「内職・パート・フリーター(学生除く)」の割合が高い。
- ・70代以上では「主婦・主夫(家事専業)」「無職」の割合が大半を占めている。



(4)お住まい

- ・分梅町、四谷、住吉町といった市内南西部及び小柳町、白糸台といった市内南東部で4%以上の割合となっており、南部の他の町でもおおむね3%以上の割合となっている。
- ・市内中央部ではおおむね1.5%~2.0%となっているが、宮西町は4.1%と周辺に比べて高い。



一覧(降順)

町名	n	割合
分梅町	52	4.5%
四谷	51	4.4%
小柳町	49	4.2%
白糸台	49	4.2%
住吉町	47	4.1%
宮西町	47	4.1%
南町	44	3.8%
是政	40	3.5%
北山町	39	3.4%
矢崎町	39	3.4%
押立町	38	3.3%
西府町	38	3.3%
浅間町	35	3.0%

町名	n	割合
天神町	35	3.0%
寿町	34	2.9%
晴見町	33	2.9%
本宿町	33	2.9%
日新町	32	2.8%
本町	32	2.8%
美好町	30	2.6%
若松町	30	2.6%
紅葉丘	27	2.3%
柴町	25	2.2%
新町	25	2.2%
府中町	25	2.2%
朝日町	24	2.1%

町名	n	割合
片町	24	2.1%
清水が丘	24	2.1%
西原町	24	2.1%
宮町	21	1.8%
緑町	20	1.7%
武蔵台	18	1.6%
八幡町	17	1.5%
幸町	16	1.4%
多磨町	11	1.0%
東芝町	10	0.9%
日鋼町	7	0.6%
無回答	8	0.7%
合計	1153	100.0%

※表中の数値については次のとおり。

- ・ n …各町での回答数を示す。
- ・割合…合計の回答数(1153)のうち該当の町を選択した人の割合を示す。

※参考：大字別人口と回答数の比較

出典：住民基本台帳による東京都の世帯と人口(町丁別・年齢別)/令和7年1月
第5表 区市町村、町丁別の世帯数及び男女別人口(人口総数)

地 域	人 口		回 答	
	数	比	数	比
総 数	260,998	100.00%	1,145	100.00%
多磨町	3,709	1.42%	11	0.96%
朝日町	4,633	1.78%	24	2.10%
紅葉丘	8,601	3.30%	27	2.36%
白糸台	18,822	7.21%	49	4.28%
押立町	9,450	3.62%	38	3.32%
小柳町	8,782	3.36%	49	4.28%
若松町	13,595	5.21%	30	2.62%
浅間町	6,446	2.47%	35	3.06%
天神町	7,490	2.87%	35	3.06%
新町	9,079	3.48%	25	2.18%
幸町	3,873	1.48%	16	1.40%
府中町	7,280	2.79%	25	2.18%
緑町	8,524	3.27%	20	1.75%
宮町	5,648	2.16%	21	1.83%
八幡町	5,979	2.29%	17	1.48%
清水が丘	6,281	2.41%	24	2.10%
日吉町		0.00%		0.00%
是政	13,061	5.00%	40	3.49%
矢崎町	3,228	1.24%	39	3.41%
南町	9,416	3.61%	44	3.84%
本町	6,342	2.43%	32	2.79%
片町	3,036	1.16%	24	2.10%
宮西町	6,189	2.37%	47	4.10%
寿町	3,058	1.17%	34	2.97%
日鋼町	1,100	0.42%	7	0.61%
晴見町	6,721	2.58%	33	2.88%
栄町	5,192	1.99%	25	2.18%
武蔵台	6,332	2.43%	18	1.57%
北山町	3,940	1.51%	39	3.41%
西原町	3,625	1.39%	24	2.10%
東芝町	2,399	0.92%	10	0.87%
美好町	9,321	3.57%	30	2.62%
分梅町	6,660	2.55%	52	4.54%
住吉町	12,286	4.71%	47	4.10%
四谷	13,127	5.03%	51	4.45%
日新町	3,751	1.44%	32	2.79%
本宿町	7,177	2.75%	33	2.88%
西府町	6,845	2.62%	38	3.32%

※人口は全年齢を含む数値

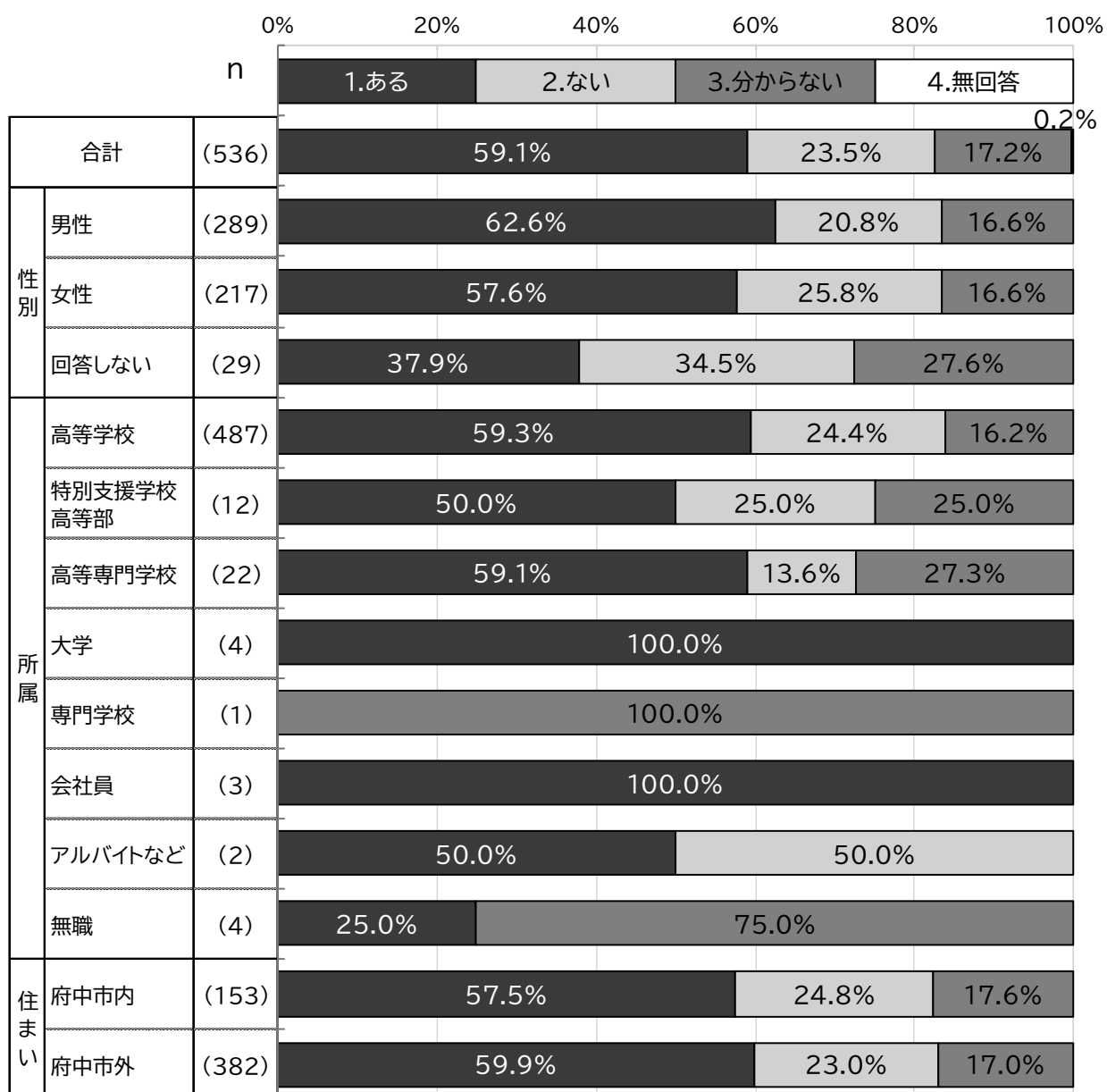
IV 若者 WEB アンケート調査の分析

1 学びについて

問1	現在、学校の勉強以外で、一生懸命やっていることや学んでいることはありますか（単数回答）
----	---

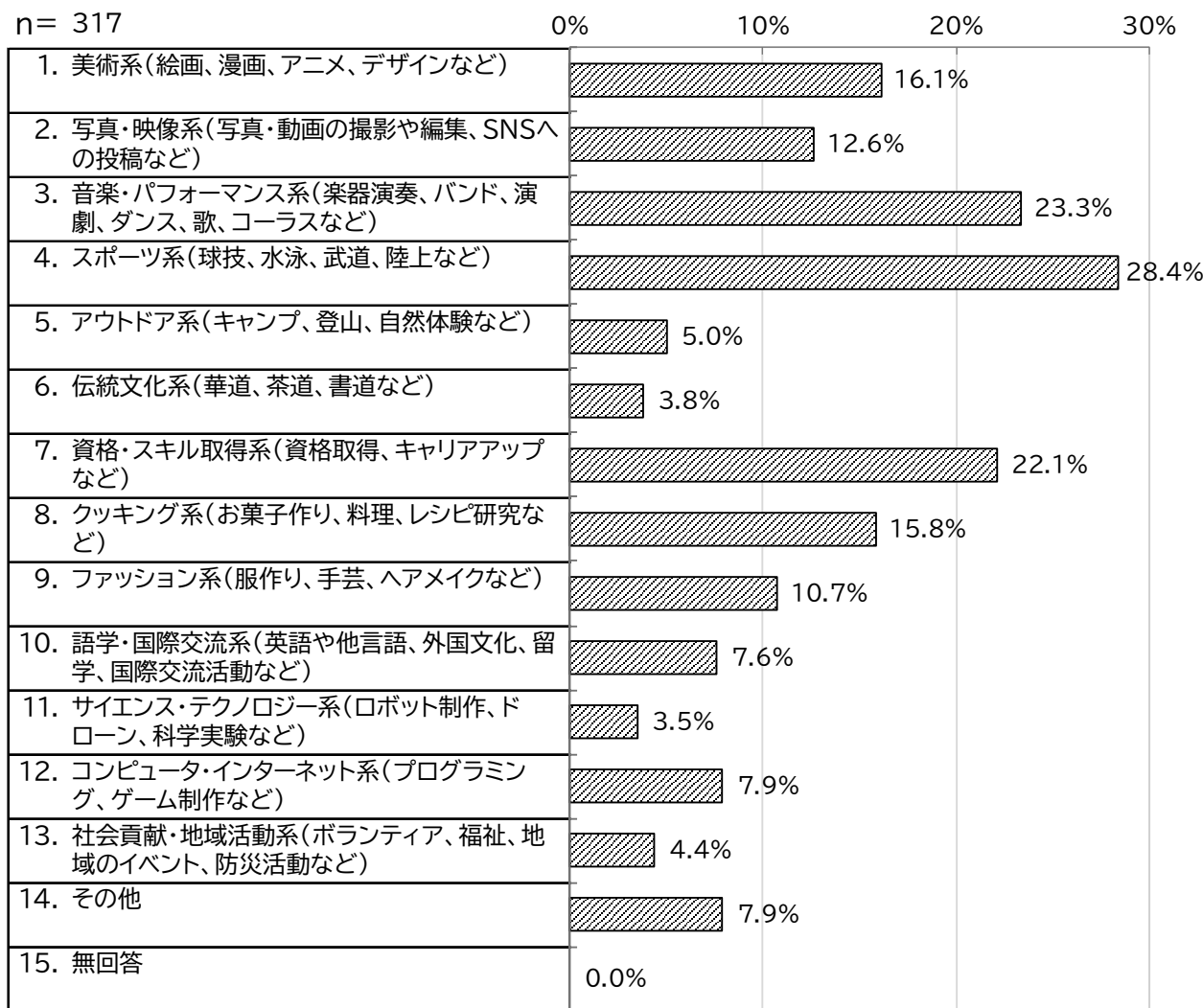
◎性別・所属別・住まい別

- ・全体で「ある」の割合は59.1%となっており、「ない」の倍以上の割合となっている。
- ・男女別では女性に比べて、男性の「ある」の割合が5ポイント高い。
- ・所属別では、高等学校に比べて、特別支援学校高等部、高等専門学校で「分からない」の割合が高い。
- ・府中市内在住と市外在住では大きな差は見られない。



問2	<p>【問1で「1.ある」と回答した方】</p> <p>それはどのようなことですか（複数回答）</p>
-----------	---

・「スポーツ系」の割合が28.4%と最も高い。
 ・次いで、「音楽・パフォーマンス系」「資格・スキル取得系」では20%を超える割合となっている。



【14.その他について:具体的内容】

計9件	<ul style="list-style-type: none"> ・受験勉強 ・ゲーム、eスポーツ ・専門分野（人文、社会科学、建築） ・手話 ・競技かるた ・人間関係の維持の仕方や構築の仕方 <p style="text-align: right;">など</p>
------------	---

※問2の選択肢(1~14)に含まれる内容、質問の趣旨から外れた回答などは除く

◎男女年齢別

・男性 18 歳以下では「スポーツ系」の割合が高く、女性 18 歳以下では「音楽・パフォーマンス系」「資格・スキル取得系」の割合が高い。

		Q2. 学び・取り組み／具体的な内容(MA)														
		1.美術系(絵画、漫画、アニメ、デザインなど)	2.写真・映像系(写真・動画の撮影や編集、SNSへの投稿など)	3.音楽・パフォーマンス系(楽器演奏、バンド、演劇、ダンス、歌、コーラスなど)	4.スポーツ系(球技、水泳、武道、陸上など)	5.アウトドア系(キャンプ、登山、自然体験など)	6.伝統文化系(華道、茶道、書道など)	7.資格・スキル取得系(資格取得、キャリアアップなど)	8.クッキング系(お菓子作り、料理、レシピ研究など)	9.ファッション系(服作り、手芸、ヘアメイクなど)	10.語学・国際交流系(英語や他言語、外国文化、留学、国際交流活動など)	11.サイエンス・テクノロジー系(ロボット制作、ドローン、科学実験など)	12.コンピュータ・インターネット系(プログラミング、ゲーム制作など)	13.社会貢献・地域活動系(ボランティア、福祉、地域のイベント、防災活動など)	14.その他	
n																
年齢	男性・計	181	14.4%	12.7%	22.1%	33.7%	6.1%	2.8%	19.3%	12.7%	6.6%	6.1%	3.3%	11.0%	3.9%	8.3%
	男性15歳	12	16.7%	25.0%	25.0%	41.7%	25.0%	0.0%	16.7%	25.0%	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	0.0%	8.3%
	男性16歳	30	20.0%	10.0%	16.7%	53.3%	0.0%	3.3%	13.3%	3.3%	3.3%	3.3%	6.7%	6.7%	3.3%	3.3%
	男性17歳	62	9.7%	11.3%	24.2%	35.5%	4.8%	3.2%	21.0%	9.7%	9.7%	6.5%	0.0%	9.7%	0.0%	11.3%
	男性18歳	65	16.9%	13.8%	23.1%	23.1%	7.7%	1.5%	18.5%	20.0%	4.6%	6.2%	4.6%	10.8%	6.2%	9.2%
	男性19歳以上	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
	女性・計	125	17.6%	12.0%	26.4%	19.2%	3.2%	4.0%	24.8%	19.2%	16.8%	8.8%	1.6%	1.6%	4.8%	6.4%
	女性15歳	4	25.0%	75.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	女性16歳	15	26.7%	13.3%	40.0%	20.0%	6.7%	13.3%	13.3%	13.3%	20.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%
	女性17歳	54	16.7%	5.6%	24.1%	16.7%	0.0%	3.7%	27.8%	20.4%	18.5%	5.6%	0.0%	3.7%	0.0%	5.6%
	女性18歳	40	15.0%	12.5%	25.0%	20.0%	2.5%	0.0%	25.0%	17.5%	12.5%	12.5%	5.0%	0.0%	5.0%	7.5%
	女性19歳以上	2	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%
	回答しない・計	11	27.3%	18.2%	9.1%	45.5%	9.1%	18.2%	36.4%	27.3%	9.1%	18.2%	27.3%	27.3%	9.1%	18.2%
	回答しない16歳	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	回答しない17歳	4	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%
	回答しない18歳	4	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%
	回答しない19歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	合計		16.1%	12.6%	23.3%	28.4%	5.0%	3.8%	22.1%	15.8%	10.7%	7.6%	3.5%	7.9%	4.4%	7.9%

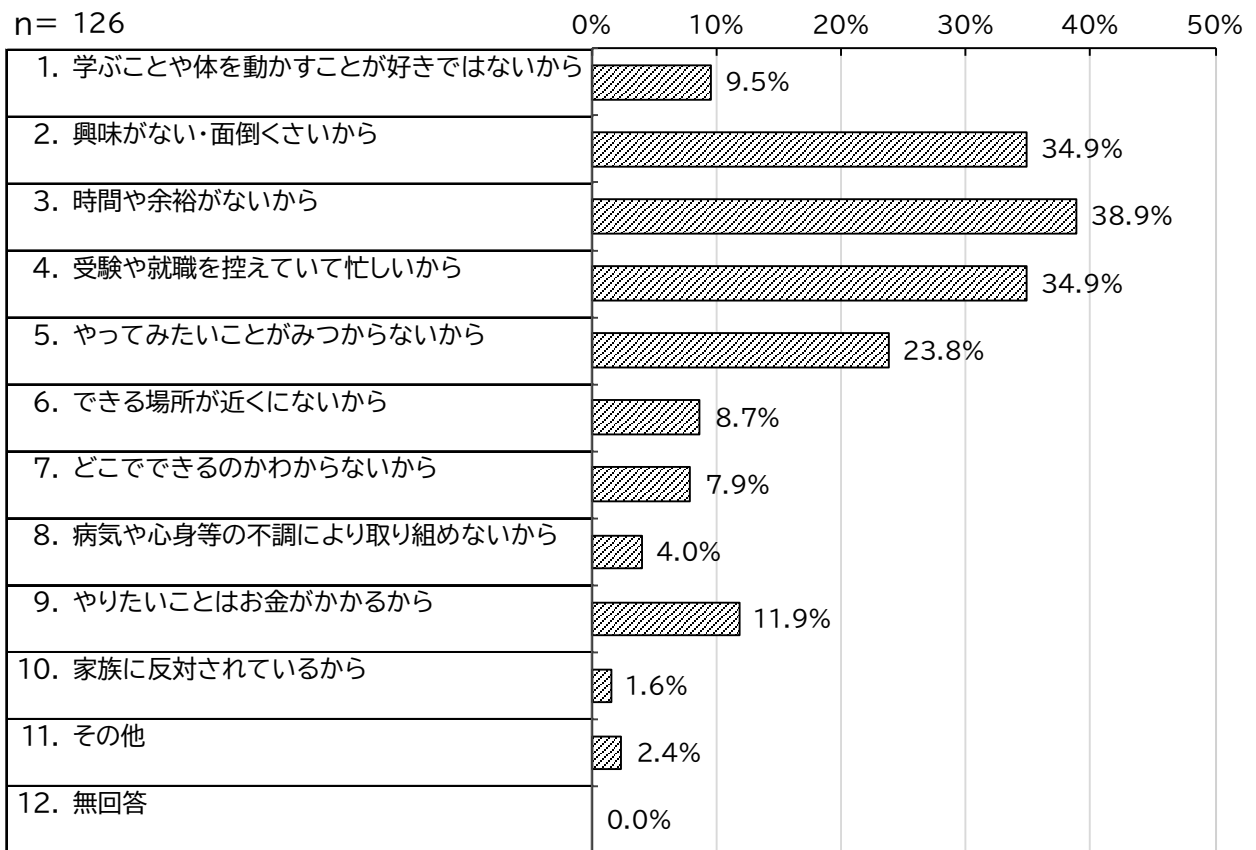
各年齢上位 5 項目を色付け

上位	1位	2位	3位	4位	5位
----	----	----	----	----	----

問3	【問1で「1. ない」と回答した方】 取り組んでいない理由はなんですか（複数回答）
-----------	---

・「時間や余裕がないから」の割合が38.9%と最も高く、次いで「興味がない・面倒くさい」「受験や就職を控えていて忙しいから」の割合が同率で34.9%となっている。

・「やってみたいことがみつからないから」の割合は23.8%となっており、他の選択肢を見ると「やりたいことはお金がかかるから」の11.9%を除いて10%以下の割合となっている。



【11.その他について:具体的内容】

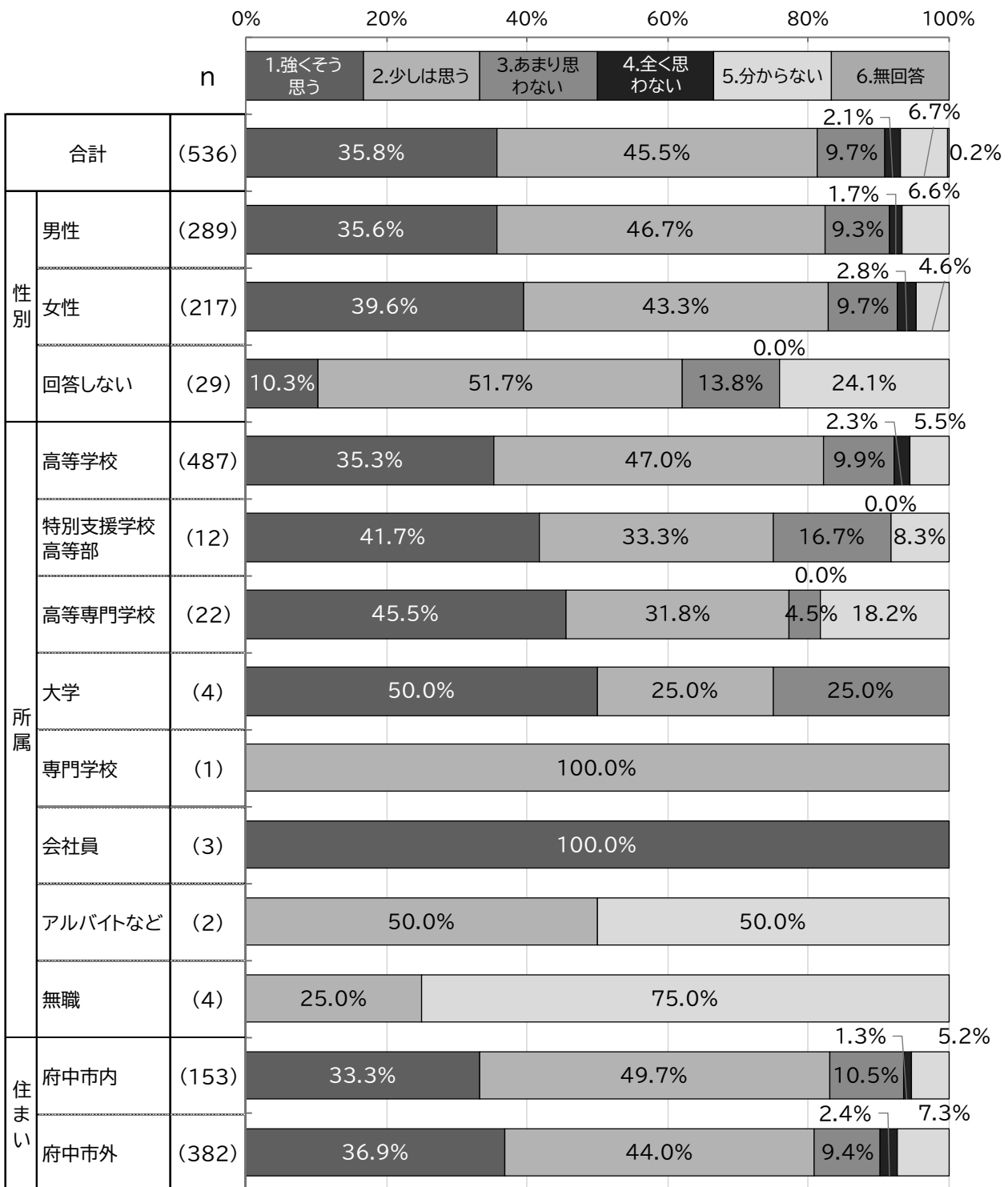
計3件	<ul style="list-style-type: none"> ・怠惰 ・取り組むと周りの人に色々と言われるのが嫌だから <p style="text-align: right;">など</p>
------------	--

※問3の選択肢(1~10)に含まれる内容は除く

問4	学校の授業で学んでいることや、それ以外に一生懸命やっていること含め、それを、将来仕事や社会にいかしたいと思いますか（単数回答）
-----------	---

◎性別・所属別・住まい別

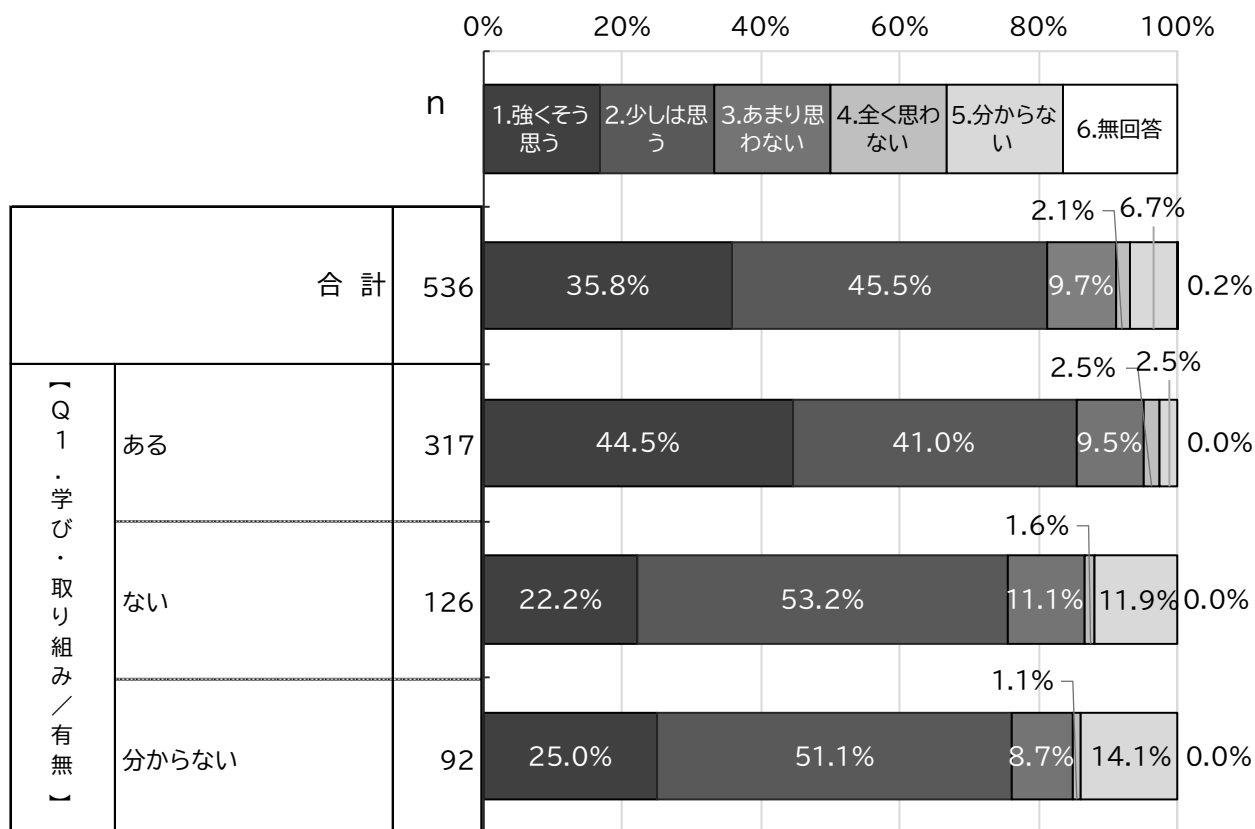
- ・全体で「強くそう思う」と「少しは思う」で合わせて80%を占める割合となっている。
- ・男女別では「強くそう思う」の割合が男性に比べて、女性の方が4ポイント高い。
- ・高等学校では「強くそう思う」は他の所属に比べて割合が低くなっている。
- ・府中市内在住と市外在住で「強くそう思う」と「少しはそう思う」で約3～5ポイントの差が見られる。



◎問1の回答との比較：学びの経験×将来仕事や社会にいかしたいか

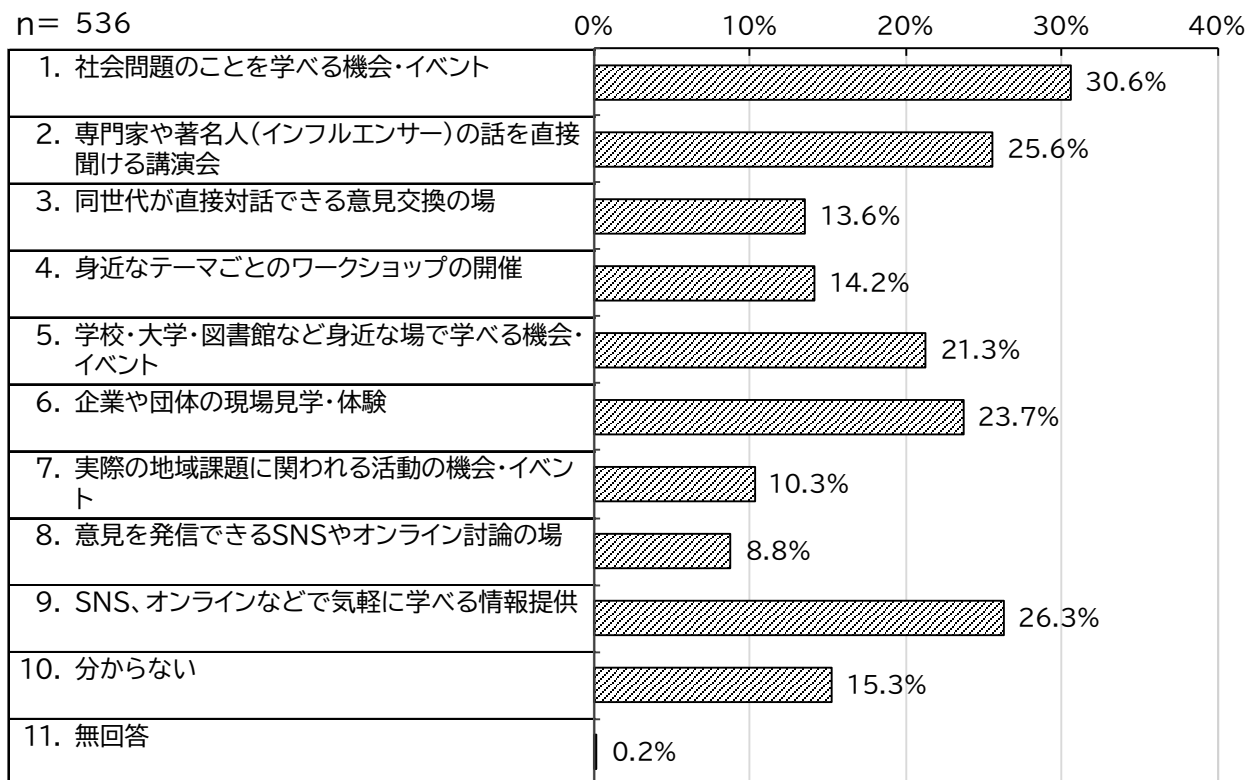
・将来仕事や社会にいかしたいと「強くそう思う」の中では、学びの経験が「ある」の割合が44.5%となっており、「ない」の割合の約2倍となっている。

・「ない」及び「分からない」の回答者においては「少しは思う」の割合が最も高く、50%以上となっている。



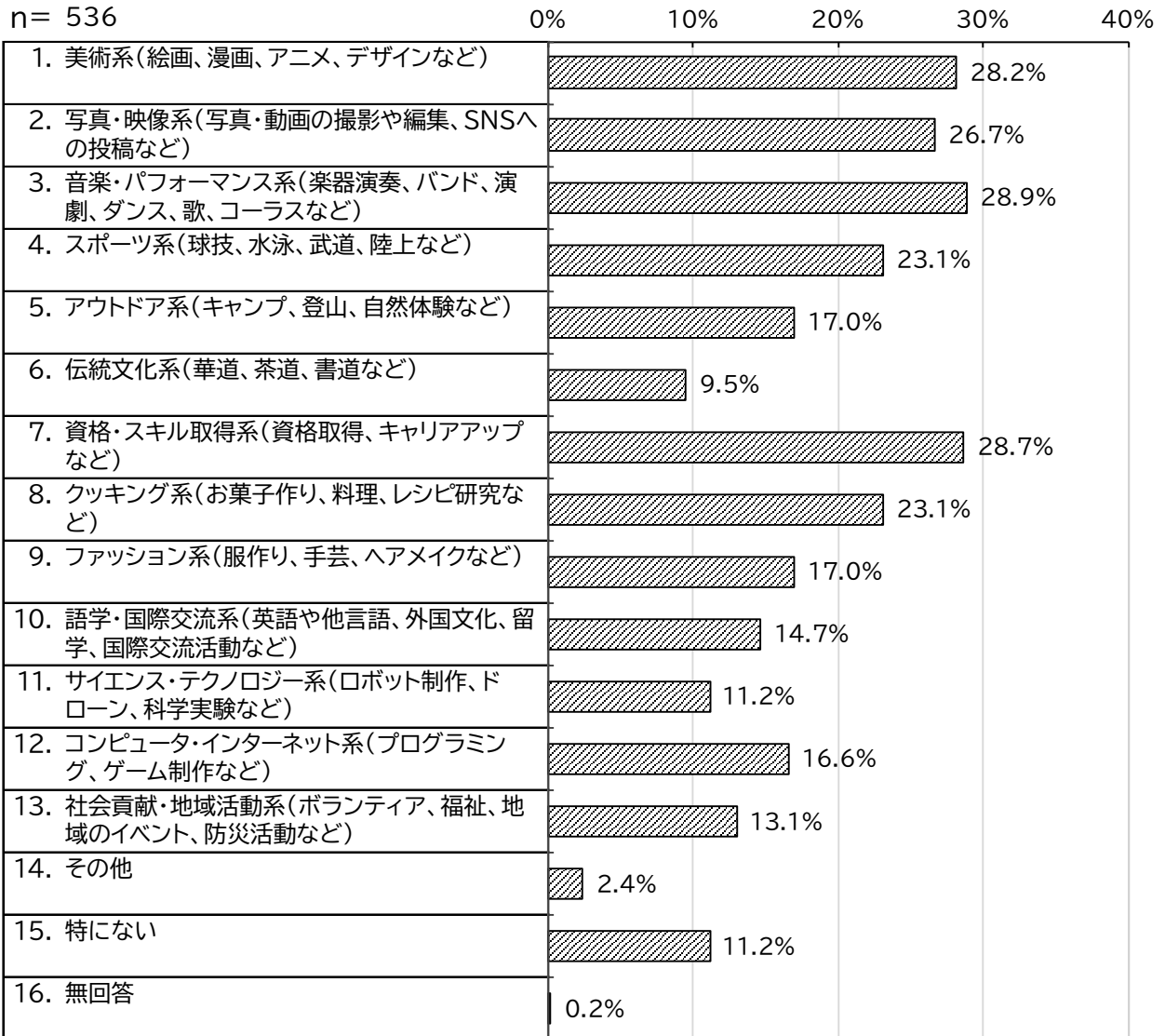
問5	社会（政治、経済、環境、地域課題など）のことにについて、もっと知ったり、関わっていくために、どんな機会があればよいと思いますか（複数回答）
----	---

・「社会問題のことを学べる機会・イベント」の割合が最も高く、30.6%となっている。
 ・次いで、「SNS、オンラインなどで気軽に学べる情報提供」の割合が26.3%、「専門家や著名人(インフルエンサー)の話を直接聞ける講演会」が25.6%となっている。



問6 これから学んでみたい・取り組んでみたいことはありますか（複数回答）

・「音楽・パフォーマンス系」「資格・スキル取得系」「美術系」「写真・映像系」の4項目の割合が高く、20%台後半の値となっている。



【14.その他について:具体的内容】

計 13件	<ul style="list-style-type: none"> ・投資、マーケティング ・人文、社会 ・建築 ・心理学、人間科学 ・釣り ・製造（食品ほか） ・建築系 ・eスポーツ ・経営 など
-------	--

◎男女年齢別

・男性 18 歳以下では「美術系」「資格・スキル取得系」の割合が高く、女性 18 歳以下では「音楽・パフォーマンス系」「資格・スキル取得系」「クッキング系」「美術系」の割合が高い。

・全年齢で「写真・映像系」が上位 5 項目に入っている。

		Q6. 今後の学び・取り組み/取り組みたいこと(MA)																
		1.美術系(絵画、漫画、アニメ、デザインなど)	2.写真・映像系(写真・動画の撮影や編集、SNSへの投稿など)	3.音楽・パフォーマンス系(楽器演奏、バンド、演劇、ダンス、歌、コーラスなど)	4.スポーツ系(球技、水泳、武道、陸上など)	5.アウトドア系(キャンプ、登山、自然体験など)	6.伝統文化系(華道、茶道、書道など)	7.資格・スキル取得系(資格取得、キャリアアップなど)	8.クッキング系(お菓子作り、料理、レシピ研究など)	9.ファッション系(服作り、手芸、ヘアメイクなど)	10.語学・国際交流系(英語や他言語、外国文化、留学、国際交流活動など)	11.サイエンス・テクノロジー系(ロボット制作、ドローン、科学実験など)	12.コンピュータ・インターネット系(プログラミング、ゲーム制作など)	13.社会貢献・地域活動系(ボランティア、福祉、地域のイベント、防災活動など)	14.その他	15.特になし		
n																		
年齢	男性・計	181	27.0%	23.9%	25.3%	26.0%	17.0%	7.3%	27.0%	17.6%	9.0%	12.5%	15.2%	24.6%	12.5%	2.8%	12.1%	
	男性15歳	12	25.0%	25.0%	20.0%	15.0%	10.0%	15.0%	55.0%	15.0%	10.0%	15.0%	10.0%	5.0%	20.0%	0.0%	15.0%	
	男性16歳	30	22.0%	22.0%	20.0%	30.0%	10.0%	6.0%	28.0%	16.0%	10.0%	8.0%	14.0%	26.0%	14.0%	2.0%	10.0%	
	男性17歳	62	29.2%	20.8%	27.1%	28.1%	21.9%	8.3%	27.1%	18.8%	10.4%	16.7%	18.8%	30.2%	8.3%	1.0%	8.3%	
	男性18歳	65	30.6%	29.6%	29.6%	24.5%	19.4%	7.1%	24.5%	21.4%	9.2%	11.2%	15.3%	23.5%	14.3%	6.1%	14.3%	
	男性19歳以上	2	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
	女性・計	125	30.4%	29.5%	33.6%	18.9%	16.1%	12.4%	32.3%	30.4%	29.5%	18.9%	5.1%	6.5%	14.3%	1.8%	8.3%	
	女性15歳	4	37.5%	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	25.0%	37.5%	50.0%	25.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	
	女性16歳	15	36.0%	20.0%	44.0%	8.0%	12.0%	16.0%	28.0%	28.0%	32.0%	16.0%	8.0%	4.0%	8.0%	4.0%	8.0%	
	女性17歳	54	25.3%	23.2%	26.3%	20.0%	10.5%	7.4%	33.7%	26.3%	24.2%	20.0%	3.2%	5.3%	11.6%	2.1%	9.5%	
	女性18歳	40	33.3%	37.5%	41.7%	23.6%	22.2%	16.7%	33.3%	41.7%	33.3%	20.8%	5.6%	8.3%	18.1%	0.0%	4.2%	
	女性19歳以上	5	20.0%	80.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%	
	回答しない・計	11	24.1%	34.5%	31.0%	27.6%	24.1%	10.3%	20.7%	24.1%	3.4%	6.9%	17.2%	13.8%	10.3%	3.4%	24.1%	
	回答しない16歳	1	66.7%	66.7%	100.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
	回答しない17歳	4	18.2%	36.4%	27.3%	27.3%	27.3%	9.1%	27.3%	36.4%	0.0%	9.1%	18.2%	18.2%	18.2%	0.0%	18.2%	
	回答しない18歳	4	25.0%	37.5%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	
	回答しない19歳以上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	合計			28.2%	26.7%	28.9%	23.1%	17.0%	9.5%	28.7%	23.1%	17.0%	14.7%	11.2%	16.6%	13.1%	2.4%	11.2%

各年齢上位 5 項目を色付け

上位	1位	2位	3位	4位	5位
----	----	----	----	----	----

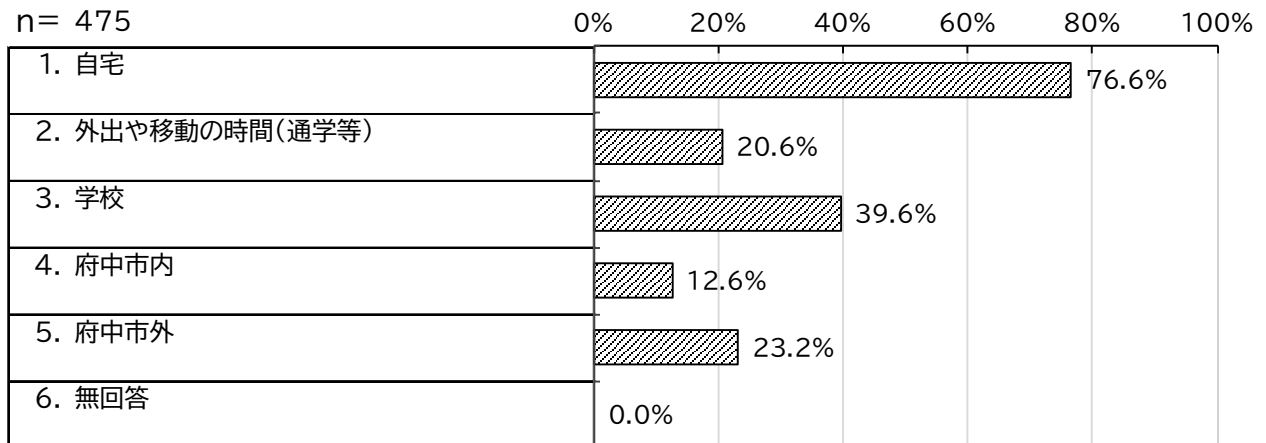
問7**【問6で「1~14」と回答した方】**

それはどこで学んだり、取り組んだりしてみたいですか。(複数回答)

・「自宅」の割合が最も高く、76.6%となっている。

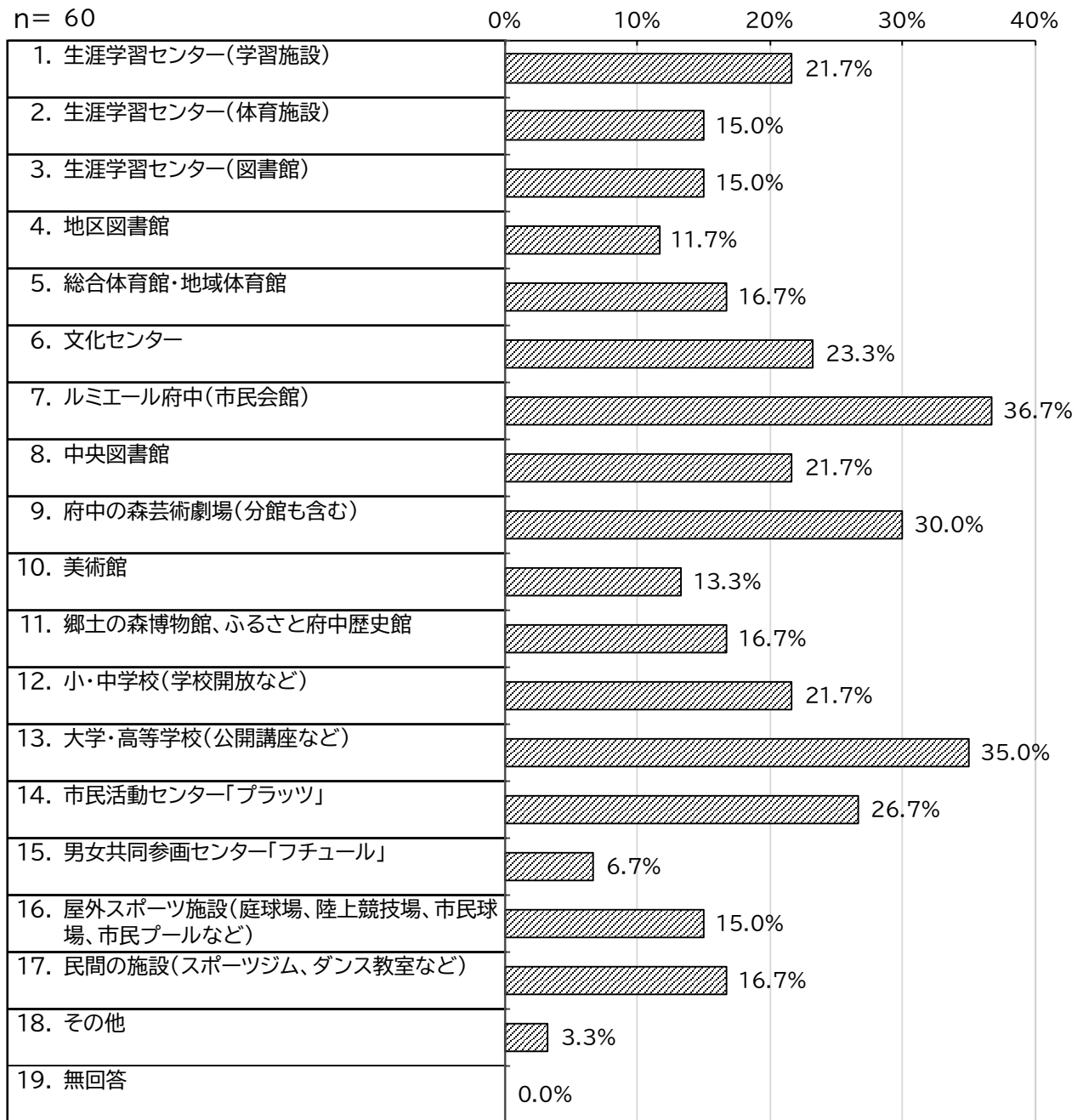
・「学校」の割合は39.6%となっており、それに次いで「府中市外」「外出や移動の時間」が20%以上の割合となっている。

n= 475



問8	【問7で「3. 府中市内」と回答した方】 具体的な施設があれば教えてください（複数回答）
-----------	---

・「ルミエール府中」が36.7%、「大学・高等学校」は35%と割合が高い。
 ・そのほか、「府中の森芸術劇場」が30%、「プラッツ」が26.7%と割合が高く、その次では「生涯学習センター(学習施設)」「文化センター」「中央図書館」「小中学校」は20%台前半の割合となっている。



【18.その他について:具体的内容】

計2件	<ul style="list-style-type: none"> ・全部 ・ライブハウス
-----	--

2 地域のことについて

問9

学校などでの学習活動以外で、府中市内の行事やイベント、ボランティア活動などに参加したことはありますか（単数回答）

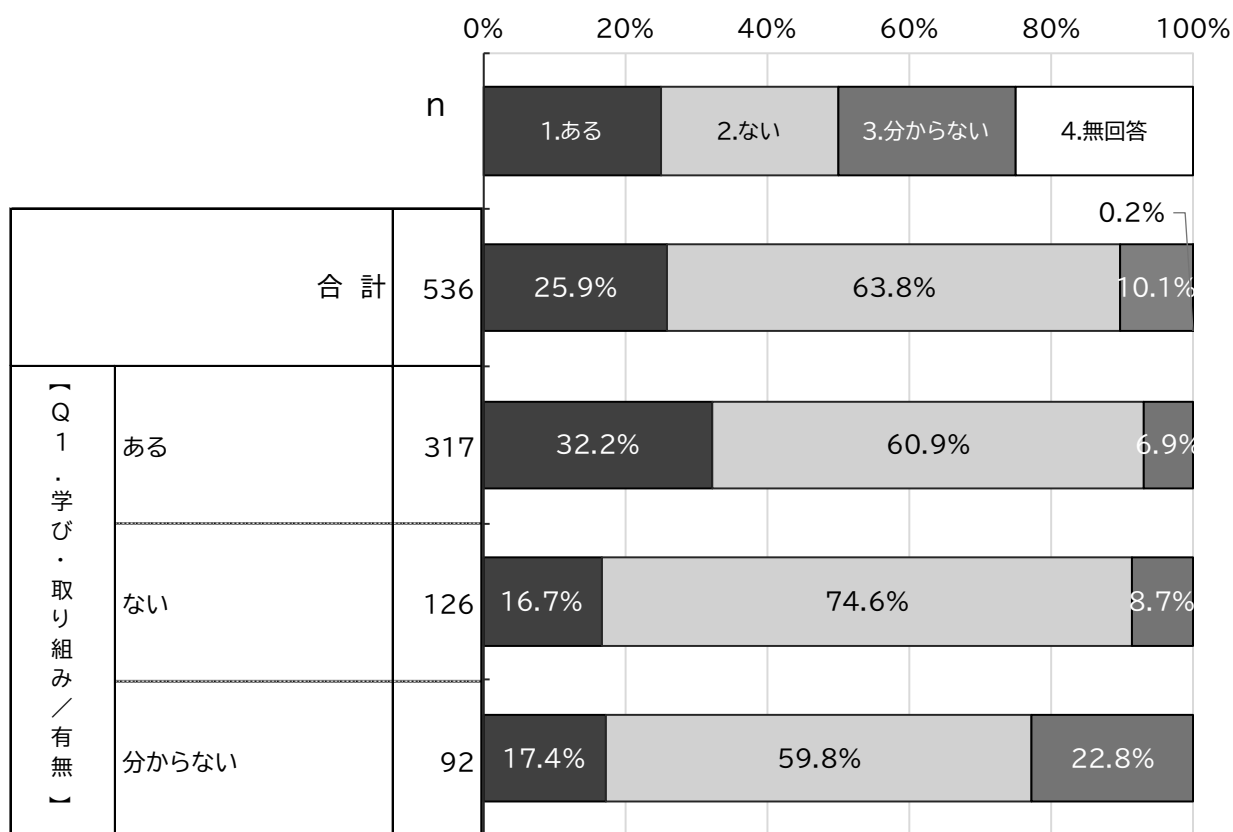
◎性別・所属別・住まい別

- ・全体で「ある」の割合は25.9%、「ない」はその倍以上の63.8%となっている。
- ・男女別では「ある」の割合が男性に比べて、女性のほうが4.8ポイント高い。
- ・高等専門学校の「ある」と答えた割合が31.8%となっており、高等学校に比べて7ポイント高い。
- ・「府中市内」在住で「ある」と答えた割合は43.8%で、府中市外在住の2倍以上の割合となっている。

		n	1.ある	2.ない	3.分からない	4.無回答
性別	合計	(536)	25.9%	63.8%		10.1%
	男性	(289)	24.2%	65.1%		10.7%
	女性	(217)	29.0%	64.5%		6.5%
	回答しない	(29)	20.7%	48.3%		31.0%
所属	高等学校	(487)	24.8%	66.5%		8.6%
	特別支援学校 高等部	(12)	8.3%	58.3%		33.3%
	高等専門学校	(22)	31.8%	50.0%		18.2%
	大学	(4)	100.0%			
	専門学校	(1)	100.0%			
	会社員	(3)	100.0%			
	アルバイトなど	(2)	100.0%			
	無職	(4)	25.0%	75.0%		
住まい	府中市内	(153)	43.8%	39.9%		16.3%
	府中市外	(382)	18.8%	73.6%		7.6%

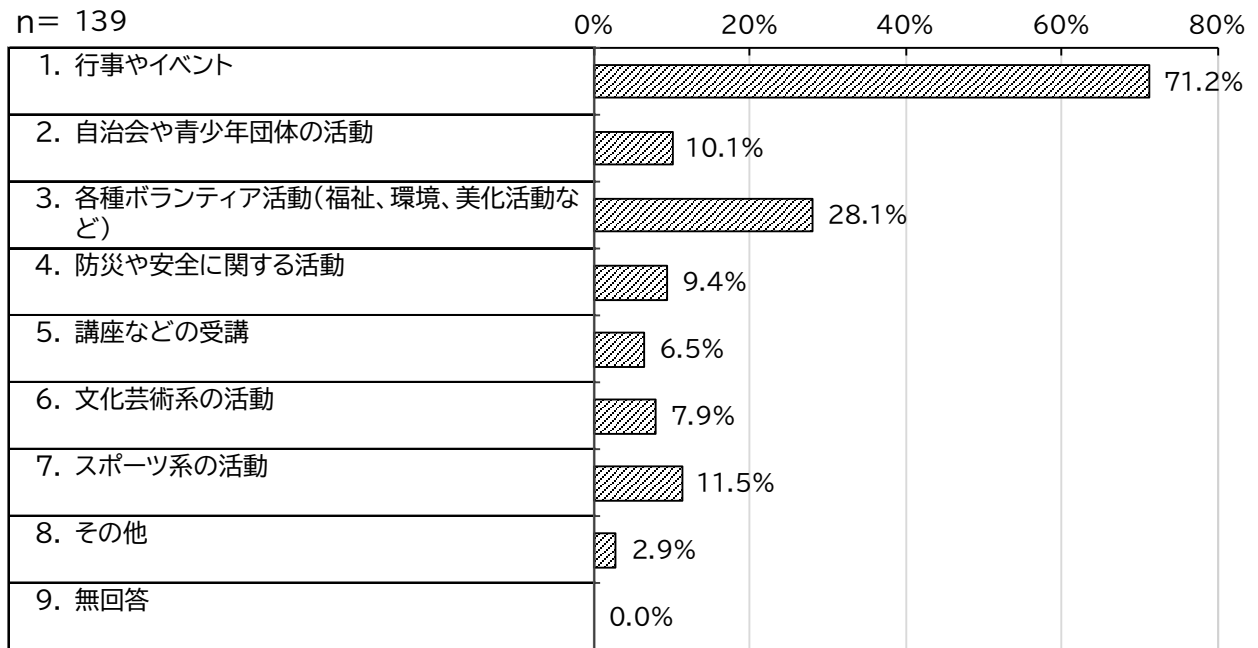
◎問1の回答との比較：学びの経験×市内の行事・イベント・ボランティアへの参加経験

・府中市内の行事やイベント、ボランティア活動などに参加の経験が「ある」中では、学校の勉強以外で、一生懸命やっていることや学んでいることが「ある」の割合が32.2%と高い。
 ・学校の勉強以外で、一生懸命やっていることや学んでいることが「ない」又は「分からない」の回答者では、府中市内の行事やイベント、ボランティア活動などに参加の経験が「ある」の割合は17.4%となっている。



問 10	【問1で「1.ある」と回答した方】 それはどのようなことですか（複数回答）
-------------	---

・「行事やイベント」の割合が最も高く、71.2%となっている。
 ・次いで、「各種ボランティア活動」の割合が28.1%となっており、他の選択肢では概ね10%前後の割合となっている。



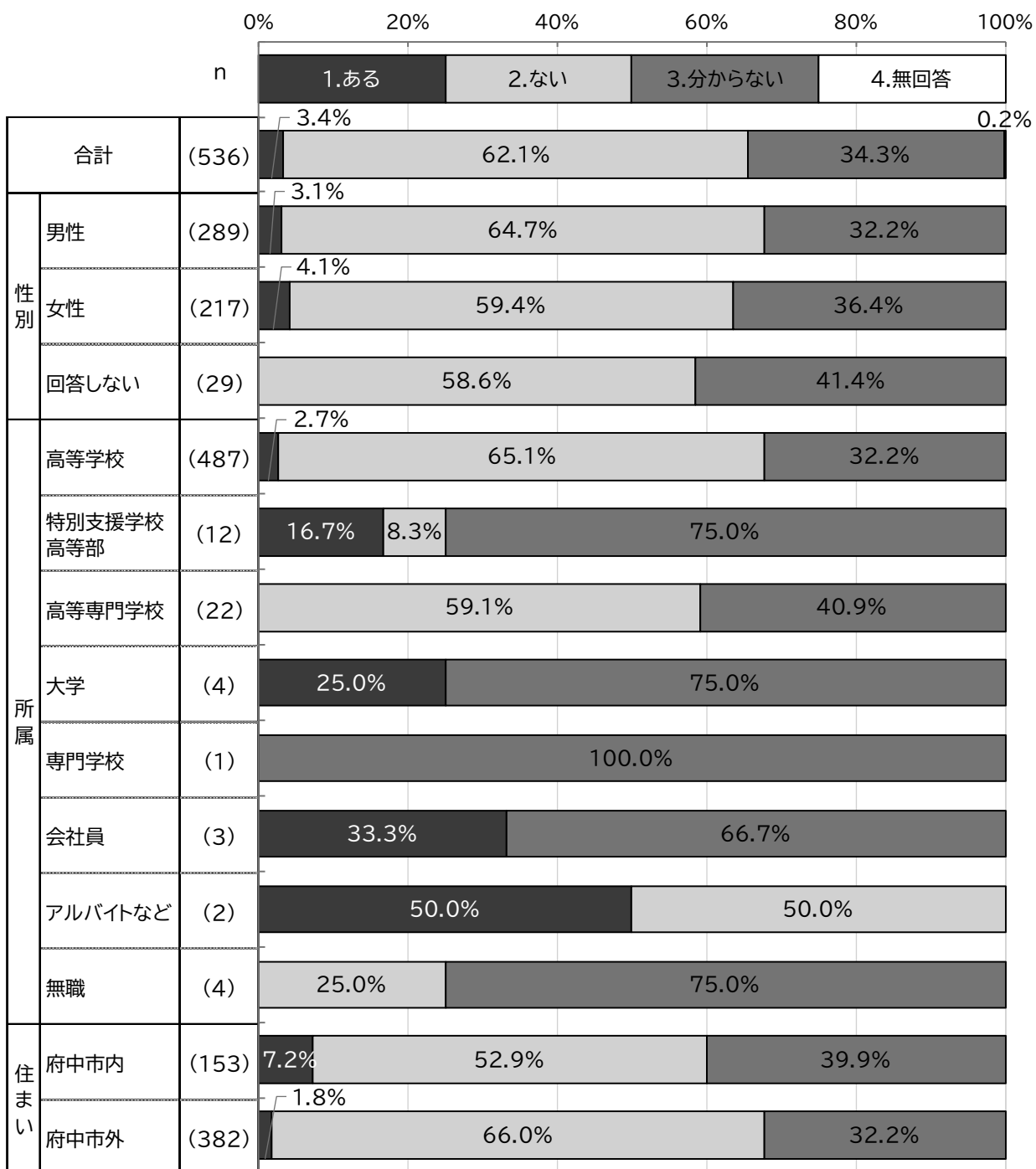
【8.その他について:具体的内容】

計4件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供食堂 ・ ジュニアリーダー ・ 若者団体の運営、居場所づくり活動 ・ 草刈り
------------	---

問 11	今後、府中市内の人から何かを教わったり、共に取り組んだりしてみたいことはありますか (単数回答)
------	---

◎性別・所属別・住まい別

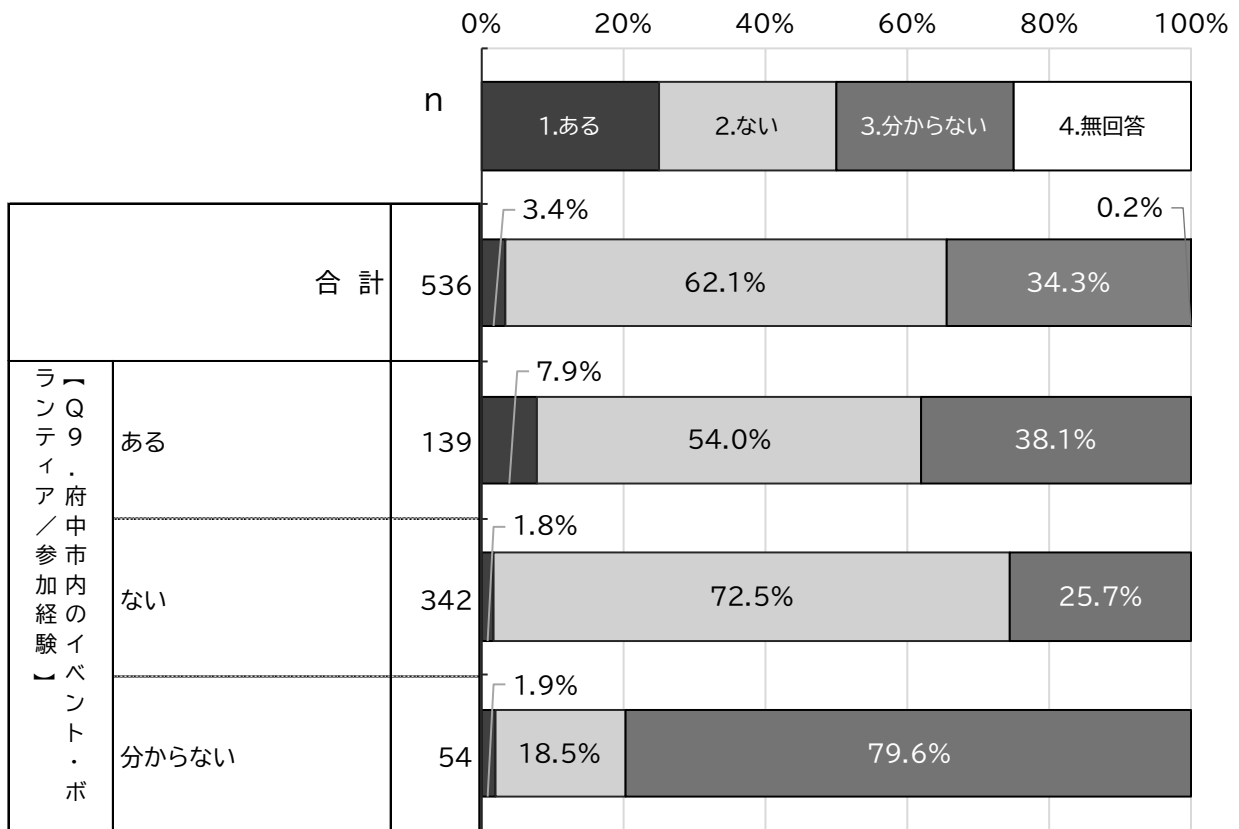
- ・全体で「ある」の割合は3.4%、対して「ない」「分からない」を合わせると96.4%となる。
- ・男女の「ある」の割合の差は1ポイントで、「ない」では女性に比べ男性が約5ポイント高い。
- ・特別支援学校高等部では「ある」の割合が16.7%となっている。
- ・「府中市内」在住で「ある」の割合は7.2%となっており、「府中市外」在住の4倍となる。



◎問1の回答との比較：学びの経験×府中市内の人から教わる・共に取り組む意向

・府中市内の人から何かを教わったり、共に取り組んだりしてみたいことは「ある」の回答者では府中市内の行事やイベント、ボランティア活動などに参加の経験が「ある」の割合が7.9%と他選択肢に比べて高い。

・府中市内の行事やイベント、ボランティア活動などに参加の経験が「分からない」の回答者は、府中市内の人から何かを教わったり、共に取り組んだりしてみたいことにおいても「分からない」の割合が最も高く、79.6%となっている。



自由意見

府中市の生涯学習に対して、若い世代（10代～20代）の皆様からの意見や要望を聞かせてください（例えば、活動への支援、市内の施設の利用に関すること、企画などのアイデア、何でも結構です）。

※公序良俗に反する内容、誹謗中傷に関する記載は除外

・ボランティア活動、イベント、講座についての内容が半数を占めている。



◎頂いたご意見の概要

■ ボランティア活動、イベント、講座について

- ・ボランティア活動についてのご意見が最も多く、学校全体で地域のボランティアに取り組みたい、興味を惹く内容であれば参加できそうといった内容もあった。
- ・イベント、講座の内容においては、スポーツ系のイベント（ランニング、野球など）を開いてほしいという要望のほか、人生や恋愛、手話などの講座を求めるご意見もあった。
- ・その他、障害者が気兼ねなく参加できる場所や年齢による区切りを設ける、文化祭の支援を求めるなどのご意見があった。

■ 施設について

- ・勉強できる場を増やしてほしい、休憩や飲食ができるスペースを作してほしいという要望があった。
- ・文化センターでレクリエーションや社交を主とした活動があると若者が参加しやすく生涯学習の機会の参加を促すことにつながるのではないかとのご意見があった。

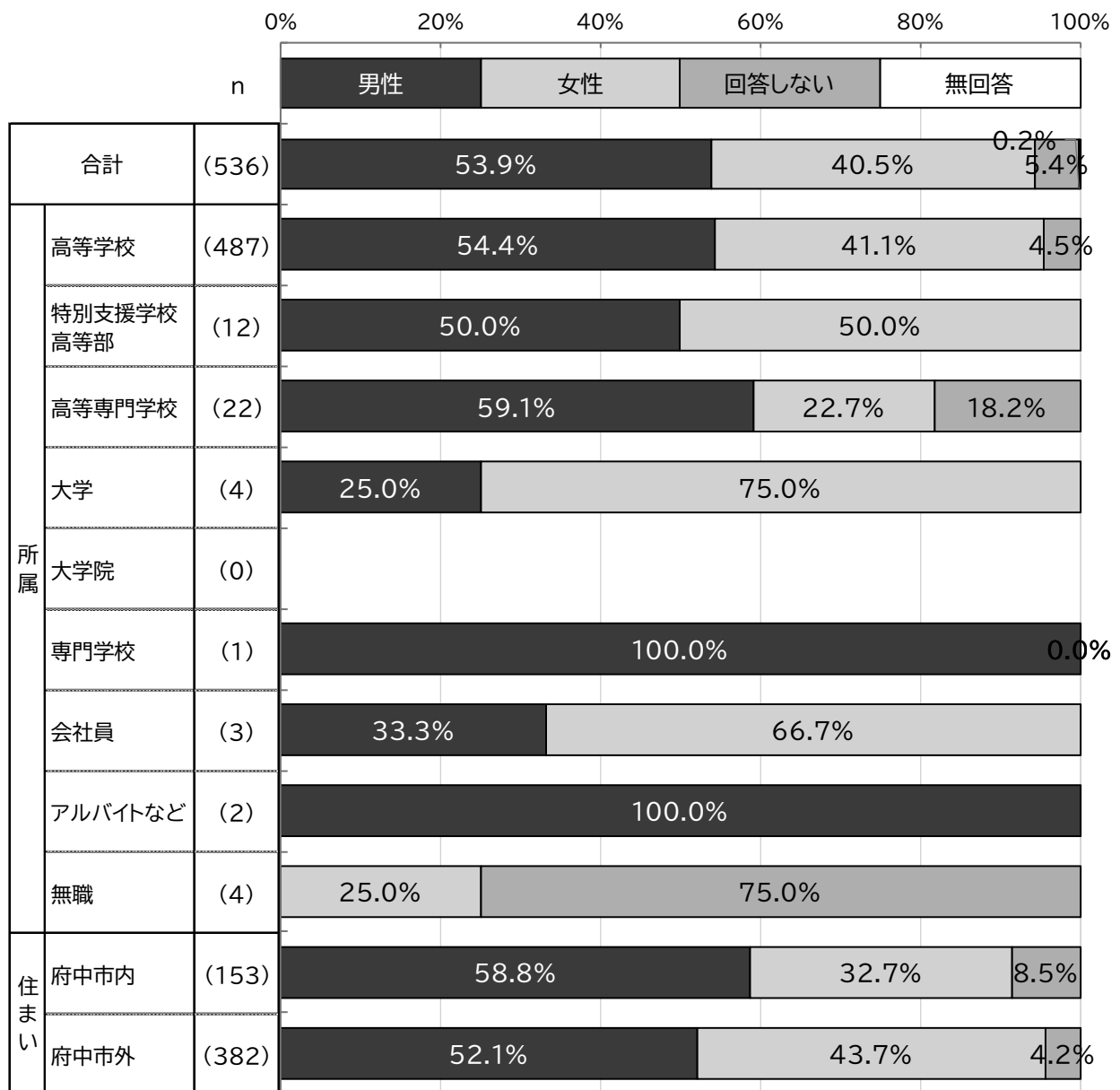
■ その他

- ・市政に関して、生涯学習に関連のない施設について（府中市民球場、交番など）に関する要望のほか、商業施設を増やしてほしいといったご意見があった。
- ・学校教育に関して、教育方針の不満やいじめに関するご意見があった。

回答者について

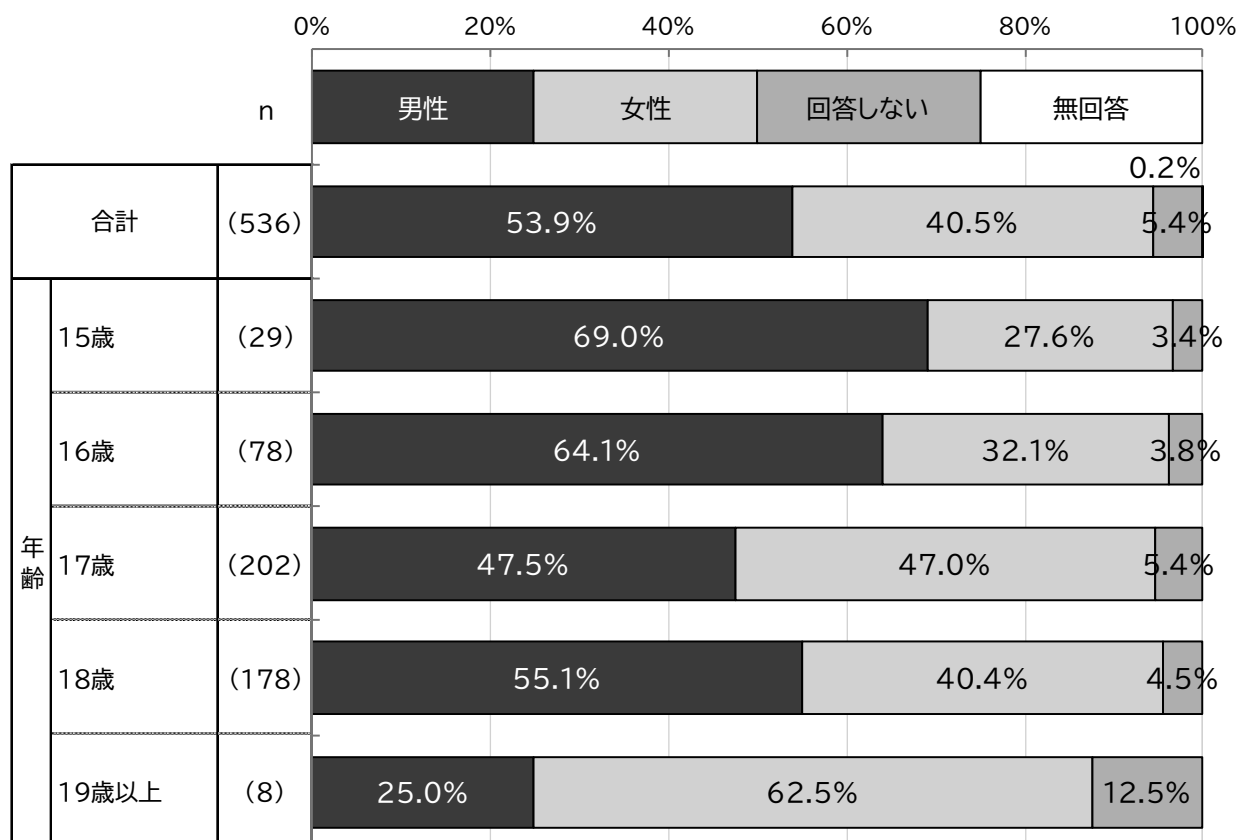
(1)性別・所属・住まい

- ・性別は男性の割合が53.9%、女性が40.5%で、女性に比べて男性が13.4ポイント高い。
- ・所属においては高等学校の割合が最も多く、男性54.4%、女性41.1%となっている。
- ・住まいは府中市内に比べて府中市外の割合が高く、府中市外のうち男性の割合は52.1%で女性の割合は43.7%となっている。府中市内に比べて、府中市外は男性の割合が低く女性の割合が高い。



(2)年齢

- ・17歳の回答数が最も多く202名、次いで18歳の回答数が178名となっている。
- ・15歳と16歳では男性と比べて女性の割合が半分以下となっており、17歳でほぼ同じ割合(約47%)、18歳では男性が55.1%、女性が40.4%となっている。



※41人は年齢非回答

V 調査票

府中市の生涯学習に関するアンケート調査

日頃より、市政にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。
本市では、これまで様々な生涯学習施策を実施してきましたが、近年の社会情勢や市民の価値観の変化、ライフスタイルの多様化などにより、学びの在り方やニーズは変化してきています。

このような中で、新たな「府中市生涯学習推進計画」を策定するに当たり、令和7年8月18日現在、本市にお住まいの18歳以上の方から、無作為に抽出した3,000人を対象にアンケート調査を実施します。

回答は無記名とし、結果は統計的に処理いたしますので、個人が特定されたり、回答内容が漏れたりすることはありません。

皆様からいただいたご意見は、本市の生涯学習をより充実させるための重要な基礎資料となります。調査の趣旨をご理解の上、是非ともご協力くださいますようお願いいたします。

調査へのご協力
のお願いです。



令和7年10月 府中市

ご回答に当たって

1 回答方法（2種類）

A) 紙の調査票（本調査票）による回答（郵送回答）

- 直接、調査票にご記入いただき、同封している返信用封筒に入れてポストに投函してください。
- 記入いただく際は、黒のボールペン又は濃い鉛筆でお願いします。

B) インターネットによる回答

- パソコン、タブレット、スマートフォンで下記のURL又は、右の二次元コードからアクセスをお願いします。
(所要時間：約10～15分程度)
URL：<https://enquete.cc/q/fuchuS>



2 注意点

- ご回答は1人1回限り、宛名のご本人がお答えください。ご記入が難しい場合は、ご家族の方が、ご本人の意思を確認しながらご記入ください。
- 当てはまる番号を選択いただくか、番号・文言を記入してください。1つだけ選ぶ質問と複数選ぶ質問があります。「その他」を選んだ場合は、具体的内容を記入ください。

3 締切日

- 返送及び回答は、令和7年**10月31日（金）**までをお願いします。
(郵便ポストに投函していただく場合、記名や切手は不要です。)



【問合せ先】

府中市文化スポーツ部文化生涯学習課 電話：042-335-4394

※ 返信用封筒に印刷されているバーコードは、郵便局での仕分け業務に必要なものであり、個人を特定するものではありません。なお、宛先は市が委託している調査委託機関です。

生涯学習活動について

<生涯学習の経験や関心などについてお伺いします。>

ここで言う生涯学習とは、豊かな人生を送るために、“誰もが” “いつでも” “どこでも” 生涯にわたってできる多様な学習のことです。

(例) 講座を受講する、サークル・NPO活動に参加する、公園で体操をする、ヨガやピラティスを行う、音楽の鑑賞や演奏をする、絵を描く、自宅で読書をする、スマホアプリで語学を習う、オンラインでスキル講座を受ける、子育ての集まりに参加する、地域でボランティアに参加するなど

問1

あなたは生涯学習をしたことがありますか、又はしていますか。そして、これからしてみたいと思いますか。

①過去(したことがあること)、②現在(今やっていること)、③将来(今後してみたいこと)の3つの視点で教えてください(当てはまるものをすべて枠に記入)。

1. 健康・スポーツに関すること(体操、ヨガ、ウォーキング、ジョギング、散歩など)
2. 文化・芸術に関すること(音楽、美術など)
3. 教養に関すること(文学、歴史、語学など)
4. パソコン・インターネットに関すること(ワード、エクセル、動画作成・配信など)
5. 仕事をする上で必要な知識・技能(リスキリング※1含む)
6. 家庭生活に役立つ技能(料理、収納など)
7. 地域活動・ボランティア活動やそのために必要な知識・技能
8. 子育て・教育に関すること
9. 福祉・介護に関すること
10. 自然・環境に関すること(清掃活動、リサイクルなど)
11. 防災・防犯に関すること
12. その他(具体的内容を枠に記入)
13. ない

※1 リスキリング:企業が主体となり、仕事や職業上で必要なスキルの大幅な変化に適應するために、新たに必要なスキルを学ぶことです。

①過去 (したことがあること)	②現在 (今やっていること)	③将来 (今後してみたいこと)
12 その他を選んだ方: 具体的内容	12 その他を選んだ方: 具体的内容	12 その他を選んだ方: 具体的内容

①～③のいずれかで1～12を選んだ方は問2へ
すべて「13. ない」方は問6へお進みください。

問 2

【問1の①過去～③将来のいずれかで「1～12」を選んだ方のみ】

それは、どのような方法で生涯学習をしましたか、又はしていますか。そして、これからしてみたいと思いますか。

①過去（したことがある方法）、②現在（今やっている方法）、③将来（今後してみたい方法）の3つの視点で教えてください（当てはまるものをすべて枠に記入）。

1. 生涯学習センターや文化センターの講座など（ふちゅうカレッジ出前講座※²含む）
2. 市民活動センター「プラッツ」や男女共同参画センター「フチャール」の講座など
3. 図書館、郷土の森博物館、美術館や府中の森芸術劇場の利用
4. 市内の体育施設などのスポーツ・体操教室
5. サークル活動・NPO活動など
6. 職場の研修、社内教育
7. 学校（高校、大学、大学院、専修学校、各種学校）の公開講座
8. スマホ・パソコンやインターネットなど（オンライン学習含む）の利用
9. 書籍、テレビ・ラジオや通信講座などの利用
10. その他（具体的内容を枠に記入）

※2 ふちゅうカレッジ出前講座：市民の皆様からの依頼を受け、市職員が講師として出向き、市政の様々なテーマについてお話する制度です。

①過去 (したことがある方法)	②現在 (今やっている方法)	③将来 (今後してみたい方法)
10 その他を選んだ方：具体的内容	10 その他を選んだ方：具体的内容	10 その他を選んだ方：具体的内容

問 3

【問1の①過去～②現在のいずれかで「1～12」を選んだ方のみ】

生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験をどのようにいかしていますか（当てはまるもの3つまで○）。

1. 自分の人生がより豊かになっている
2. 自分の健康の維持・増進に役立っている
3. 家庭・日常の生活にいかしている
4. 仕事や就職の上でいかしている
5. 資格の取得にいかしている
6. 地域活動・ボランティア活動にいかしている
7. 他の人の学習やスポーツ、文化活動などの指導にいかしている
8. 学業、学校生活の上でいかしている
9. その他（)
10. いかしていない

府中市の生涯学習の施策等について

<市の生涯学習事業への関心や要望についてお伺いします。>

問 9

今後、市民の生涯学習活動をもっと盛んにしていくために、充実してほしいサービスはどんなことですか（特に当てはまるもの3つまで○）。

1. 各世代のニーズに合った多様な講座やプログラム
2. インターネットを活用したオンライン学習
3. 学習活動を支える専門職員などの配置
4. 学習活動のための施設・設備の拡充
5. 学習活動の成果を発表する機会
6. 学習の成果が評価される仕組みづくり
7. 学習活動の相談窓口（講座や講師の紹介含む）
8. 効果的な情報の発信
9. 企業や大学との連携
10. その他（ ）

問 10

市の生涯学習に関する情報で望むものは何ですか（特に当てはまるもの3つまで○）。

1. 講座・教室の情報
2. イベント情報（講演・展覧会など）
3. 施設の情報
4. 学習グループ・団体などの情報
5. 講師や指導者の登録情報
6. 地域活動・ボランティアの情報
7. その他（ ）
8. 特にない

問 11

今後、市の生涯学習の拠点である生涯学習センターの移転・統合を見据え、再整備の検討を進めています。

新しい生涯学習センターに、どのような機能・サービスがあればよいと思いますか（特に当てはまるもの3つまで○）。

学習機能は中心市街地エリアに移転し、中央文化センター等と複合化して整備する予定です（体育施設・図書館は、現在の生涯学習センターの土地を含めて府中基地跡地留保地に整備する新総合体育館へ統合する予定です。）。

1. 多様な講座やセミナーの開催
2. 子ども・若者向けのプログラム
3. 自習・学習スペースの充実
4. カフェや休憩スペースの併設
5. デジタル学習環境の整備
6. 地域の交流拠点機能
7. 生涯学習に関する相談機能
8. 地域団体やサークル活動の場の提供
9. 子連れでも利用しやすい環境
10. 高齢者でも利用しやすい環境
11. 利用手続の簡素化
12. 利用しやすい開館時間
13. その他（ ）

問 12

市内には各地域に 11 の文化センターがありますが、あなたが利用したことのある施設はどれですか（特に当てはまるもの3つまで○）。

1. 窓口（証明書の請求等）
2. 会議室
3. 講堂
4. 和室
5. 料理講習室
6. 高齢者福祉館（大広間、談話室、健康コーナー等）
7. 児童館（工作室、遊戯室、キッズルーム等）
8. 図書館
9. その他（）
10. 利用したことがない

問 13

各地域の文化センターは、地区公民館としての機能があります。文化センターについて、生涯学習の観点から充実してほしい機能や、利用したいサービスはどんなことですか（特に当てはまるもの3つまで○）。

地区公民館は、地域住民が集い、学習や交流を通じて地域のつながりを深める場であり、講座やサークルなど様々な活動が展開されています。

1. 生涯学習に関する相談
2. 各種の講座や教室
3. 音楽や演劇の公演・上映会
4. デジタル環境の整備（施設内の Wi-Fi 等）
5. 市民の交流スペース
6. 子どもが参加できるイベント
7. 自習スペース
8. 自主グループの活動・発表
9. その他（）
10. 特にない



生涯学習の成果について

<生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験の成果についてお伺いします。>

市では、平成 17 年 3 月に府中市生涯学習審議会で提言された「学び返し」という市独自の考え方を生涯学習の理念として掲げてきました。

「学び返し」とは、市民の皆様が今まで学んできたことや身に付けた知識・技能などを地域や身近な方に教えることにより、学びを返したり、学び合ったりすることです。

(例) 伝統芸能(府中囃子など)の伝承、地域のサークルで語学を教える、地域の学童野球チームでコーチをする、季節の行事に関する料理や遊びを伝えるなど

問 14 あなたは「学び返し」をしたことがありますか(当てはまるもの1つに○)。

1. したことがある
2. したことがない ⇒ 問 16 へお進みください

問 15 【問 14 で「1. したことがある」を選んだ方のみ】
どのような学び返しをしていますか(又はしましたか。)(自由記述)

問 16 あなたは生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を、自分以外のためにいかしたいと思いますか(最も当てはまるもの1つに○)。

1. いかしたいと思う
2. いかしたいと思わない ⇒ 問 19 へお進みください
3. 生涯学習をしていない・する気はない ⇒ 問 20 へお進みください

問 17 【問 16 「1. いかしたいと思う」を選んだ方のみ】
それをどのようなことにいかしたいと思いますか(特に当てはまるもの3つまで○)。

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. 学校での学習支援 | 2. 学校の部活動等の支援 |
| 3. 地域美化活動 | 4. 交通安全活動 |
| 5. 防災・防犯活動 | 6. 福祉・介護支援活動 |
| 7. 子育て支援活動 | 8. 講座などの講師 |
| 9. 伝統文化・芸能の伝承 | 10. 学習や芸術、スポーツなどの実践や指導 |
| 11. 仲間内やサークル内での教え合い | 12. 個人の資格等を活用し、職業を通しての社会貢献 |
| 13. 民間団体(企業含む)への指導・支援 | |
| 14. その他(|) |

市民協働を通じた生涯学習について

<市民の方が協力して行う学習活動や地域の取組についてお伺いします。>

市では、平成26年10月に「市民協働都市」を宣言し、様々な取組を進めてきました。

「市民協働」とは、市民の皆さんや、市内で活動している様々な団体、事業者や教育機関、行政など、異なる立場の人たちが、それぞれの得意なことをいかし、協力して地域の様々な課題を解決することをいいます。

問 21

「生涯学習サポーター」をご存知ですか。また、登録したいと思いませんか（最も当てはまるもの1つに○）。

市では、市民の多様な学習機会の充実を図ることを目的に、文化・芸術活動をはじめとする専門知識・技術を持つ方を登録し、市民の求めに応じて講師を紹介する「生涯学習サポーター」制度があります。

1. 知っていて、既に登録している
2. 知っていて、まだ登録していないが、今後登録してみたい
3. 知っていて、登録するつもりはない
4. 知らなかったが、今後登録してみたい
5. 知らなかったし、登録するつもりもない

問 22

「生涯学習ファシリテーター・サポーター養成講座」をご存知ですか。また、受講したいと思いませんか（最も当てはまるもの1つに○）。

市では生涯学習ファシリテーター・サポーターを養成する講座を開催しています。「生涯学習ファシリテーター」とは、地域における生涯学習活動の事業企画・運営、また、情報や相談に応じるなど、市民の学習活動に対して支援を行う人のことです。

1. 知っていて、受講したことがある
2. 知っていて、今後受講してみたい
3. 知っているが、受講したいと思わない
4. 知らなかったが、受講してみたい
5. 知らなかったし、受講したいと思わない

問 23

学校と地域が連携・協働して、見守りやあいさつ運動、体験活動やボランティアなど、様々な活動に取り組む「地域学校協働活動」について、あなたのお住まいの地域で、このような活動がある場合、参加したいと思いますか（最も当てはまるもの1つに○）。

「地域学校協働活動」は、地域の多様な人々が参画し、学校と連携・協働して、子どもたちの成長支援や地域づくりを進める活動で、コミュニティ・スクール（学校と地域が協働して運営する学校）と一体的に推進されています。

1. 今すぐにでも参加したい
2. 今後参加したい
3. 活動内容によっては参加したい
4. 参加したいが難しい・できない
5. 参加したいとは思わない
6. 分からない

問 24

市民協働を通じて、生涯学習が盛んなまちをつくっていくために、特に重要だと思うことはどれですか（特に当てはまるもの3つまで○）。

1. 現在学習に参加できていない市民も学べる環境をつくる
2. 年齢・障害・国籍などにかかわらず多様な人が学べる環境をつくる
3. 子育て中や働く人も時間を気にせず参加できる機会をつくる
4. 学んだことを地域の課題解決につなげる事業を行う
5. 生涯学習を地域づくりにつなげる人材を育てる
6. 市民が学んだ成果を発揮し活躍できる機会を増やす
7. 生涯学習の情報を分かりやすく発信する
8. 施設と連携して講座の周知などを行い、学習機会を広げる
9. 市・NPO団体・生涯学習関係団体などが協力し合える体制を整える
10. 誰もが安心して利用できる施設環境を整える



あなた自身について

＜あなた自身について、当てはまるもの1つに○を付けてください。＞

(1)性別	1. 男性	2. 女性	3. 回答しない	
(2)年齢	1. 10～20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代
	5. 60代	6. 70代	7. 80代以上	
(3)ご職業	①お勤めの方	1. 事務職	2. 専門・技術職	
		3. 労務・サービス職	4. 役員・管理職	
	②自営の方 (家族従業も含む)	5. 商・工・サービス業	6. 個人事業主・自由業	
		7. 農林漁業		
	③パート・アルバイトの方	8. 内職・パート・フリーター（学生除く）		
	④職業をお持ちでない方	9. 主婦・主夫（家事専業）	10. 学生	
		11. 無職		
(4)お住まい	1. 朝日町	2. 押立町	3. 片町	4. 北山町
	5. 寿町	6. 小柳町	7. 是政	8. 幸町
	9. 栄町	10. 清水が丘	11. 白糸台	12. 新町
	13. 住吉町	14. 浅間町	15. 多磨町	16. 天神町
	17. 東芝町	18. 西原町	19. 西府町	20. 日鋼町
	21. 日新町	22. 八幡町	23. 晴見町	24. 府中町
	25. 分梅町	26. 本宿町	27. 本町	28. 緑町
	29. 南町	30. 宮西町	31. 宮町	32. 美好町
	33. 武蔵台	34. 紅葉丘	35. 矢崎町	36. 四谷
	37. 若松町			

自由意見

市の生涯学習の施策や市民の皆様の活動を推進していく上でご提案、ご意見などありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

返送及び回答は、令和7年 **10月31日（金）** までをお願いします。

問5 社会（政治、経済、環境、地域課題など）のことについて、もっと知ったり、関わっていくために、どんな機会があればよいと思いますか（当てはまるものすべてに○）。

1. 社会問題のことを学べる機会・イベント
2. 専門家や著名人（インフルエンサー）の話を直接聞ける講演会
3. 同世代が直接対話できる意見交換の場
4. 身近なテーマごとのワークショップの開催
5. 学校・大学・図書館など身近な場で学べる機会・イベント
6. 企業や団体の現場見学・体験
7. 実際の地域課題に関わる活動の機会・イベント
8. 意見を発信できるSNSやオンライン討論の場
9. SNS、オンラインなどで気軽に学べる情報提供
10. 分からない

問6 これから学んでみたい・取り組んでみたいことはありますか（当てはまるものすべてに○）。

1. 美術系（絵画、漫画、アニメ、デザインなど）
2. 写真・映像系（写真・動画の撮影や編集、SNSへの投稿など）
3. 音楽・パフォーマンス系（楽器演奏、バンド、演劇、ダンス、歌、コーラスなど）
4. スポーツ系（球技、水泳、武道、陸上など）
5. アウトドア系（キャンプ、登山、自然体験など）
6. 伝統文化系（華道、茶道、書道など）
7. 資格・スキル取得系（資格取得、キャリアアップなど）
8. クッキング系（お菓子作り、料理、レシピ研究など）
9. ファッション系（服作り、手芸、ヘアメイクなど）
10. 語学・国際交流系（英語や他言語、外国文化、留学、国際交流活動など）
11. サイエンス・テクノロジー系（ロボット制作、ドローン、科学実験など）
12. コンピュータ・インターネット系（プログラミング、ゲーム制作など）
13. 社会貢献・地域活動系（ボランティア、福祉、地域のイベント、防災活動など）
14. その他（ ）
15. 特にない

問7 【問6で「1～14」と回答した方】それはどこで学んだり、取り組んだりしてみたいですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | | |
|---------|------------------|-------|
| 1. 自宅 | 2. 外出や移動の時間（通学等） | 3. 学校 |
| 3. 府中市内 | 4. 府中市外 | |

